

令和元年度

総合計画のための市民意識調査結果報告書

川口市



# <目 次>

## 第1章 調査の概要

1. 回収結果	2
2. 報告書を読むにあたって	2
3. 標本誤差について	2
4. 調査回答者の属性	4
1) 性別	4
2) 年齢	4
3) 出生	5
4) 職業	5
5) 現在の勤務地及び学校所在地	6
6) 家族構成	6
7) 住居形態	7
8) 居住年数	7
9) 居住地域	8

## 第2章 調査結果

1. 川口市の居留意向	10
1) 居留意向	10
2) 居留意向（性別、性・年齢別）	11
3) 居留意向（出生別）	12
4) 居留意向（職業別）	12
5) 居留意向（勤務地別）	13
6) 居留意向（家族構成別）	13
7) 居留意向（住居形態別）	14
8) 居留意向（居住年数別）	14
9) 居留意向（地域別）	15
2. 川口市の良いところ	16
1) 良いところ、好きなおところ	16
2) 良いところ、好きなおところ（性・年齢別）	17
3) 良いところ、好きなおところ（出生別）	19
4) 良いところ、好きなおところ（勤務地別）	20
5) 良いところ、好きなおところ（住居形態別）	21
6) 良いところ、好きなおところ（居留意向別）	22
7) 良いところ、好きなおところ（地域別）	23

3. 川口市の良くないところ	24
1) 良くないところ、嫌いなところ	24
2) 良くないところ、嫌いなところ（性・年齢別）	25
3) 良くないところ、嫌いなところ（出生別）	27
4) 良くないところ、嫌いなところ（勤務地別）	28
5) 良くないところ、嫌いなところ（住居形態別）	29
6) 良くないところ、嫌いなところ（居住意向別）	30
7) 良くないところ、嫌いなところ（地域別）	31
4. 川口市の好きな場所、もの、行事	32
1) 好きな場所、もの、行事	32
2) 好きな場所、もの、行事（性・年齢別）	33
3) 好きな場所、もの、行事（勤務地別）	35
4) 好きな場所、もの、行事（居住意向別）	36
5) 好きな場所、もの、行事（地域別）	37
5. 川口市自治基本条例の周知状況	38
1) 川口市自治基本条例の周知状況	38
2) 川口市自治基本条例の周知状況（性別、性・年齢別）	39
6. 川口市の状況や取り組みについての実感	40
1) 状況や取り組みについての実感	40
2) 状況や取り組みについての実感（性・年齢別）	44
3) 状況や取り組みについての実感（地域別）	48
7. 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの	51
1) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの	51
2) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）	53
3) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性・年齢別）	54
4) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（地域別）	57
8. 川口市の都市整備に対する満足度	59
1) 都市整備に対する満足度	59
2) 都市整備に対する満足度（性・年齢別）	60
3) 都市整備に対する満足度（地域別）	61
9. 川口市の子育て・子育て環境づくりに対する充実度	62
1) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度	62
2) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度（性・年齢別）	64
3) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度（地域別）	65
10. 合併による変化	66
1) 合併による変化	66
2) 合併による変化（性別、性・年齢別）	67
3) 合併による変化（地域別）	68

11. 便利だと考える防災・災害情報の配信方法	69
1) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法	69
2) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法（性・年齢別）	70
3) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法（地域別）	71
12. 災害時の食料の備蓄	72
1) 災害時の食料の備蓄	72
2) 災害時の食料の備蓄（性別、性・年齢別）	73
3) 災害時の食料の備蓄（地域別）	74
13. 日本人住民と外国人住民が互いに暮らしやすいまちだと感じるか	75
1) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか	75
2) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか（性別、性・年齢別）	76
3) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか（地域別）	77
14. 共生のために市が力を入れるべき施策	78
1) 共生のために市が力を入れるべき施策	78
2) 共生のために市が力を入れるべき施策（性・年齢別）	79
3) 共生のために市が力を入れるべき施策（地域別）	80
15. 橋りょうの老朽化対策の認知度	81
1) 橋りょうの老朽化対策の認知度	81
2) 橋りょうの老朽化対策の認知度（性別、性・年齢別）	82
3) 橋りょうの老朽化対策の認知度（地域別）	83
16. 老朽化対策の進捗状況	84
1) 老朽化対策の進捗状況	84
2) 老朽化対策の進捗状況（性別、性・年齢別）	85
3) 老朽化対策の進捗状況（地域別）	86
17. 老朽化対策で安全性が高まると感じるか	87
1) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか	87
2) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか（性別、性・年齢別）	88
3) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか（地域別）	89
18. 老朽化対策で効果的な施策	90
1) 老朽化対策で効果的な施策	90
2) 老朽化対策で効果的な施策（性・年齢別）	91
3) 老朽化対策で効果的な施策（地域別）	92
19. 喫煙の有無	93
1) 喫煙の有無	93
2) 喫煙の有無（性別、性・年齢別）	94
3) 喫煙の有無（地域別）	95

20. 受動喫煙の認知度	96
1) 受動喫煙の認知度	96
2) 受動喫煙の認知度（性別、性・年齢別）	97
3) 受動喫煙の認知度（地域別）	98
21. 国の受動喫煙対策の認知度	99
1) 国の受動喫煙対策の認知度	99
2) 国の受動喫煙対策の認知度（性別、性・年齢別）	100
3) 国の受動喫煙対策の認知度（地域別）	101
22. 1年間に受動喫煙にあった施設	102
1) 1年間に受動喫煙にあった施設	102
2) 1年間に受動喫煙にあった施設（性・年齢別）	103
3) 1年間に受動喫煙にあった施設（地域別）	104
23. 今後の川口市のまちづくり	105
1) 今後の川口市のまちづくり	105
2) 今後の川口市のまちづくり（性・年齢別）	108
3) 今後の川口市のまちづくり（地域別）	110
<b>第3章 調査結果の分析</b>	
1) 川口市の特徴	112
2) 川口市の課題	114

**参考資料（調査票・単純集計結果）**

---

# 第1章 調査の概要

---

# 第1章 調査の概要

## 1. 回収結果

- 本意識調査は、川口市内在住の18歳以上の男女5,000人を対象に、令和元年6月3日から6月21日にかけて郵送にて実施した。調査対象者は、住民基本台帳をもとに無作為抽出した。
- 有効回答者数は1,642人、有効回答率は32.8%であった。

## 2. 報告書を読むにあたって

- 調査結果の%表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも100%になるとは限らない。
- 複数回答の質問は、回答数を100%として各選択肢の割合を算出しているため、合計は100%を超えている。
- 図表中のnは回答数を示している。
- 回答数が小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。
- 表中の記号の意味は、以下のとおりである。

全体値より	☆：15.1ポイント以上高い	★：15.1ポイント以上低い
	○：10.1～15ポイント高い	●：10.1～15ポイント低い
	△：5.1～10ポイント高い	▲：5.1～10ポイント低い

## 3. 標本誤差について

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数を調査した場合に得られる数値）から隔たっている可能性がある。（これを標本誤差という。）

この標本誤差の大きさは、95%の信頼度で、

$$\pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \cong \pm 2 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

を超えないことが確認されている。（N：母集団、n：標本数、P：出現率）



今回の調査では、n=1,642 であるから、例えば、ある回答（調査結果）が 20% (P=0.2) の場合、標本誤差は

$$\pm 2 \sqrt{\frac{0.2 \times (1-0.2)}{1,642}} \approx \pm 0.0197$$

となり、真の値は 95%の信頼度で 20%±1.97 の範囲内（18.03%～21.97%）にあることとなる。同様に計算したものが次表である。

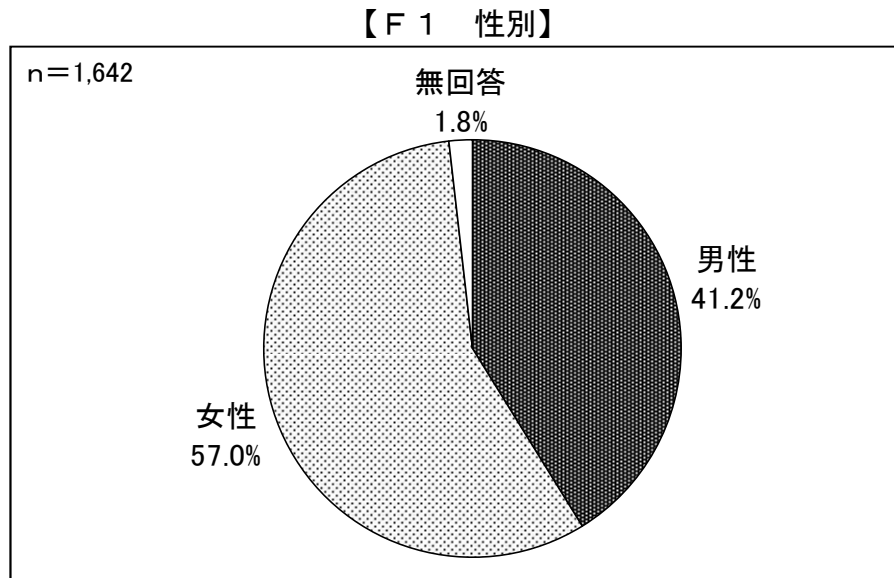
[ 標本誤差早見表（主なもの） ]

基数 (n)	回 答 率 (P)				
	90%または 10%	80%または 20%	70%または 30%	60%または 40%	50%
1,642	± 1.48	± 1.97	± 2.26	± 2.42	± 2.47
1,000	± 1.90	± 2.53	± 2.90	± 3.10	± 3.16
500	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.47
300	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77
100	± 6.00	± 8.00	± 9.17	± 9.80	± 10.00

#### 4. 調査回答者の属性

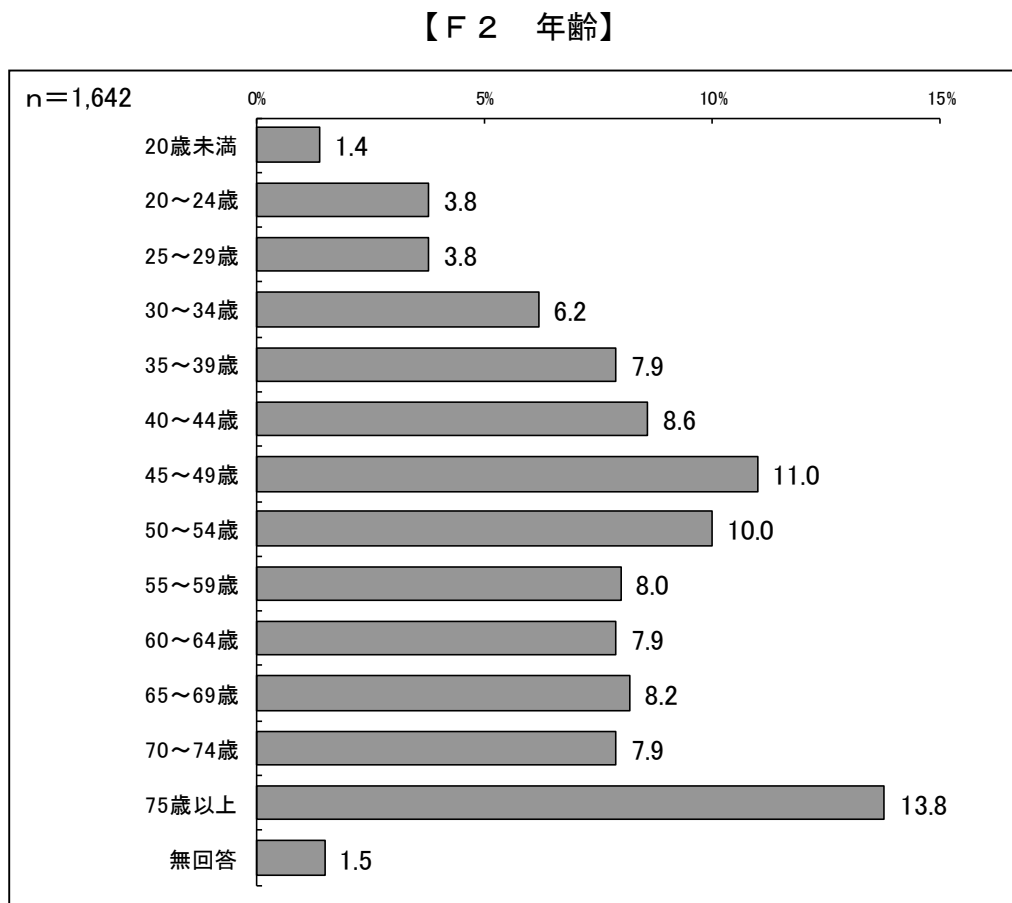
##### 1) 性別

- 回答者の性別は、「男性」41.2%、「女性」57.0%と「女性」が高くなっている。



##### 2) 年齢

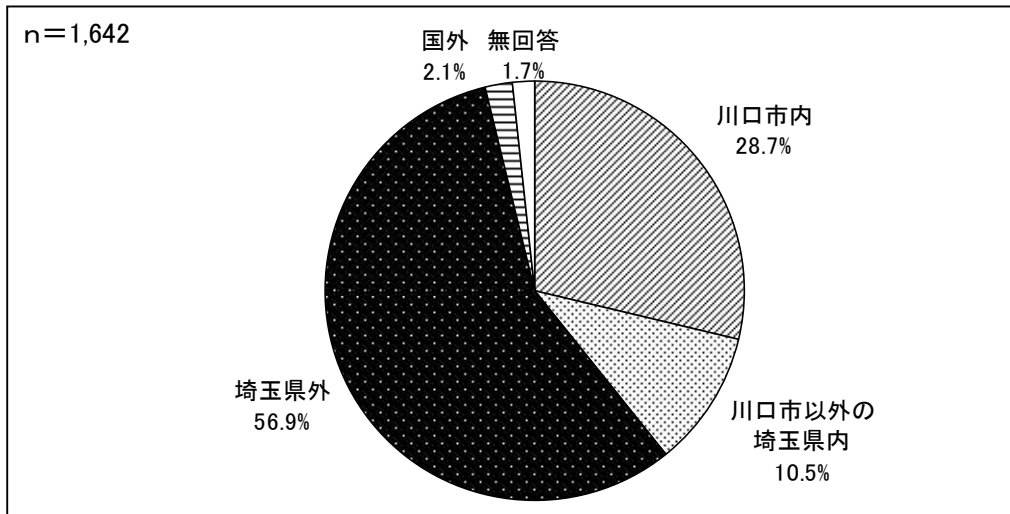
- 回答者の年齢は、「75歳以上」が13.8%と高くなっている。



### 3) 出生

- 回答者の出生は、「埼玉県外」が56.9%と高くなっている。

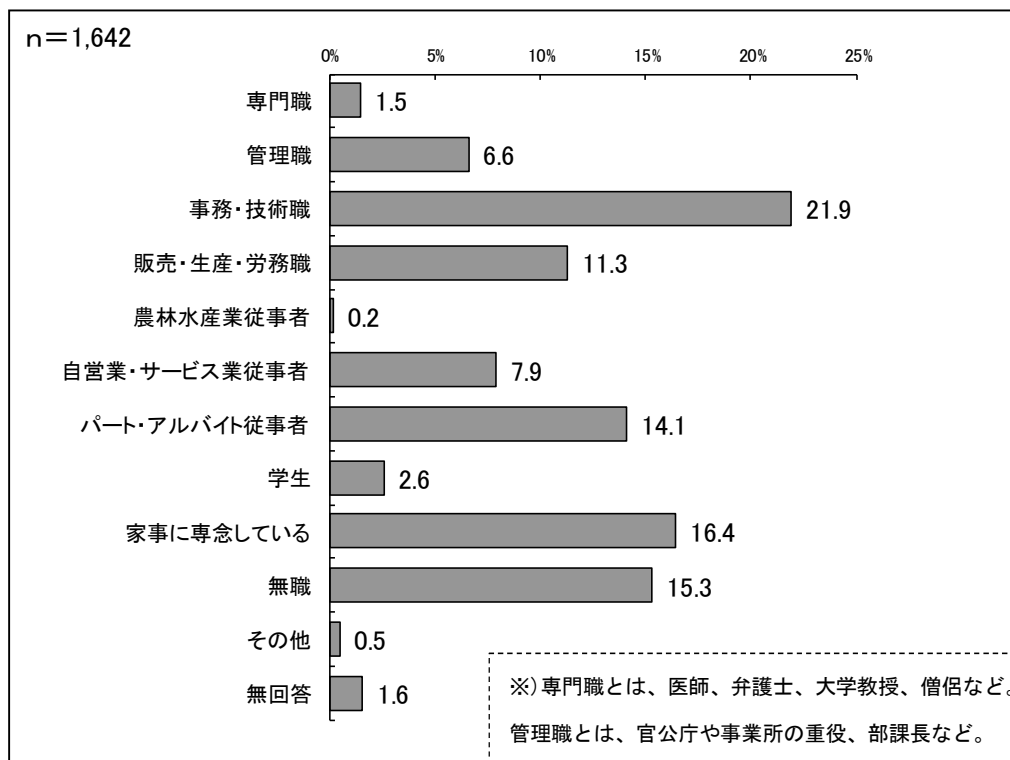
【F3 出生】



### 4) 職業

- 回答者の職業は、「事務・技術職」が21.9%と最も高く、次いで、「家事に専念している」、「無職」、「パート・アルバイト従事者」、「販売・生産・労務職」、「自営業・サービス業従事者」となっている。

【F4 職業】

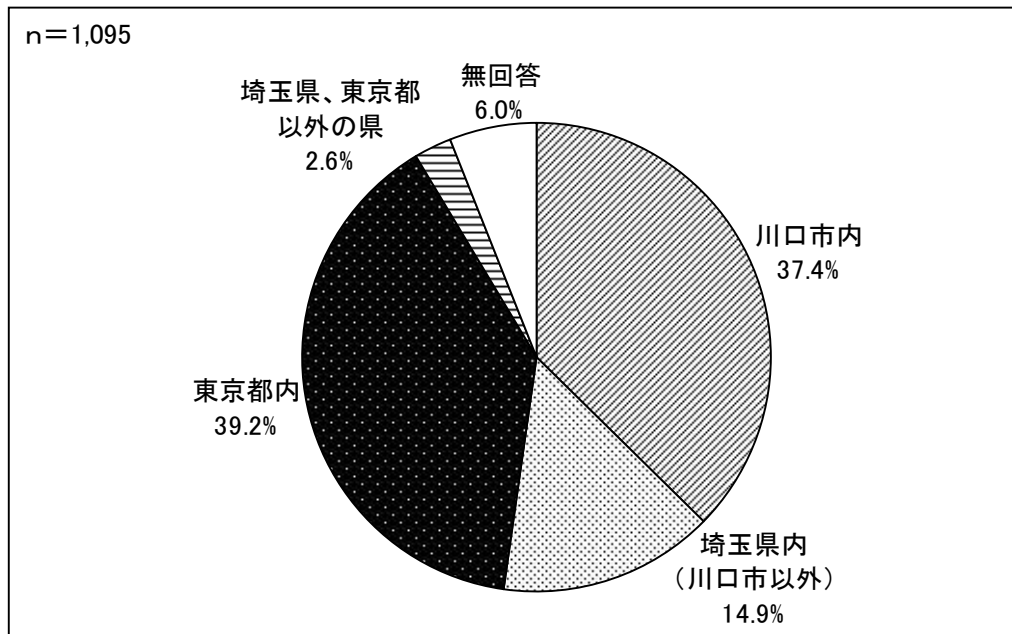


※) 専門職とは、医師、弁護士、大学教授、僧侶など。  
 管理職とは、官公庁や事業所の重役、部長など。  
 事務・技術職とは、一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など。  
 販売・生産・労務職とは、店員、工員、職人、運転手、作業員など。

5) 現在の勤務地及び学校所在地

- 回答者の中で就業者及び学生（家事に専念している、無職を除く）の勤務地等は、「東京都内」が39.2%と最も高く、「川口市内」が37.4%となっている。

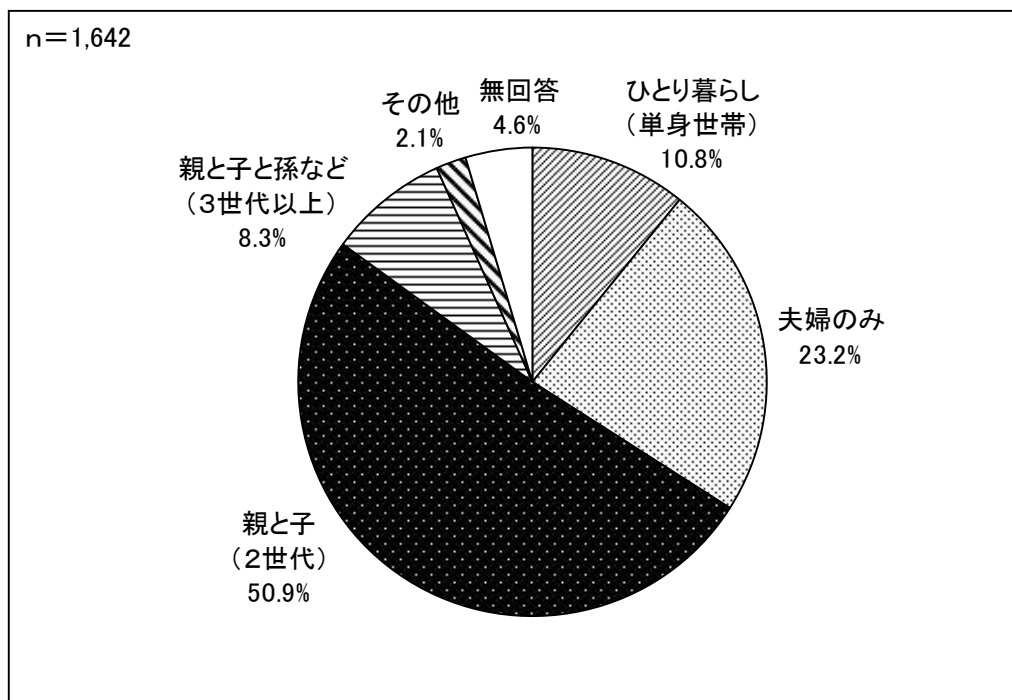
【F5 勤務地】



6) 家族構成

- 回答者の家族構成は、「親と子（2世代）」が50.9%と全体の約半数を占めている。

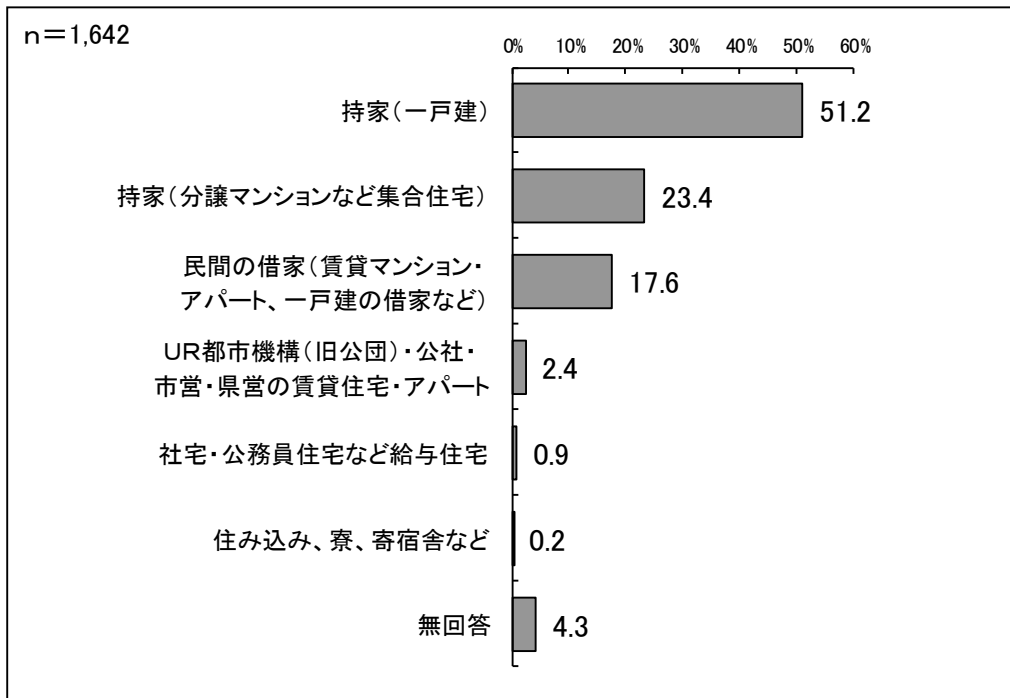
【F6 家族構成】



## 7) 住居形態

- 回答者の住居形態は「持家（一戸建）」が51.2%と全体の半数以上を占めている。

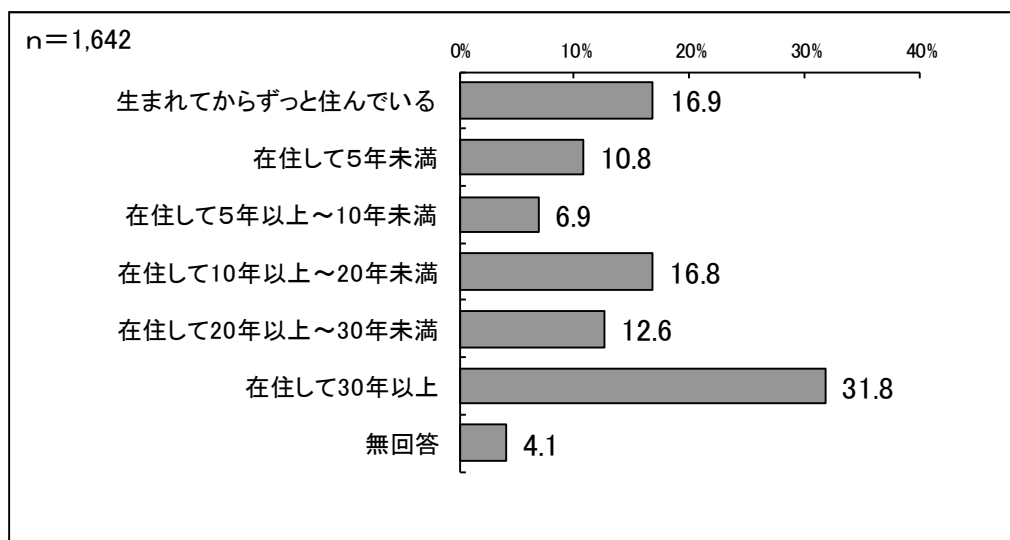
【F 7 住居形態】



## 8) 居住年数

- 回答者の居住年数は、「在住して30年以上」が31.8%と最も高く、次いで、「生まれてからずっと住んでいる」が16.9%、「在住して10年以上～20年未満」が16.8%となっている。

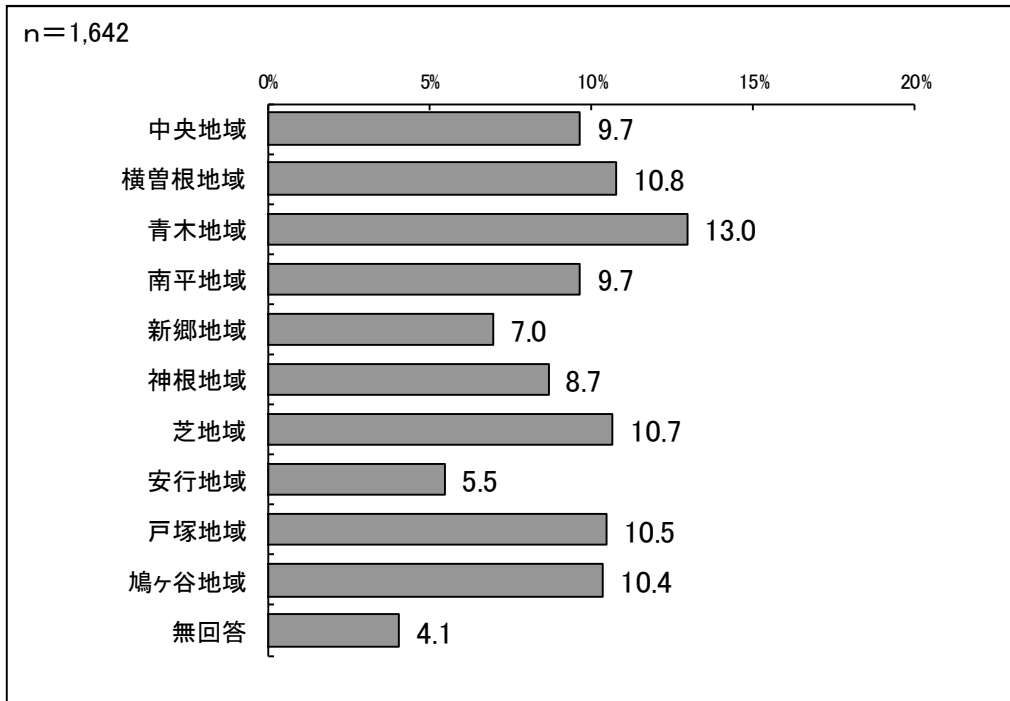
【F 8 居住年数】



### 9) 居住地域

- 回答者の居住地域は、「青木地域」が13.0%と最も高く、「横曽根地域」、「芝地域」、「戸塚地域」、「鳩ヶ谷地域」が約10%となっている。

【F 9 居住地域】



---

## 第2章 調査結果

---

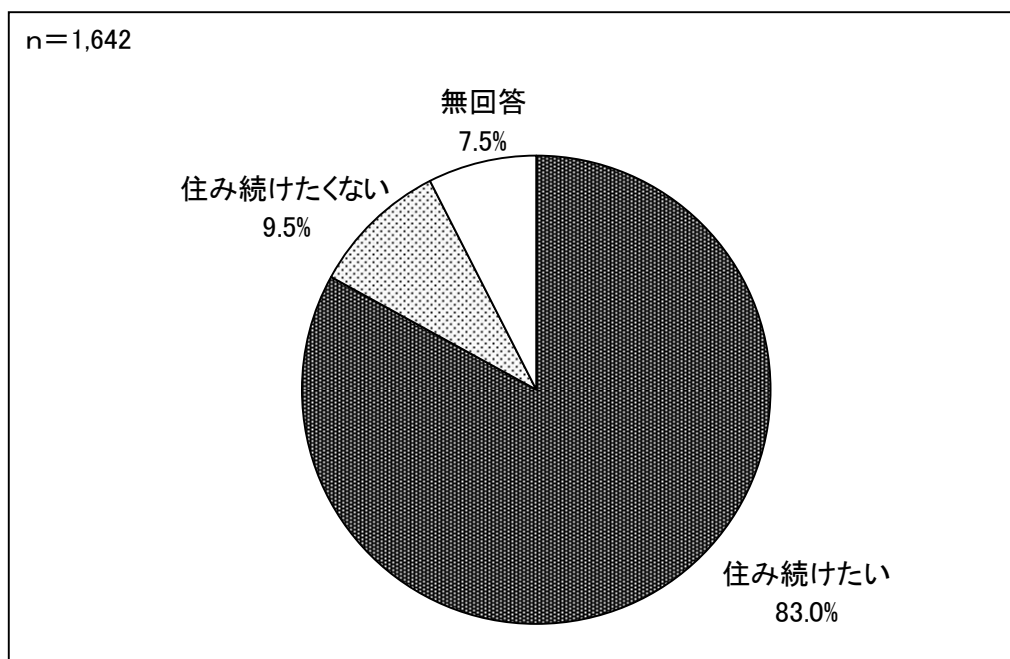
## 第2章 調査結果

### 1. 川口市の居住意向

#### 1) 居住意向

- 川口市の居住意向では、83.0%が今後も川口市に「住み続けたい」と回答しており、非常に高い割合を示している。
- 「住み続けたくない」と回答した人は9.5%にとどまっている。

【居住意向（全体）】



【居住意向の推移】

年度	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
平成18年度	1,763	76.8	21.9	1.3
平成19年度	1,882	84.1	14.6	1.3
平成20年度	1,792	82.6	11.4	6.0
平成21年度	1,607	83.2	10.3	6.5
平成22年度	1,900	84.1	10.4	5.5
平成23年度	1,662	84.9	10.3	4.8
平成24年度	1,610	82.7	11.1	6.2
平成25年度	1,558	82.1	11.9	6.0
平成26年度	1,513	83.2	15.1	1.7
平成27年度	1,621	82.2	12.2	5.6
平成28年度	1,785	83.3	10.5	6.2
平成29年度	1,822	83.8	10.5	5.7
平成30年度	1,719	82.0	12.3	5.8
令和元年度	1,642	83.0	9.5	7.5

※平成18年度は、「現在住んでいる地域に住み続けたいか」という質問に対する居住意向を示しています。



## 2) 居留意向（性別、性・年齢別）

- 性・年齢別にみると、「住み続けたい」との回答は、男性 40～49 歳が 88.0%、女性 65～74 歳が 87.4%と高くなっている。一方、「住み続けたくない」との回答は、女性 18～29 歳が 21.0%、男性 30～39 歳が 15.2%と高くなっている。

### 【居留意向（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体		1,642	83.0	9.5	7.5
男性		677	83.3	10.0	6.6
女性		936	82.7	9.4	7.9
男 性	18～29歳	65	78.5	13.8	7.7
	30～39歳	92	79.3	△ 15.2	5.4
	40～49歳	125	88.0	9.6	▲ 2.4
	50～59歳	116	86.2	12.9	▲ 0.9
	60～64歳	54	▲ 77.8	13.0	9.3
	65～74歳	129	84.5	6.2	9.3
	75歳以上	95	83.2	▲ 2.1	△ 14.7
女 性	18～29歳	81	▲ 76.5	○ 21.0	2.5
	30～39歳	140	82.9	10.7	6.4
	40～49歳	197	80.7	8.6	10.7
	50～59歳	179	79.9	10.6	9.5
	60～64歳	75	85.3	10.7	4.0
	65～74歳	135	87.4	5.2	7.4
	75歳以上	129	86.8	▲ 3.9	9.3

### 3) 居住意向（出生別）

- 出生別にみると、「住み続けたい」との回答は、国外が88.6%、川口市内が87.9%と高くなっている。

#### 【居住意向（出生別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
川口市内	471	87.9	6.4	5.7
川口市以外の埼玉県内	173	82.7	11.6	5.8
埼玉県外	935	80.5	11.0	8.4
国外	35	△ 88.6	8.6	2.9

### 4) 居住意向（職業別）

- 職業別にみると、「住み続けたい」との回答は、農林水産業従事者が100.0%、専門職（医師、弁護士、大学教授、僧侶など）が92.0%と高くなっている。一方、「住み続けたくない」との回答は、学生が25.6%と高くなっている。

#### 【居住意向（職業別）】

	(人)			(%)
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
専門職	25	△ 92.0	8.0	▲ 0.0
管理職	109	79.8	13.8	6.4
事務・技術職	360	84.2	11.4	4.4
販売・生産・労務職	185	81.6	9.2	9.2
農林水産業従事者	4	☆ 100.0	▲ 0.0	▲ 0.0
自営業・サービス業従事者	130	▲ 76.9	12.3	10.8
パート・アルバイト従事者	231	84.0	9.1	6.9
学生	43	● 72.1	☆ 25.6	▲ 2.3
家事に専念している	269	84.0	7.1	8.9
無職	252	85.7	5.2	9.1
その他	8	▲ 75.0	12.5	12.5

### 5) 居住意向（勤務地別）

- ・ 勤務地別にみると、「住み続けたい」との回答は、埼玉県、東京都以外の県が89.3%と高くなっている。

#### 【居住意向（勤務地別）】

	(人)		(%)	
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
川口市内	409	84.8	9.0	6.1
埼玉県内（川口市以外）	163	80.4	10.4	9.2
東京都内	429	80.0	14.5	5.6
埼玉県、東京都以外の県	28	△ 89.3	7.1	3.6

### 6) 居住意向（家族構成別）

- ・ 家族構成別にみると、「住み続けたい」との回答は、親と子と孫など（3世代以上）が89.1%と高くなっている。

#### 【居住意向（家族構成別）】

	(人)		(%)	
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
ひとり暮らし（単身世帯）	177	80.2	10.7	9.0
夫婦のみ	381	78.0	11.5	10.5
親と子（2世代）	836	86.5	8.7	4.8
親と子と孫など（3世代以上）	137	△ 89.1	5.1	5.8
その他	35	● 68.6	○ 20.0	11.4

### 7) 居住意向（住居形態別）

- 住居形態別にみると、「住み続けたくない」との回答は、社宅・公務員住宅など給与住宅が21.4%と高くなっている。

#### 【居住意向（住居形態別）】

	(人)		(%)	
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
持家（一戸建）	840	85.7	8.5	5.8
持家（分譲マンションなど集合住宅）	385	83.1	8.1	8.8
民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）	289	78.5	14.2	7.3
UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート	39	82.1	10.3	7.7
社宅・公務員住宅など給与住宅	14	78.6	○ 21.4	▲ 0.0
住み込み、寮、寄宿舍など	4	▲ 75.0	▲ 0.0	☆ 25.0

### 8) 居住意向（居住年数別）

- 居住年数別にみると、川口市での居住年数が長くなるにしたがい、「住み続けたい」との回答が概ね高くなる傾向にあり、在住して30年以上では86.8%、生まれてからずっと住んでいるでは87.4%となっている。一方、「住み続けたくない」との回答は、在住して5年以上～10年未満が15.8%、在住して5年未満が15.3%となっている。

#### 【居住意向（居住年数別）】

	(人)		(%)	
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
在住して5年未満	177	79.1	△ 15.3	5.6
在住して5年以上～10年未満	114	▲ 74.6	△ 15.8	9.6
在住して10年以上～20年未満	276	79.3	13.8	6.9
在住して20年以上～30年未満	207	84.1	10.6	5.3
在住して30年以上	522	86.8	5.4	7.9
生まれてからずっと住んでいる	278	87.4	6.5	6.1

9) 居住意向（地域別）

- 地域別にみると、「住み続けたい」との回答は、中央地域が 86.2%、神根地域が 86.0%とやや高くなっている。
- 「住み続けたくない」との回答は、鳩ヶ谷地域が 13.5%とやや高くなっている。

【居住意向（地域別）】

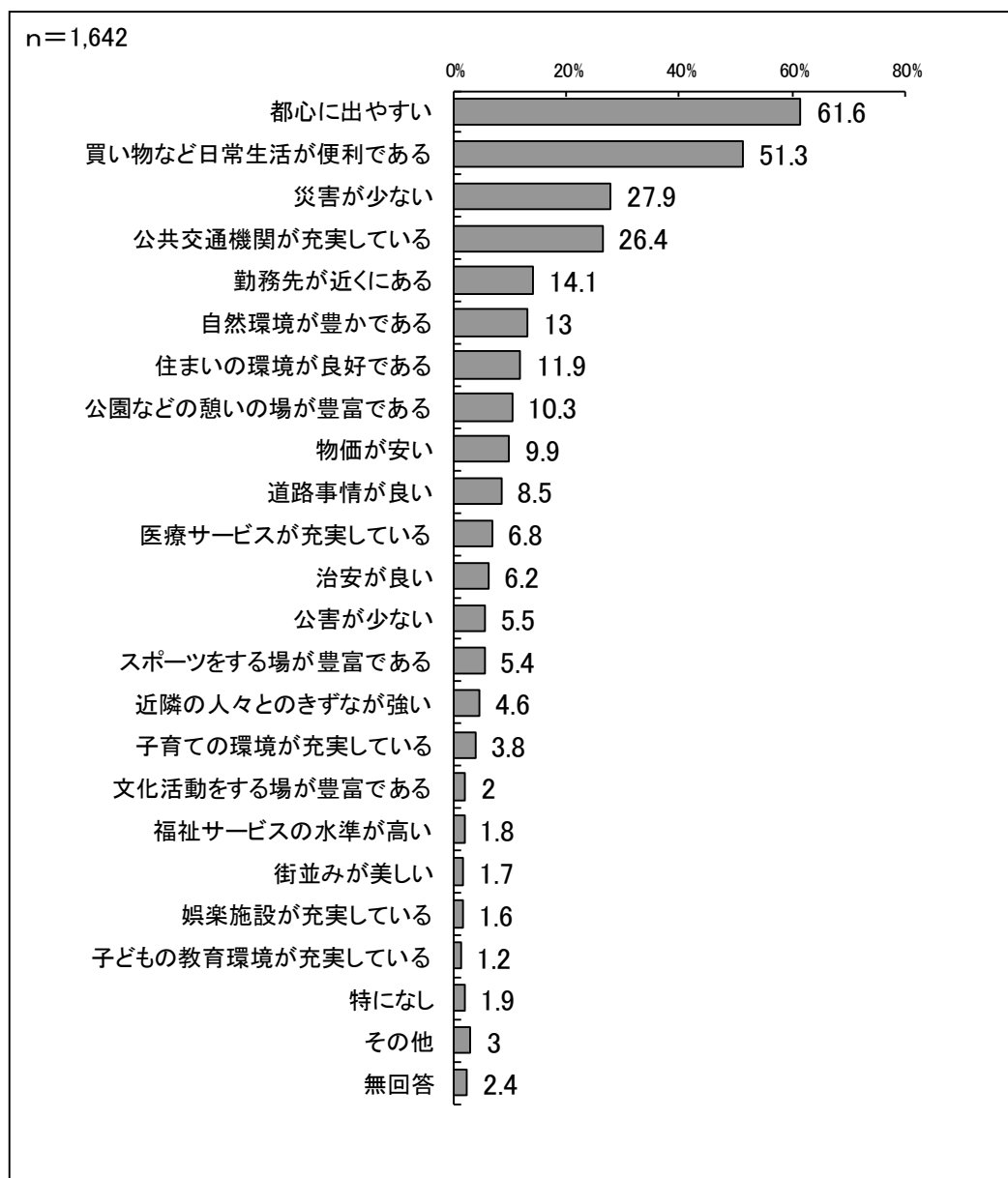
	(人)	(%)		
	合計	住み続けたい	住み続けたくない	無回答
全体	1,642	83.0	9.5	7.5
中央地域	159	86.2	8.2	5.7
横曽根地域	177	81.4	11.3	7.3
青木地域	213	83.6	9.4	7.0
南平地域	159	84.3	7.5	8.2
新郷地域	115	80.0	10.4	9.6
神根地域	143	86.0	7.0	7.0
芝地域	176	82.4	9.1	8.5
安行地域	90	83.3	8.9	7.8
戸塚地域	172	85.5	10.5	4.1
鳩ヶ谷地域	170	78.8	13.5	7.6

## 2. 川口市の良いところ

### 1) 良いところ、好きなどころ

- 川口市の良いところ、好きなどころとしては、「都心に出やすい」が61.6%と最も高く、次いで、「買い物など日常生活が便利である」が51.3%、「災害が少ない」が27.9%、「公共交通機関が充実している」が26.4%となっている。

【良いところ、好きなどころ（全体）（3つまで選択）】



## 2) 良いところ、好きなところ（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「都心に出やすい」は、女性 18～29 歳が 72.8%、男性 60～64 歳が 70.4%と高くなっている。
- ・ 「買い物など日常生活が便利である」は、女性 30～39 歳が 59.3%と高くなっている。
- ・ 「災害が少ない」は、女性 75 歳以上が 50.4%、女性 65～74 歳が 45.2%、女性 60～64 歳が 44.0%と高くなっている。
- ・ 「公共交通機関が充実している」は、男性 18～29 歳が 49.2%と高くなっている。

### 【良いところ、好きなところ（男性・年齢別）】

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
都心に出やすい	61.6	66.2	66.3	66.4	61.2	△ 70.4	▲ 55.0	56.8
買い物など日常生活が便利である	51.3	46.2	48.9	54.4	52.6	55.6	48.8	▲ 45.3
災害が少ない	27.9	▲ 18.5	★ 9.8	● 16.8	28.4	△ 33.3	○ 38.0	○ 38.9
公共交通機関が充実している	26.4	☆ 49.2	30.4	21.6	25.0	27.8	22.5	23.2
勤務先が近くにある	14.1	16.9	△ 20.7	△ 23.2	○ 26.7	16.7	9.3	▲ 4.2
自然環境が豊かである	13.0	▲ 6.2	8.7	8.8	10.3	13.0	△ 20.9	14.7
住まいの環境が良好である	11.9	9.2	12.0	12.0	12.9	▲ 5.6	14.0	9.5
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	9.2	7.6	12.0	11.2	9.3	11.6	12.6
物価が安い	9.9	6.2	9.8	8.8	8.6	13.0	9.3	11.6
道路事情が良い	8.5	4.6	△ 14.1	9.6	△ 17.2	7.4	9.3	9.5
医療サービスが充実している	6.8	6.2	6.5	6.4	5.2	7.4	7.8	☆ 24.2
治安が良い	6.2	7.7	2.2	3.2	7.8	1.9	9.3	△ 13.7
公害が少ない	5.5	4.6	2.2	5.6	6.0	1.9	7.0	5.3
スポーツをする場が豊富である	5.4	△ 10.8	5.4	6.4	6.9	▲ 0.0	3.9	8.4
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	1.5	1.1	1.6	5.2	1.9	4.7	△ 12.6
子育ての環境が充実している	3.8	6.2	7.6	5.6	4.3	1.9	0.0	1.1
文化活動をする場が豊富である	2.0	1.5	0.0	1.6	0.9	0.0	2.3	1.1
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.5	0.0	1.6	0.9	0.0	3.1	2.1
街並みが美しい	1.7	6.2	2.2	0.0	2.6	1.9	1.6	0.0
娯楽施設が充実している	1.6	3.1	4.3	2.4	2.6	0.0	1.6	3.2
子どもの教育環境が充実している	1.2	3.1	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0
特になし	1.9	3.1	4.3	2.4	1.7	3.7	0.8	0.0
その他	3.0	1.5	4.3	0.0	2.6	3.7	2.3	4.2
無回答	2.4	3.1	0.0	0.0	0.0	3.7	4.7	5.3

【良いところ、好きなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
都心に出やすい	61.6	○ 72.8	65.7	64.0	63.1	57.3	57.0	★ 46.5
買い物など日常生活が便利である	51.3	▲ 45.7	△ 59.3	51.3	55.9	50.7	48.9	49.6
災害が少ない	27.9	● 14.8	★ 8.6	23.9	24.0	☆ 44.0	☆ 45.2	☆ 50.4
公共交通機関が充実している	26.4	△ 32.1	25.0	25.4	29.1	25.3	24.4	22.5
勤務先が近くにある	14.1	11.1	△ 21.4	15.2	14.0	10.7	▲ 5.2	● 2.3
自然環境が豊かである	13.0	▲ 7.4	10.0	9.6	12.3	△ 20.0	15.6	△ 20.9
住まいの環境が良好である	11.9	14.8	△ 17.1	8.6	9.5	10.7	11.9	14.7
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	8.6	14.3	8.1	5.6	6.7	11.9	△ 15.5
物価が安い	9.9	8.6	10.0	8.6	11.2	6.7	12.6	10.1
道路事情が良い	8.5	3.7	6.4	5.1	8.9	5.3	8.9	7.8
医療サービスが充実している	6.8	▲ 1.2	2.9	2.0	5.6	4.0	3.7	△ 16.3
治安が良い	6.2	1.2	5.0	5.1	5.0	5.3	11.1	7.0
公害が少ない	5.5	2.5	1.4	4.6	4.5	2.7	5.9	○ 17.1
スポーツをする場が豊富である	5.4	7.4	2.9	4.6	5.0	6.7	6.7	3.1
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	3.7	2.9	1.5	2.2	4.0	4.4	△ 14.0
子育ての環境が充実している	3.8	7.4	△ 10.0	4.1	2.8	1.3	1.5	0.8
文化活動をする場が豊富である	2.0	0.0	0.0	1.5	1.7	2.7	3.7	△ 8.5
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.2	0.7	0.5	1.1	4.0	1.5	5.4
街並みが美しい	1.7	3.7	0.0	2.5	0.6	0.0	1.5	3.9
娯楽施設が充実している	1.6	2.5	2.1	1.0	1.1	0.0	0.7	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	2.5	2.9	2.0	0.0	1.3	0.7	1.6
特になし	1.9	6.2	0.7	2.0	1.7	1.3	1.5	0.8
その他	3.0	1.2	4.3	2.5	2.8	1.3	4.4	4.7
無回答	2.4	0.0	2.9	4.6	2.8	2.7	0.7	1.6



### 3) 良いところ、好きのところ（出生別）

- ・ 出生別にみると、「買い物など日常生活が便利である」は、国外が62.9%と高くなっている。
- ・ 「公園などの憩いの場が豊富である」は、国外が22.9%と高くなっている。

#### 【良いところ、好きのところ（出生別）】

(%)

	全体	川口市内	川口市以外の埼玉県内	埼玉県外	国外
都心に出やすい	61.6	62.6	62.4	61.0	62.9
買い物など日常生活が便利である	51.3	51.6	51.4	50.9	○ 62.9
災害が少ない	27.9	32.1	▲ 20.8	27.7	▲ 20.0
公共交通機関が充実している	26.4	29.3	△ 32.4	23.9	28.6
勤務先が近くにある	14.1	16.8	16.8	12.2	14.3
自然環境が豊かである	13.0	11.7	9.8	14.3	▲ 5.7
住まいの環境が良好である	11.9	10.4	9.2	12.5	△ 20.0
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	8.5	△ 16.2	9.7	○ 22.9
物価が安い	9.9	7.6	7.5	10.9	△ 17.1
道路事情が良い	8.5	8.3	5.2	9.3	5.7
医療サービスが充実している	6.8	7.2	3.5	7.3	5.7
治安が良い	6.2	6.8	6.4	5.5	△ 14.3
公害が少ない	5.5	5.9	4.6	5.2	2.9
スポーツをする場が豊富である	5.4	5.7	4.0	5.6	5.7
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	5.3	2.3	4.2	2.9
子育ての環境が充実している	3.8	4.0	4.0	3.4	△ 11.4
文化活動をする場が豊富である	2.0	2.1	2.3	1.7	5.7
福祉サービスの水準が高い	1.8	2.1	2.3	1.2	△ 8.6
街並みが美しい	1.7	0.8	0.6	2.4	2.9
娯楽施設が充実している	1.6	1.7	0.6	1.6	△ 8.6
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.3	0.0	1.3	2.9
特になし	1.9	1.9	2.9	1.8	0.0
その他	3.0	3.2	2.9	2.7	2.9
無回答	2.4	2.5	2.3	2.2	0.0

#### 4) 良いところ、好きなところ（勤務地別）

- ・ 勤務地別にみると、「都心に出やすい」は、東京都内が 74.1%、埼玉県、東京都以外の県が 67.9%と高くなっている。
- ・ 「買い物など日常生活が便利である」は、埼玉県、東京都以外の県が 60.7%と高くなっている。
- ・ 「公共交通機関が充実している」は、埼玉県、東京都以外の県が 42.9%と高くなっている。
- ・ 「勤務先が近くにある」は、川口市内が 34.5%と高くなっている。

#### 【良いところ、好きなところ（勤務地別）】

(%)

	全体	川口市内	埼玉県内 (川口市以外)	東京都内	埼玉県、東京都 以外の県
都心に出やすい	61.6	57.9	60.1	○ 74.1	△ 67.9
買い物など日常生活が便利である	51.3	48.9	50.3	53.6	△ 60.7
災害が少ない	27.9	32.0	23.3	● 14.0	● 14.3
公共交通機関が充実している	26.4	24.2	○ 38.7	25.2	☆ 42.9
勤務先が近くにある	14.1	☆ 34.5	15.3	10.3	● 3.6
自然環境が豊かである	13.0	15.9	8.6	8.4	▲ 7.1
住まいの環境が良好である	11.9	8.6	13.5	12.4	△ 21.4
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	8.6	12.9	10.7	▲ 3.6
物価が安い	9.9	7.6	4.9	13.5	10.7
道路事情が良い	8.5	8.1	8.6	11.4	3.6
医療サービスが充実している	6.8	4.9	9.2	4.2	3.6
治安が良い	6.2	6.8	2.5	4.2	7.1
公害が少ない	5.5	5.1	7.4	2.6	▲ 0.0
スポーツをする場が豊富である	5.4	6.4	6.7	4.7	7.1
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	3.2	3.1	2.6	0.0
子育ての環境が充実している	3.8	3.4	5.5	6.1	0.0
文化活動をする場が豊富である	2.0	1.7	0.6	1.4	0.0
福祉サービスの水準が高い	1.8	2.0	1.2	0.5	0.0
街並みが美しい	1.7	1.2	4.3	1.9	3.6
娯楽施設が充実している	1.6	1.0	3.1	2.3	3.6
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.2	2.5	1.4	0.0
特になし	1.9	1.7	3.1	2.6	0.0
その他	3.0	1.7	1.2	4.0	3.6
無回答	2.4	2.0	3.1	2.6	0.0

5) 良いところ、好きのところ（住居形態別）

- ・ 住居形態別にみると、「都心に出やすい」は、持家（分譲マンションなど集合住宅）が75.3%と高くなっている。
- ・ 「買い物など日常生活が便利である」は、持家（分譲マンションなど集合住宅）が63.4%と高くなっている。
- ・ 「災害が少ない」は、UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパートが35.9%、持家（一戸建）が35.1%と高くなっている。

【良いところ、好きのところ（住居形態別）】

	全体	持家 (一戸建)	持家（分譲 マンション など集合住 宅）	民間の借家 (賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など)	UR都市機 構（旧公 団）・公 社・市営・ 県営の賃 貸住宅・ア パート	社宅・公務 員住宅など 給与住宅	住み込み、 寮、寄宿舍 など
都心に出やすい	61.6	56.7	○ 75.3	62.3	▲ 53.8	64.3	★ 0.0
買い物など日常生活が便利である	51.3	47.3	○ 63.4	50.9	51.3	△ 57.1	★ 0.0
災害が少ない	27.9	△ 35.1	▲ 20.5	● 17.6	△ 35.9	● 14.3	25.0
公共交通機関が充実している	26.4	23.8	30.9	28.7	30.8	△ 35.7	25.0
勤務先が近くにある	14.1	13.2	11.4	△ 21.5	12.8	● 0.0	○ 25.0
自然環境が豊かである	13.0	17.0	▲ 7.8	▲ 7.6	12.8	● 0.0	○ 25.0
住まいの環境が良好である	11.9	11.2	13.5	11.1	10.3	14.3	● 0.0
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	10.8	9.9	10.4	10.3	● 0.0	○ 25.0
物価が安い	9.9	7.4	△ 15.6	9.7	7.7	14.3	▲ 0.0
道路事情が良い	8.5	8.9	7.8	8.0	10.3	▲ 0.0	▲ 0.0
医療サービスが充実している	6.8	7.3	7.5	3.8	△ 12.8	▲ 0.0	▲ 0.0
治安が良い	6.2	7.7	3.9	4.5	▲ 0.0	7.1	▲ 0.0
公害が少ない	5.5	6.5	3.1	4.2	△ 12.8	▲ 0.0	☆ 25.0
スポーツをする場が豊富である	5.4	5.5	4.7	6.6	7.7	▲ 0.0	☆ 25.0
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	6.3	2.1	1.7	0.0	0.0	0.0
子育ての環境が充実している	3.8	3.0	4.2	5.9	7.7	0.0	0.0
文化活動をする場が豊富である	2.0	1.9	3.4	0.3	5.1	0.0	☆ 25.0
福祉サービスの水準が高い	1.8	2.3	0.5	1.4	5.1	0.0	0.0
街並みが美しい	1.7	1.1	1.3	4.5	2.6	0.0	0.0
娯楽施設が充実している	1.6	1.2	1.3	2.8	2.6	△ 7.1	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.2	1.3	1.4	0.0	0.0	0.0
特になし	1.9	1.8	1.0	3.1	2.6	△ 7.1	0.0
その他	3.0	2.9	2.9	3.5	0.0	0.0	0.0
無回答	2.4	1.9	1.8	2.8	0.0	0.0	☆ 25.0

6) 良いところ、好きのところ（居留意向別）

- ・ 居留意向別にみると、「都心に出やすい」、「買い物など日常生活が便利である」、「公共交通機関が充実している」と考える人は、住み続けたいとしている人と住み続けたくないとしている人で、大きな差がある。

【良いところ、好きのところ（居留意向別）】

(%)

	全体	住み続けたい	住み続けたくない
都心に出やすい	61.6	64.0	● 50.6
買い物など日常生活が便利である	51.3	54.7	★ 35.3
災害が少ない	27.9	29.2	▲ 19.2
公共交通機関が充実している	26.4	29.1	● 15.4
勤務先が近くにある	14.1	14.7	13.5
自然環境が豊かである	13.0	14.2	▲ 5.8
住まいの環境が良好である	11.9	13.2	▲ 6.4
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	10.7	8.3
物価が安い	9.9	9.8	12.8
道路事情が良い	8.5	9.2	5.1
医療サービスが充実している	6.8	7.1	3.2
治安が良い	6.2	6.6	2.6
公害が少ない	5.5	5.5	3.2
スポーツをする場が豊富である	5.4	5.3	6.4
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	4.3	3.8
子育ての環境が充実している	3.8	4.3	1.3
文化活動をする場が豊富である	2.0	2.0	1.9
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.5	2.6
街並みが美しい	1.7	2.1	0.0
娯楽施設が充実している	1.6	2.0	0.0
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.5	0.0
特になし	1.9	1.0	△ 10.9
その他	3.0	3.1	1.9
無回答	2.4	0.1	1.9

7) 良いところ、好きのところ（地域別）

- ・ 地域別にみると、「都心に出やすい」は、横曽根地域が78.5%、中央地域が76.1%と高く、一方、安行地域が44.4%、神根地域が46.2%と低くなっている。
- ・ 「買い物など日常生活が便利である」は、中央地域が75.5%、横曽根地域が66.7%と高く、一方、神根地域が30.8%、安行地域が32.2%と低くなっている。
- ・ 「災害が少ない」は、神根地域が44.1%、新郷地域が40.0%と高く、一方、中央地域が15.7%と低くなっている。
- ・ 「自然環境が豊かである」は、安行地域が44.4%と高くなっている。

【良いところ、好きのところ（地域別）】

(%)

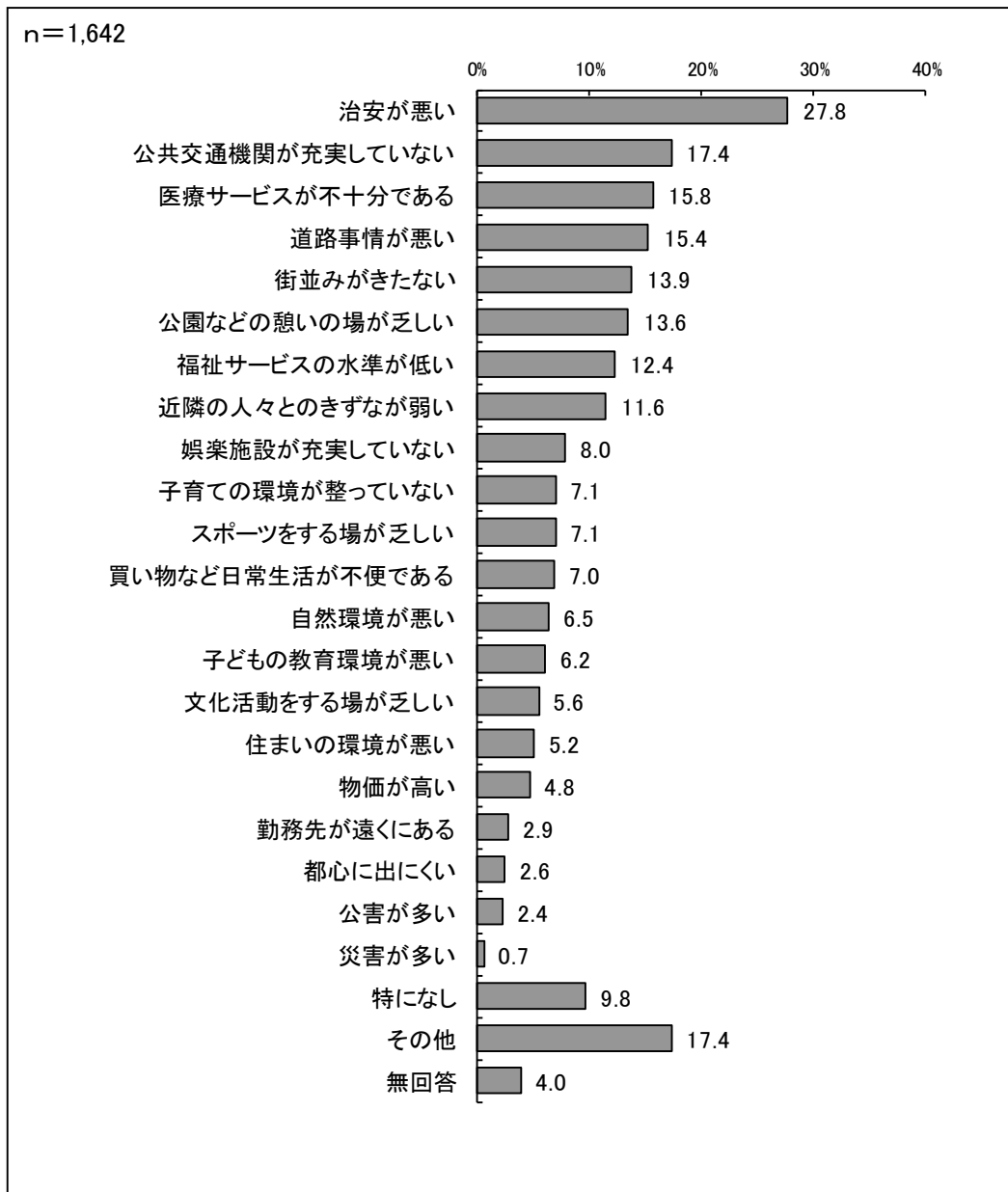
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
都心に出やすい	61.6	○ 76.1	☆ 78.5	60.1	△ 68.6	▲ 53.0	★ 46.2	65.3	★ 44.4	▲ 54.1	60.0
買い物など日常生活が便利である	51.3	☆ 75.5	☆ 66.7	○ 62.4	51.6	● 36.5	★ 30.8	54.5	★ 32.2	53.5	★ 34.7
災害が少ない	27.9	● 15.7	▲ 19.8	29.1	25.2	○ 40.0	☆ 44.1	32.4	28.9	24.4	29.4
公共交通機関が充実している	26.4	24.5	28.8	29.6	29.6	▲ 20.0	● 16.1	△ 33.5	● 13.3	△ 32.0	28.2
勤務先が近くにある	14.1	9.4	15.3	13.6	18.9	15.7	18.2	▲ 5.1	16.7	14.5	15.9
自然環境が豊かである	13.0	▲ 4.4	▲ 5.1	▲ 4.2	▲ 3.8	△ 20.0	☆ 28.7	▲ 6.3	☆ 44.4	△ 22.7	8.2
住まいの環境が良好である	11.9	11.3	11.9	11.3	11.3	11.3	12.6	8.5	13.3	15.7	10.0
公園などの憩いの場が豊富である	10.3	8.2	6.8	10.8	10.1	10.4	▲ 3.5	12.5	△ 15.6	△ 17.4	10.0
物価が安い	9.9	○ 22.0	10.2	13.6	10.7	10.4	8.4	5.1	8.9	▲ 1.7	8.2
道路事情が良い	8.5	4.4	4.0	9.9	11.9	7.0	9.1	6.8	10.0	9.9	11.2
医療サービスが充実している	6.8	4.4	4.5	8.9	6.9	5.2	△ 14.7	4.5	5.6	6.4	5.3
治安が良い	6.2	3.1	4.0	6.6	3.8	7.0	7.0	4.5	8.9	8.7	5.9
公害が少ない	5.5	1.9	2.8	4.7	3.8	8.7	△ 14.0	4.5	7.8	6.4	2.9
スポーツをする場が豊富である	5.4	0.6	4.0	6.6	4.4	7.0	6.3	5.7	△ 11.1	7.6	5.3
近隣の人々とのきずなが強い	4.6	3.1	1.7	4.2	3.8	7.0	3.5	4.0	6.7	2.3	5.9
子育ての環境が充実している	3.8	3.1	4.0	3.8	3.8	1.7	1.4	3.4	2.2	8.1	5.9
文化活動をする場が豊富である	2.0	1.9	1.7	2.8	1.9	1.7	4.9	1.1	3.3	1.2	1.2
福祉サービスの水準が高い	1.8	1.3	0.6	1.4	2.5	0.9	4.2	0.6	0.0	3.5	1.8
街並みが美しい	1.7	1.9	2.3	1.9	1.3	0.9	0.0	1.1	2.2	4.7	1.2
娯楽施設が充実している	1.6	1.9	3.4	1.9	1.9	0.9	1.4	1.1	1.1	1.2	1.2
子どもの教育環境が充実している	1.2	1.9	1.1	1.4	0.0	0.9	0.7	1.1	1.1	2.3	1.2
特になし	1.9	0.6	0.6	0.5	3.8	1.7	2.1	0.0	2.2	3.5	5.3
その他	3.0	4.4	3.4	2.8	2.5	5.2	2.8	1.7	3.3	0.6	3.5
無回答	2.4	1.3	4.5	2.8	1.3	2.6	1.4	4.0	3.3	1.2	1.2

### 3. 川口市の良いところ

#### 1) 良いところ、嫌いなところ

- 良いところ、嫌いなところとして、「治安が悪い」が 27.8%と最も高く、次いで、「公共交通機関が充実していない」が 17.4%、「医療サービスが不十分である」が 15.8%、「道路事情が悪い」が 15.4%となっている。

【良いところ、嫌いなところ（全体）（3つまで選択）】



## 2) 良くないところ、嫌いなところ（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「治安が悪い」は、男性 30～39 歳が 45.7%、男性 40～49 歳が 43.2%、女性 30～39 歳が 42.9%と高くなっている。
- ・ 「医療サービスが不十分である」は、女性 60～64 歳が 29.3%と高くなっている。
- ・ 「公園などの憩いの場が乏しい」は、女性 60～64 歳が 25.3%と高くなっている。
- ・ 「近隣の人々とのきずなが弱い」は、男性 75 歳以上が 23.2%、女性 75 歳以上が 21.7%と高くなっている。

### 【良くないところ、嫌いなところ（男性・年齢別）】

	全体	男性 (%)						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
治安が悪い	27.8	○ 41.5	☆ 45.7	☆ 43.2	30.2	31.5	★ 10.9	● 14.7
公共交通機関が充実していない	17.4	15.4	17.4	16.0	19.0	△ 24.1	▲ 10.1	▲ 10.5
医療サービスが不十分である	15.8	▲ 6.2	▲ 9.8	18.4	14.7	20.4	16.3	△ 23.2
道路事情が悪い	15.4	18.5	△ 21.7	10.4	17.2	20.4	13.2	16.8
街並みがきたない	13.9	16.9	13.0	14.4	△ 19.0	▲ 5.6	▲ 7.8	12.6
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	10.8	15.2	8.8	18.1	11.1	14.0	16.8
福祉サービスの水準が低い	12.4	● 1.5	▲ 3.3	8.0	12.1	13.0	13.2	16.8
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	9.2	▲ 2.2	8.0	13.8	△ 16.7	16.3	○ 23.2
娯楽施設が充実していない	8.0	10.8	10.9	10.4	5.2	3.7	7.0	7.4
子育ての環境が整っていない	7.1	▲ 1.5	6.5	11.2	7.8	7.4	5.4	▲ 1.1
スポーツをする場が乏しい	7.1	△ 15.4	5.4	7.2	9.5	3.7	7.0	7.4
買い物など日常生活が不便である	7.0	3.1	7.6	▲ 1.6	5.2	▲ 1.9	7.8	8.4
自然環境が悪い	6.5	9.2	8.7	3.2	6.0	3.7	6.2	3.2
子どもの教育環境が悪い	6.2	7.7	6.5	△ 12.8	9.5	3.7	4.7	▲ 1.1
文化活動をする場が乏しい	5.6	3.1	▲ 0.0	1.6	9.5	△ 14.8	7.0	7.4
住まいの環境が悪い	5.2	4.6	6.5	2.4	5.2	5.6	5.4	3.2
物価が高い	4.8	6.2	7.6	3.2	4.3	0.0	7.0	4.2
勤務先が遠くにある	2.9	△ 12.3	2.2	6.4	2.6	3.7	0.8	1.1
都心に出にくい	2.6	4.6	1.1	0.8	3.4	1.9	3.1	4.2
公害が多い	2.4	4.6	2.2	5.6	0.9	0.0	2.3	0.0
災害が多い	0.7	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	1.1
特になし	9.8	6.2	10.9	10.4	9.5	9.3	△ 16.3	11.6
その他	17.4	15.4	20.7	18.4	13.8	22.2	16.3	▲ 9.5
無回答	4.0	3.1	1.1	0.8	1.7	5.6	5.4	8.4

【良くないところ、嫌いなところ（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
治安が悪い	27.8	○ 40.7	☆ 42.9	28.9	25.1	26.7	★ 8.1	● 14.7
公共交通機関が充実していない	17.4	△ 24.7	15.0	18.8	20.1	14.7	19.3	20.9
医療サービスが不十分である	15.8	▲ 8.6	▲ 7.9	15.2	19.6	○ 29.3	17.0	14.7
道路事情が悪い	15.4	▲ 7.4	10.7	18.3	16.2	18.7	12.6	18.6
街並みがきたない	13.9	▲ 8.6	16.4	14.2	16.2	14.7	15.6	10.1
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	13.6	12.9	14.2	11.7	○ 25.3	11.9	11.6
福祉サービスの水準が低い	12.4	▲ 3.7	▲ 5.7	10.7	△ 19.6	△ 20.0	△ 17.8	17.1
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	8.6	▲ 6.4	8.1	7.3	13.3	14.1	○ 21.7
娯楽施設が充実していない	8.0	△ 17.3	△ 13.6	10.7	6.1	5.3	▲ 2.2	3.9
子育ての環境が整っていない	7.1	○ 17.3	△ 15.0	10.2	5.6	6.7	2.2	▲ 0.8
スポーツをする場が乏しい	7.1	2.5	10.0	6.1	7.8	6.7	5.2	5.4
買い物など日常生活が不便である	7.0	8.6	6.4	5.1	11.2	2.7	8.1	△ 13.2
自然環境が悪い	6.5	8.6	5.7	3.0	8.9	6.7	10.4	7.8
子どもの教育環境が悪い	6.2	○ 17.3	6.4	5.1	3.9	4.0	6.7	▲ 0.0
文化活動をする場が乏しい	5.6	6.2	2.1	5.6	3.4	△ 12.0	8.1	2.3
住まいの環境が悪い	5.2	2.5	4.3	6.6	5.0	9.3	6.7	4.7
物価が高い	4.8	6.2	8.6	2.5	3.4	6.7	3.7	4.7
勤務先が遠くにある	2.9	2.5	5.0	2.0	3.4	0.0	0.0	1.6
都心に出にくい	2.6	1.2	2.1	1.5	1.1	2.7	3.7	6.2
公害が多い	2.4	0.0	1.4	1.0	6.7	2.7	2.2	1.6
災害が多い	0.7	0.0	2.1	0.5	1.1	0.0	0.7	1.6
特になし	9.8	8.6	7.1	9.6	7.8	6.7	11.1	11.6
その他	17.4	▲ 8.6	17.9	21.8	19.6	▲ 10.7	20.0	18.6
無回答	4.0	3.7	2.9	5.1	3.9	2.7	4.4	4.7



### 3) 良くないところ、嫌いなところ（出生別）

- 出生別にみると、「治安が悪い」は、川口市以外の埼玉県内が 38.2%と高くなっている。
- 「特になし」は、国外が 20.0%と高くなっている。

#### 【良くないところ、嫌いなところ（出生別）】

(%)

	全体	川口市内	川口市以外の 埼玉県内	埼玉県外	国外
治安が悪い	27.8	27.4	○ 38.2	26.4	22.9
公共交通機関が充実していない	17.4	17.2	13.9	18.3	14.3
医療サービスが不十分である	15.8	15.3	13.3	17.0	● 5.7
道路事情が悪い	15.4	15.9	15.6	15.4	11.4
街並みがきたない	13.9	13.2	17.9	13.4	▲ 8.6
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	17.0	11.0	12.7	8.6
福祉サービスの水準が低い	12.4	12.5	9.2	12.4	11.4
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	9.6	12.1	12.8	11.4
娯楽施設が充実していない	8.0	8.5	6.9	8.1	5.7
子育ての環境が整っていない	7.1	8.1	8.7	6.5	5.7
スポーツをする場が乏しい	7.1	8.9	8.1	5.7	11.4
買い物など日常生活が不便である	7.0	7.0	6.4	7.2	5.7
自然環境が悪い	6.5	7.4	5.8	5.9	11.4
子どもの教育環境が悪い	6.2	8.5	6.4	5.0	5.7
文化活動をする場が乏しい	5.6	4.7	3.5	6.2	2.9
住まいの環境が悪い	5.2	4.9	5.8	5.1	2.9
物価が高い	4.8	5.9	7.5	3.9	0.0
勤務先が遠くにある	2.9	2.3	1.7	3.1	△ 8.6
都心に出にくい	2.6	2.1	2.9	2.8	0.0
公害が多い	2.4	3.0	2.3	2.2	0.0
災害が多い	0.7	0.8	0.6	0.5	0.0
特になし	9.8	10.2	9.8	9.5	○ 20.0
その他	17.4	16.6	18.5	17.8	▲ 8.6
無回答	4.0	3.6	6.4	3.6	0.0

#### 4) 良くないところ、嫌いなところ（勤務地別）

- ・ 勤務地別にみると、「治安が悪い」は、東京都内が36.1%、埼玉県内（川口市以外）が34.4%と高くなっている。
- ・ 「道路事情が悪い」は、埼玉県、東京都以外の県が25.0%と高くなっている。

#### 【良くないところ、嫌いなところ（勤務地別）】

(%)

	全体	川口市内	埼玉県内 (川口市以外)	東京都内	埼玉県、東京都 以外の県
治安が悪い	27.8	30.6	△ 34.4	△ 36.1	25.0
公共交通機関が充実していない	17.4	19.3	13.5	20.3	14.3
医療サービスが不十分である	15.8	15.9	15.3	14.9	▲ 10.7
道路事情が悪い	15.4	19.6	14.7	12.6	△ 25.0
街並みがきたない	13.9	14.7	▲ 8.6	15.4	14.3
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	15.6	15.3	9.6	14.3
福祉サービスの水準が低い	12.4	13.4	12.3	8.2	▲ 7.1
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	11.0	13.5	▲ 6.1	7.1
娯楽施設が充実していない	8.0	9.3	9.8	7.7	7.1
子育ての環境が整っていない	7.1	10.3	3.1	7.7	10.7
スポーツをする場が乏しい	7.1	9.5	7.4	4.2	3.6
買い物など日常生活が不便である	7.0	6.4	4.9	6.3	▲ 0.0
自然環境が悪い	6.5	6.1	4.3	5.4	10.7
子どもの教育環境が悪い	6.2	6.6	8.6	7.0	△ 14.3
文化活動をする場が乏しい	5.6	5.9	3.7	6.1	7.1
住まいの環境が悪い	5.2	5.4	4.9	4.9	▲ 0.0
物価が高い	4.8	4.6	6.7	3.5	7.1
勤務先が遠くにある	2.9	0.5	4.3	6.1	○ 17.9
都心に出にくい	2.6	1.5	1.8	2.1	0.0
公害が多い	2.4	2.9	1.2	2.3	0.0
災害が多い	0.7	0.2	0.6	0.5	0.0
特になし	9.8	8.8	11.0	8.6	7.1
その他	17.4	16.4	12.9	21.7	△ 25.0
無回答	4.0	2.4	4.3	4.2	0.0

5) 良くないところ、嫌いなところ（住居形態別）

- ・ 住居形態別にみると、「治安が悪い」は、民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）が36.7%と高くなっている。
- ・ 「公共交通機関が充実していない」は、UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパートが23.1%と高くなっている。

【良くないところ、嫌いなところ（住居形態別）】

(%)

	全体	持家 (一戸建)	持家(分譲 マンション など集合住 宅)	民間の借家 (賃貸マン ション・ア パート、一 戸建の借家 など)	UR都市機 構(旧公 団)・公 社・市営・ 県営の賃 貸住宅・ア パート	社宅・公務 員住宅など 給与住宅	住み込み、 寮、寄宿舍 など
治安が悪い	27.8	25.7	27.0	△ 36.7	▲ 20.5	☆ 57.1	25.0
公共交通機関が充実していない	17.4	19.4	14.3	15.6	△ 23.1	14.3	★ 0.0
医療サービスが不十分である	15.8	18.5	15.6	▲ 10.4	▲ 10.3	▲ 7.1	△ 25.0
道路事情が悪い	15.4	17.9	11.7	15.2	12.8	14.3	★ 0.0
街並みがきたない	13.9	12.4	16.4	14.9	● 2.6	○ 28.6	● 0.0
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	14.8	13.8	10.0	15.4	● 0.0	● 0.0
福祉サービスの水準が低い	12.4	12.3	12.2	10.7	△ 20.5	● 0.0	● 0.0
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	12.3	10.9	11.4	△ 20.5	● 0.0	● 0.0
娯楽施設が充実していない	8.0	7.9	6.5	11.8	▲ 2.6	▲ 0.0	▲ 0.0
子育ての環境が整っていない	7.1	7.1	4.9	10.4	5.1	△ 14.3	▲ 0.0
スポーツをする場が乏しい	7.1	6.9	7.5	5.9	△ 12.8	7.1	▲ 0.0
買い物など日常生活が不便である	7.0	9.8	▲ 1.8	5.2	5.1	▲ 0.0	☆ 25.0
自然環境が悪い	6.5	5.6	7.3	8.0	5.1	△ 14.3	▲ 0.0
子どもの教育環境が悪い	6.2	6.9	5.5	6.6	5.1	7.1	▲ 0.0
文化活動をする場が乏しい	5.6	6.4	5.5	3.5	▲ 0.0	7.1	▲ 0.0
住まいの環境が悪い	5.2	4.4	3.9	8.0	△ 10.3	7.1	☆ 25.0
物価が高い	4.8	4.6	1.8	7.6	△ 10.3	0.0	0.0
勤務先が遠くにある	2.9	2.6	2.9	3.8	7.7	0.0	0.0
都心に出にくい	2.6	2.9	0.3	2.4	△ 10.3	7.1	0.0
公害が多い	2.4	2.1	3.6	1.4	2.6	7.1	0.0
災害が多い	0.7	0.5	0.8	0.7	0.0	△ 7.1	0.0
特になし	9.8	8.6	11.9	11.1	7.7	7.1	☆ 25.0
その他	17.4	17.1	20.0	15.6	▲ 10.3	14.3	△ 25.0
無回答	4.0	3.2	3.9	4.5	2.6	0.0	☆ 25.0

6) 良くないところ、嫌いなところ（居住意向別）

- ・ 居住意向別にみると、住み続けたくないとする人は、「治安が悪い」が 35.3%と高く、次いで「街並みがきたない」が 27.6%と高くなっている。

【良くないところ、嫌いなところ（居住意向別）】

(%)

	全体	住み続けたい	住み続けたくない
治安が悪い	27.8	27.2	△ 35.3
公共交通機関が充実していない	17.4	16.7	△ 25.6
医療サービスが不十分である	15.8	15.7	△ 22.4
道路事情が悪い	15.4	15.3	19.2
街並みがきたない	13.9	12.3	○ 27.6
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	14.4	10.3
福祉サービスの水準が低い	12.4	12.4	12.8
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	12.0	12.8
娯楽施設が充実していない	8.0	8.4	8.3
子育ての環境が整っていない	7.1	6.5	△ 15.4
スポーツをする場が乏しい	7.1	7.3	6.4
買い物など日常生活が不便である	7.0	6.7	10.3
自然環境が悪い	6.5	6.6	7.1
子どもの教育環境が悪い	6.2	5.2	○ 16.7
文化活動をする場が乏しい	5.6	5.6	7.7
住まいの環境が悪い	5.2	4.3	△ 12.2
物価が高い	4.8	4.6	3.8
勤務先が遠くにある	2.9	2.9	5.1
都心に出にくい	2.6	2.2	6.4
公害が多い	2.4	2.5	1.9
災害が多い	0.7	0.7	0.6
特になし	9.8	11.2	▲ 2.6
その他	17.4	16.4	△ 26.3
無回答	4.0	2.0	0.0

7) 良くないところ、嫌いなところ（地域別）

- ・ 地域別にみると、「治安が悪い」は、青木地域が 34.3%、横曽根地域が 33.3%と高くなっている。
- ・ 「公共交通機関が充実していない」は、安行地域が 36.7%と高くなっている。
- ・ 「道路事情が悪い」は、新郷地域が 25.2%と高くなっている。
- ・ 「街並みがきたない」は、横曽根地域が 23.7%と高くなっている。
- ・ 「公園などの憩いの場が乏しい」は、神根地域が 24.5%と高くなっている。

【良くないところ、嫌いなところ（地域別）】

(%)

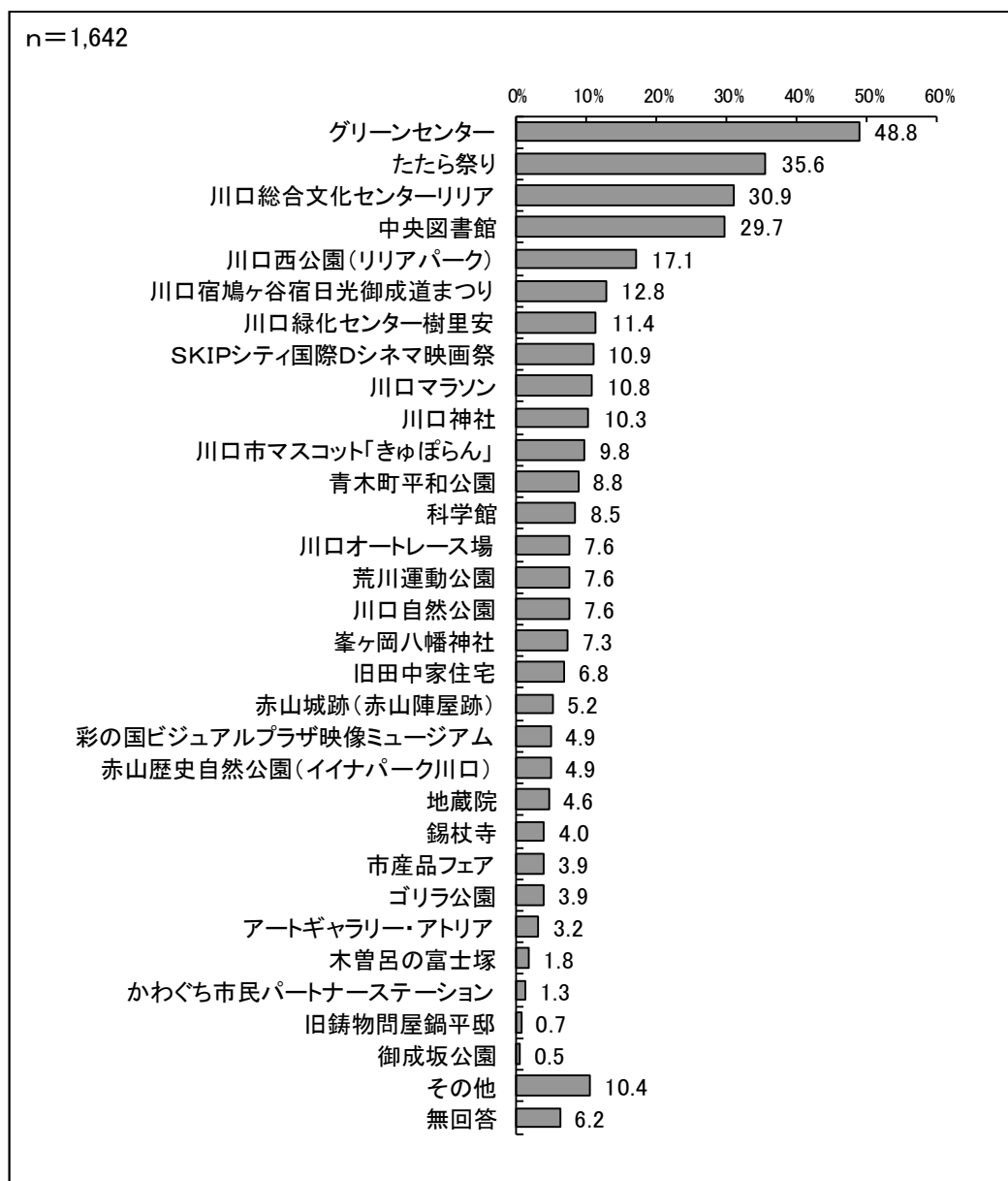
	全体	中央 地域	横曽根 地域	青木 地域	南平 地域	新郷 地域	神根 地域	芝 地域	安行 地域	戸塚 地域	鳩ヶ谷 地域
治安が悪い	27.8	27.7	△ 33.3	△ 34.3	27.7	▲ 22.6	▲ 22.4	29.0	23.3	26.2	27.6
公共交通機関が充実していない	17.4	△ 24.5	16.4	14.6	20.8	△ 24.3	△ 23.8	▲ 10.8	☆ 36.7	▲ 8.1	▲ 8.2
医療サービスが不十分である	15.8	16.4	▲ 8.5	12.2	14.5	△ 22.6	16.8	15.3	20.0	△ 22.7	15.9
道路事情が悪い	15.4	▲ 10.1	▲ 7.3	14.1	△ 21.4	△ 25.2	20.3	11.4	20.0	16.9	17.1
街並みがきたない	13.9	10.7	△ 23.7	15.0	15.1	11.3	12.6	13.6	▲ 7.8	▲ 8.7	11.2
公園などの憩いの場が乏しい	13.6	10.1	11.3	12.7	15.7	12.2	○ 24.5	11.4	10.0	12.8	14.7
福祉サービスの水準が低い	12.4	8.2	7.9	16.4	8.2	10.4	16.8	11.4	12.2	14.0	12.9
近隣の人々とのきずなが弱い	11.6	10.1	13.6	13.1	10.7	12.2	13.3	11.4	7.8	16.3	7.6
娯楽施設が充実していない	8.0	5.7	5.1	7.0	8.8	9.6	8.4	7.4	8.9	△ 13.4	9.4
子育ての環境が整っていない	7.1	3.1	9.0	7.5	▲ 1.9	△ 12.2	7.0	9.7	3.3	10.5	5.3
スポーツをする場が乏しい	7.1	7.5	7.9	7.0	6.3	3.5	9.1	6.3	▲ 1.1	9.3	7.6
買い物など日常生活が不便である	7.0	▲ 0.6	3.4	4.2	5.7	8.7	☆ 23.8	2.3	△ 13.3	2.3	10.0
自然環境が悪い	6.5	10.1	6.8	8.9	7.5	8.7	5.6	5.7	▲ 1.1	2.9	5.9
子どもの教育環境が悪い	6.2	5.7	6.2	6.6	5.0	6.1	11.2	7.4	2.2	7.0	4.1
文化活動をする場が乏しい	5.6	6.9	2.8	5.2	6.3	2.6	6.3	5.7	4.4	8.1	4.7
住まいの環境が悪い	5.2	6.3	7.9	3.8	2.5	7.0	4.9	7.4	7.8	2.9	3.5
物価が高い	4.8	3.8	2.3	9.4	2.5	6.1	4.9	1.7	4.4	5.2	4.7
勤務先が遠くにある	2.9	1.9	2.3	1.9	1.9	2.6	2.1	2.8	5.6	5.2	4.7
都心に出にくい	2.6	1.3	0.6	1.4	0.6	△ 8.7	5.6	0.6	△ 7.8	1.7	2.4
公害が多い	2.4	3.8	4.0	2.3	2.5	0.9	0.7	1.7	4.4	0.6	4.1
災害が多い	0.7	1.9	0.6	0.5	0.6	0.9	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6
特になし	9.8	10.1	8.5	9.9	7.5	7.8	9.1	9.1	12.2	11.0	12.4
その他	17.4	△ 23.9	△ 23.2	22.1	17.6	▲ 8.7	14.0	13.6	13.3	13.4	17.1
無回答	4.0	3.8	7.3	1.9	2.5	5.2	3.5	5.1	3.3	1.7	4.1

## 4. 川口市の好きな場所、もの、行事

### 1) 好きな場所、もの、行事

- 川口市の好きな場所、もの、行事では、「グリーンセンター」が48.8%と最も高く、次いで、「たたら祭り」が35.6%、「川口総合文化センターリリア」が30.9%、「中央図書館」が29.7%となっている。

【好きな場所、もの、行事（全体）】



## 2) 好きな場所、もの、行事（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「グリーンセンター」は、女性 60～64 歳が 65.3%、女性 75 歳以上が 64.3%と高くなっている。
- ・ 「たたら祭り」は、男性 40～49 歳が 45.6%、男性 65～74 歳が 43.4%、女性 18～29 歳が 42.0%と高くなっている。
- ・ 「川口総合文化センターリリア」は、女性 75 歳以上が 56.6%、女性 60～64 歳が 48.0%、女性 65～74 歳が 43.7%と高くなっている。
- ・ 「中央図書館」は、女性 18～29 歳が 44.4%と高くなっている。

### 【好きな場所、もの、行事（男性・年齢別）】

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
グリーンセンター	48.8	● 35.4	▲ 40.2	▲ 40.8	▲ 38.8	46.3	51.2	○ 58.9
たたら祭り	35.6	▲ 26.2	37.0	△ 45.6	▲ 27.6	▲ 29.6	△ 43.4	38.9
川口総合文化センターリリア	30.9	26.2	★ 8.7	26.4	● 19.8	35.2	32.6	35.8
中央図書館	29.7	32.3	▲ 22.8	26.4	29.3	31.5	31.8	● 15.8
川口西公園（リリアパーク）	17.1	▲ 9.2	15.2	▲ 9.6	16.4	13.0	20.2	15.8
川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり	12.8	9.2	▲ 3.3	△ 20.0	13.8	11.1	△ 21.7	△ 18.9
川口緑化センター樹里安	11.4	7.7	▲ 2.2	8.8	▲ 6.0	14.8	14.7	△ 21.1
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	10.9	13.8	▲ 3.3	9.6	8.6	11.1	14.7	11.6
川口マラソン	10.8	▲ 4.6	▲ 5.4	10.4	△ 17.2	13.0	12.4	△ 18.9
川口神社	10.3	▲ 3.1	▲ 4.3	12.8	11.2	14.8	10.9	△ 17.9
川口市マスコット「きゅぼらん」	9.8	9.2	9.8	14.4	7.8	▲ 3.7	7.0	▲ 3.2
青木町平和公園	8.8	4.6	4.3	8.8	12.9	9.3	11.6	△ 14.7
科学館	8.5	△ 15.4	5.4	11.2	11.2	7.4	▲ 3.1	5.3
川口オートレース場	7.6	12.3	12.0	△ 13.6	6.9	△ 13.0	△ 13.2	11.6
荒川運動公園	7.6	4.6	6.5	9.6	11.2	11.1	4.7	11.6
川口自然公園	7.6	12.3	6.5	4.0	4.3	○ 18.5	△ 16.3	6.3
峯ヶ岡八幡神社	7.3	3.1	6.5	4.0	3.4	5.6	10.9	△ 14.7
旧田中家住宅	6.8	4.6	2.2	6.4	7.8	5.6	2.3	10.5
赤山城跡（赤山陣屋跡）	5.2	3.1	3.3	1.6	0.9	△ 11.1	△ 12.4	○ 15.8
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	4.9	6.2	6.5	5.6	4.3	3.7	3.1	2.1
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	4.9	7.7	4.3	5.6	0.9	5.6	9.3	4.2
地藏院	4.6	0.0	3.3	0.0	2.6	3.7	7.0	○ 14.7
錫杖寺	4.0	0.0	2.2	3.2	4.3	3.7	5.4	△ 10.5
市産品フェア	3.9	7.7	1.1	3.2	3.4	3.7	4.7	5.3
ゴリラ公園	3.9	○ 15.4	8.7	1.6	1.7	3.7	1.6	3.2
アートギャラリー・アトリア	3.2	4.6	3.3	1.6	0.9	7.4	0.8	2.1
木曾呂の富士塚	1.8	3.1	0.0	0.0	0.0	1.9	3.1	3.2
かわぐち市民パートナーズステーション	1.3	3.1	0.0	1.6	0.9	1.9	1.6	0.0
旧鋳物問屋鍋平邸	0.7	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8	3.2
御成坂公園	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.1
その他	10.4	13.8	12.0	8.8	6.9	5.6	8.5	10.5
無回答	6.2	7.7	3.3	4.8	△ 13.8	9.3	5.4	7.4

【好きな場所、もの、行事（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
グリーンセンター	48.8	★ 19.8	51.4	52.3	46.9	☆ 65.3	△ 57.0	☆ 64.3
たたら祭り	35.6	△ 42.0	38.6	34.5	31.8	38.7	▲ 30.4	▲ 27.9
川口総合文化センターリリア	30.9	● 17.3	★ 13.6	27.9	△ 37.4	☆ 48.0	○ 43.7	☆ 56.6
中央図書館	29.7	○ 44.4	30.7	33.0	△ 36.9	△ 37.3	27.4	▲ 21.7
川口西公園（リリアパーク）	17.1	12.3	15.0	19.3	18.4	△ 22.7	18.5	△ 26.4
川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり	12.8	8.6	9.3	10.7	8.4	10.7	10.4	△ 21.7
川口緑化センター樹里安	11.4	● 1.2	7.9	▲ 6.1	10.1	13.3	○ 24.4	○ 21.7
SKIPシティ国際Dシネマ映画祭	10.9	8.6	10.7	11.7	9.5	12.0	11.1	15.5
川口マラソン	10.8	▲ 1.2	8.6	13.2	▲ 5.6	△ 17.3	10.4	11.6
川口神社	10.3	11.1	5.7	7.6	13.4	8.0	9.6	14.7
川口市マスコット「きゅぼらん」	9.8	8.6	12.9	13.2	12.3	5.3	8.1	11.6
青木町平和公園	8.8	8.6	4.3	5.1	12.8	6.7	9.6	7.8
科学館	8.5	7.4	5.0	○ 19.3	5.0	9.3	6.7	5.4
川口オートレース場	7.6	3.7	3.6	5.1	3.9	4.0	3.7	6.2
荒川運動公園	7.6	▲ 2.5	6.4	8.1	6.1	12.0	7.4	7.0
川口自然公園	7.6	3.7	3.6	7.1	3.9	8.0	11.1	10.9
峯ヶ岡八幡神社	7.3	3.7	6.4	7.1	5.0	6.7	8.9	△ 13.2
旧田中家住宅	6.8	2.5	4.3	7.1	6.7	8.0	11.1	11.6
赤山城跡（赤山陣屋跡）	5.2	1.2	2.1	3.0	2.8	5.3	9.6	6.2
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	4.9	3.7	3.6	7.6	5.0	6.7	5.2	4.7
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	4.9	2.5	5.7	6.6	2.8	2.7	4.4	6.2
地藏院	4.6	0.0	2.9	5.1	1.7	5.3	5.9	9.3
錫杖寺	4.0	1.2	0.0	3.6	1.7	1.3	6.7	△ 11.6
市産品フェア	3.9	2.5	5.0	4.1	2.8	2.7	5.9	3.9
ゴリラ公園	3.9	4.9	2.1	4.6	6.1	0.0	0.7	4.7
アートギャラリー・アトリア	3.2	3.7	0.7	6.1	3.4	1.3	5.2	3.9
木曾呂の富士塚	1.8	0.0	0.0	1.0	1.7	1.3	1.5	△ 7.8
かわぐち市民パートナーズステーション	1.3	0.0	0.0	1.0	1.1	△ 6.7	0.7	2.3
旧鋳物問屋鍋平邸	0.7	0.0	0.0	1.0	0.6	2.7	0.0	1.6
御成坂公園	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.7	2.3
その他	10.4	12.3	9.3	12.7	12.8	▲ 4.0	8.1	14.7
無回答	6.2	6.2	6.4	7.1	7.3	4.0	3.0	2.3



### 3) 好きな場所、もの、行事（勤務地別）

- ・ 勤務地別にみると、「川口総合文化センターリリア」は、埼玉県、東京都以外の県が46.4%と高くなっている。
- ・ 「中央図書館」は、埼玉県、東京都以外の県が60.7%と高くなっている。

#### 【好きな場所、もの、行事（勤務地別）】

(%)

	全体	川口市内	埼玉県内 (川口市以外)	東京都内	埼玉県、東京都 以外の県
グリーンセンター	48.8	51.8	47.2	▲ 39.6	▲ 39.3
たたら祭り	35.6	38.4	△ 41.1	32.4	● 25.0
川口総合文化センターリリア	30.9	28.6	▲ 22.1	▲ 23.8	☆ 46.4
中央図書館	29.7	27.1	▲ 23.3	△ 37.1	☆ 60.7
川口西公園（リリアパーク）	17.1	16.1	12.9	15.4	17.9
川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり	12.8	12.0	9.2	12.4	▲ 3.6
川口緑化センター樹里安	11.4	9.0	8.6	8.6	7.1
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	10.9	13.4	9.2	10.3	7.1
川口マラソン	10.8	13.4	9.2	7.0	7.1
川口神社	10.3	8.8	8.6	10.7	10.7
川口市マスコット「きゅぼらん」	9.8	10.0	9.8	12.1	▲ 3.6
青木町平和公園	8.8	11.0	7.4	7.0	7.1
科学館	8.5	9.5	10.4	10.0	7.1
川口オートレース場	7.6	8.6	8.6	7.2	3.6
荒川運動公園	7.6	7.3	4.9	8.9	○ 17.9
川口自然公園	7.6	9.3	6.7	4.7	3.6
峯ヶ岡八幡神社	7.3	7.6	4.3	5.1	▲ 0.0
旧田中家住宅	6.8	7.6	3.7	5.4	3.6
赤山城跡（赤山陣屋跡）	5.2	4.6	3.7	3.7	▲ 0.0
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	4.9	5.6	7.4	4.9	3.6
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	4.9	5.9	4.3	4.0	7.1
地藏院	4.6	4.6	1.8	3.7	0.0
錫杖寺	4.0	3.9	2.5	2.8	3.6
市産品フェア	3.9	5.9	3.7	2.3	0.0
ゴリラ公園	3.9	2.7	8.6	4.2	0.0
アートギャラリー・アトリア	3.2	2.2	3.7	4.0	0.0
木曾呂の富士塚	1.8	1.5	1.2	0.5	3.6
かわぐち市民パートナーズステーション	1.3	1.7	0.6	1.4	0.0
旧鑄物問屋鍋平邸	0.7	0.7	1.2	0.2	0.0
御成坂公園	0.5	0.2	0.0	0.2	0.0
その他	10.4	8.6	12.3	11.4	14.3
無回答	6.2	6.4	8.0	7.0	7.1

#### 4) 好きな場所、もの、行事（居留意向別）

- ・ 居留意向別にみると、住み続けたくないとしている人では「グリーンセンター」が33.3%と最も高く、次いで、「中央図書館」が28.2%となっている。

#### 【好きな場所、もの、行事（居留意向別）】

	全体	住み続けたい	住み続けたくない
グリーンセンター	48.8	51.0	★ 33.3
たたら祭り	35.6	37.9	★ 19.2
川口総合文化センターリリア	30.9	32.8	▲ 21.2
中央図書館	29.7	30.4	28.2
川口西公園（リリアパーク）	17.1	18.1	13.5
川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり	12.8	13.9	▲ 7.1
川口緑化センター樹里安	11.4	12.0	▲ 5.1
SKIPシティ国際Dシネマ映画祭	10.9	11.7	▲ 5.8
川口マラソン	10.8	11.5	5.8
川口神社	10.3	11.2	▲ 3.8
川口市マスコット「きゅぼらん」	9.8	10.4	▲ 1.9
青木町平和公園	8.8	9.0	9.6
科学館	8.5	9.0	5.1
川口オートレース場	7.6	7.9	4.5
荒川運動公園	7.6	7.9	7.7
川口自然公園	7.6	8.0	3.8
峯ヶ岡八幡神社	7.3	7.9	2.6
旧田中家住宅	6.8	7.3	3.2
赤山城跡（赤山陣屋跡）	5.2	5.7	0.6
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	4.9	5.1	2.6
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	4.9	5.4	0.0
地蔵院	4.6	5.0	1.3
錫杖寺	4.0	4.3	1.9
市産品フェア	3.9	4.2	1.3
ゴリラ公園	3.9	4.0	3.2
アートギャラリー・アトリア	3.2	3.7	1.9
木曾呂の富士塚	1.8	2.0	0.6
かわぐち市民パートナーステーション	1.3	1.4	0.6
旧鋳物問屋鍋平邸	0.7	0.9	0.0
御成坂公園	0.5	0.6	0.0
その他	10.4	10.1	13.5
無回答	6.2	4.2	△ 16.0

### 5) 好きな場所、もの、行事（地域別）

- ・ 地域別にみると、「グリーンセンター」は、神根地域が62.2%と高くなっている。
- ・ 「中央図書館」は、中央地域が66.0%、横曽根地域が49.2%と高くなっている。
- ・ 「川口西公園（リリアパーク）」は、横曽根地域が50.8%、中央地域が48.4%と高くなっている。
- ・ 「川口緑化センター樹里安」は、安行地域が37.8%と高くなっている。
- ・ 「川口神社」は、中央地域が29.6%と高くなっている。
- ・ 「青木町平和公園」は、青木地域が24.4%と高くなっている。
- ・ 「川口自然公園」は、神根地域が23.1%と高くなっている。
- ・ 「峯ヶ岡八幡神社」は、新郷地域が33.0%と高くなっている。

### 【好きな場所、もの、行事（地域別）】

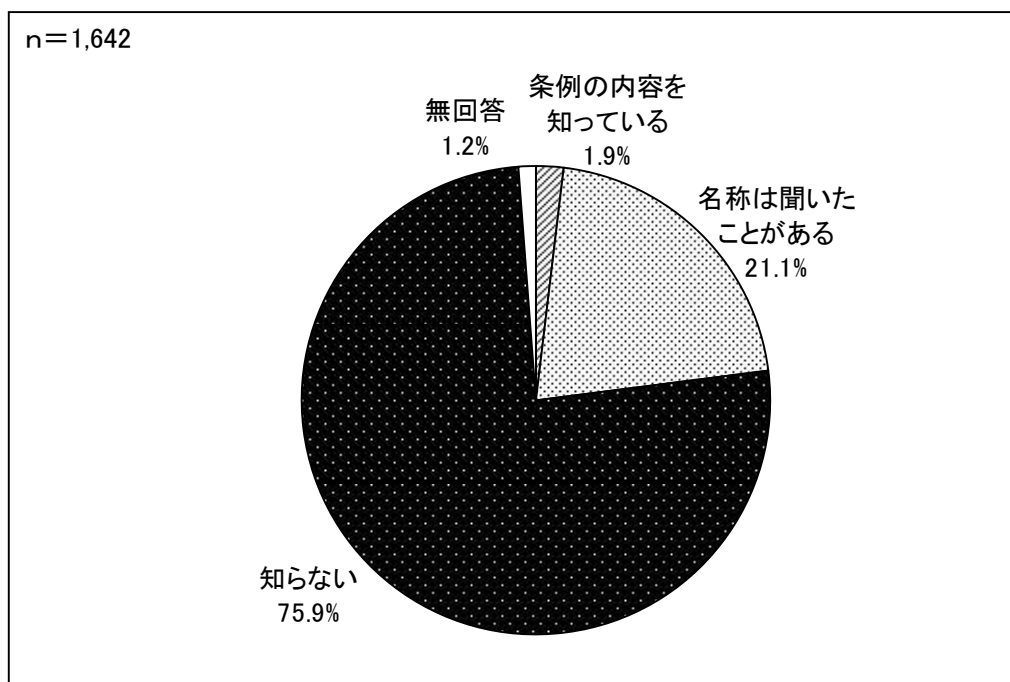
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
グリーンセンター	48.8	▲ 39.0	▲ 41.2	△ 54.0	● 37.7	47.0	○ 62.2	50.6	48.9	△ 54.7	△ 54.1
たたら祭り	35.6	▲ 27.7	▲ 28.2	△ 43.2	△ 41.5	39.1	35.7	▲ 29.5	34.4	▲ 30.2	△ 42.4
川口総合文化センターリリア	30.9	○ 43.4	○ 41.8	31.0	▲ 24.5	34.8	28.7	35.2	▲ 25.6	● 18.6	▲ 24.1
中央図書館	29.7	☆ 66.0	☆ 49.2	△ 36.6	33.3	● 17.4	● 19.6	▲ 23.3	★ 8.9	★ 8.7	▲ 21.2
川口西公園（リリアパーク）	17.1	☆ 48.4	☆ 50.8	13.6	▲ 11.9	▲ 10.4	● 6.3	▲ 10.2	★ 1.1	● 4.1	● 4.1
川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり	12.8	17.6	9.6	8.9	13.2	13.9	14.7	▲ 6.3	15.6	▲ 7.0	○ 24.7
川口緑化センター樹里安	11.4	6.9	▲ 5.6	6.6	9.4	△ 17.4	8.4	8.0	☆ 37.8	△ 18.0	10.0
S K I Pシティ国際Dシネマ映画祭	10.9	10.7	9.0	△ 17.8	6.9	7.8	14.0	9.7	10.0	9.3	10.6
川口マラソン	10.8	6.9	9.0	13.1	8.2	▲ 4.3	△ 18.2	15.3	15.6	12.2	▲ 4.7
川口神社	10.3	☆ 29.6	△ 16.4	11.3	△ 17.0	▲ 5.2	▲ 4.9	6.8	▲ 1.1	▲ 2.9	▲ 3.5
川口市マスコット「きゅぼらん」	9.8	13.8	7.9	9.9	13.2	11.3	9.1	8.5	12.2	9.3	5.9
青木町平和公園	8.8	8.2	8.5	☆ 24.4	6.9	4.3	7.0	6.3	4.4	4.7	5.9
科学館	8.5	8.8	9.0	10.3	3.8	7.0	4.9	11.4	11.1	8.1	10.6
川口オートレース場	7.6	5.0	4.0	11.3	9.4	8.7	7.0	9.1	4.4	3.5	11.8
荒川運動公園	7.6	○ 18.9	○ 22.0	7.0	6.3	2.6	4.9	2.8	5.6	2.9	▲ 1.2
川口自然公園	7.6	4.4	4.0	6.6	▲ 1.9	4.3	☆ 23.1	8.5	6.7	△ 14.5	4.1
峯ヶ岡八幡神社	7.3	3.8	2.8	2.8	3.8	☆ 33.0	4.2	3.4	△ 16.7	7.0	6.5
旧田中家住宅	6.8	8.2	4.0	7.5	9.4	2.6	6.3	4.5	10.0	2.9	10.6
赤山城跡（赤山陣屋跡）	5.2	1.9	1.1	4.7	1.9	9.6	△ 13.3	1.1	△ 13.3	6.4	5.9
彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム	4.9	6.3	2.8	8.0	1.9	4.3	6.3	4.5	2.2	5.2	5.9
赤山歴史自然公園（イイナパーク川口）	4.9	3.1	3.4	6.1	1.3	8.7	7.0	1.1	△ 11.1	6.4	5.9
地蔵院	4.6	3.8	1.7	2.8	2.5	4.3	8.4	3.4	3.3	5.2	△ 10.0
錫杖寺	4.0	△ 11.9	2.3	4.7	7.5	1.7	3.5	2.8	1.1	0.6	2.4
市産品フェア	3.9	6.3	2.8	6.6	1.3	6.1	4.9	1.7	4.4	2.3	3.5
ゴリラ公園	3.9	1.3	1.1	3.8	1.9	1.7	4.9	○ 17.0	4.4	1.2	1.8
アートギャラリー・アトリア	3.2	7.5	4.0	5.2	1.3	0.9	4.2	2.3	2.2	1.7	1.8
木曾呂の富士塚	1.8	1.3	0.0	1.9	0.0	0.9	△ 9.1	1.1	1.1	1.7	0.6
かわぐち市民パートナーズステーション	1.3	5.7	4.0	1.4	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0
旧鋳物問屋鍋平邸	0.7	1.3	0.6	1.4	0.6	0.0	1.4	0.0	0.0	0.6	1.2
御成坂公園	0.5	0.6	0.0	0.0	0.0	1.7	1.4	0.0	0.0	0.6	1.2
その他	10.4	13.2	6.8	11.3	7.5	13.0	7.0	12.5	11.1	11.0	9.4
無回答	6.2	2.5	6.8	4.7	6.3	6.1	4.9	8.0	11.1	9.3	4.1

## 5. 川口市自治基本条例の周知状況

### 1) 川口市自治基本条例の周知状況

- 平成 21 年 4 月 1 日に施行された「川口市自治基本条例」について、「条例の内容を知っている」(1.9%)と「名称は聞いたことがある」(21.1%)を合わせた周知度は23.0%となっている。

【川口市自治基本条例の周知状況（全体）】



【周知状況の推移】

年度	(人)				(%)
	合計	条例の内容を知っている	名称は聞いたことがある	知らない	無回答
平成 21 年度	1,607	2.5	21.0	70.1	6.5
平成 22 年度	1,900	2.7	20.2	76.2	0.9
平成 23 年度	1,662	2.3	20.5	76.0	1.2
平成 24 年度	1,610	2.7	18.2	75.4	3.7
平成 25 年度	1,558	2.3	18.3	76.1	3.3
平成 26 年度	1,513	2.5	17.6	78.0	1.9
平成 27 年度	1,621	1.8	21.1	75.6	1.5
平成 28 年度	1,785	1.7	19.2	78.2	0.9
平成 29 年度	1,822	1.8	19.5	77.7	1.0
平成 30 年度	1,719	2.1	19.7	77.5	0.8
令和元年度	1,642	1.9	21.1	75.9	1.2

2) 川口市自治基本条例の周知状況（性別、性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「名称は聞いたことがある」は、男性 65～74 歳が 33.3%、女性 75 歳以上が 31.0%と高くなっている。
- ・ 「知らない」は、女性 18～29 歳が 88.9%と高くなっている。

【川口市自治基本条例の周知状況（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	条例の内容を知っている	名称は聞いたことがある	知らない	無回答
全体		1,642	1.9	21.1	75.9	1.2
男性		677	2.5	22.6	74.0	0.9
女性		936	1.4	19.9	77.5	1.3
男性	18～29歳	65	3.1	24.6	72.3	0.0
	30～39歳	92	1.1	▲ 14.1	△ 84.8	0.0
	40～49歳	125	0.8	21.6	77.6	0.0
	50～59歳	116	3.4	▲ 11.2	△ 85.3	0.0
	60～64歳	54	1.9	25.9	▲ 70.4	1.9
	65～74歳	129	1.6	○ 33.3	● 64.3	0.8
	75歳以上	95	6.3	△ 28.4	● 61.1	4.2
女性	18～29歳	81	0.0	▲ 11.1	○ 88.9	0.0
	30～39歳	140	0.7	▲ 13.6	△ 85.7	0.0
	40～49歳	197	1.0	16.8	80.2	2.0
	50～59歳	179	1.7	19.0	78.2	1.1
	60～64歳	75	0.0	20.0	78.7	1.3
	65～74歳	135	3.0	△ 26.7	▲ 70.4	0.0
	75歳以上	129	2.3	△ 31.0	● 62.8	3.9

## 6. 川口市の状況や取り組みについての実感

### 1) 状況や取り組みについての実感

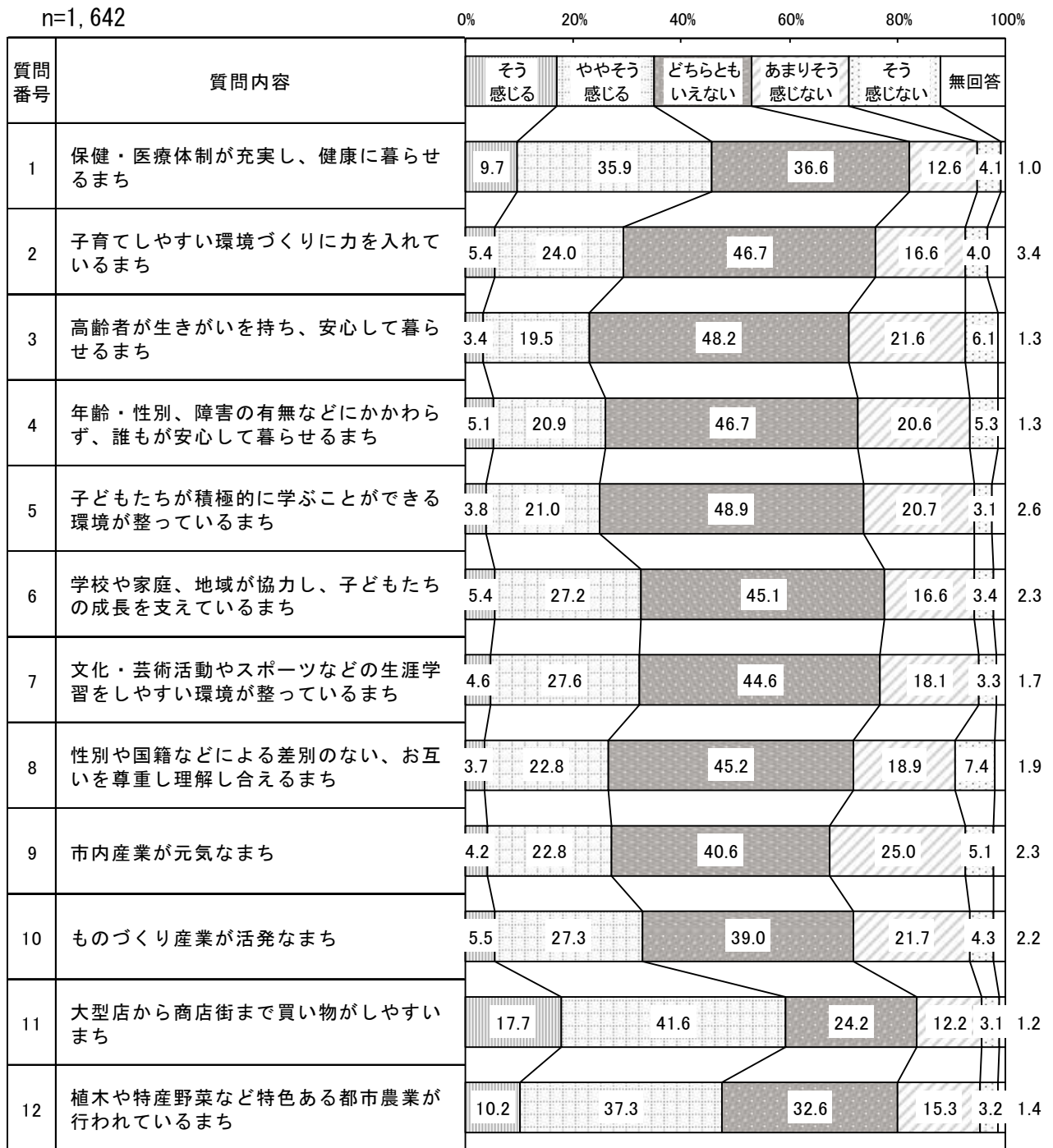
- 川口市におけるまちづくりの基本的な方向性を示す23の状況や取り組みについて、それぞれ5段階で評価をもらった。
- 「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答の順位は以下のとおりであり、「いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち」が最も高くなっている。

「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答	%
いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	65.2
大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	59.3
豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	48.4
植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	47.4
保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	45.7
ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	42.4
安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	39.0
ものづくり産業が活発なまち	32.8
学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	32.6
ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	32.6
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	32.2
自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	31.2
子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	29.4
さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	28.1
市内産業が元気なまち	27.0
性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	26.5
年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	26.0
子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	24.7
住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	24.0
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	22.9
市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	18.2
CO <sub>2</sub> 削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	17.9
効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	15.4

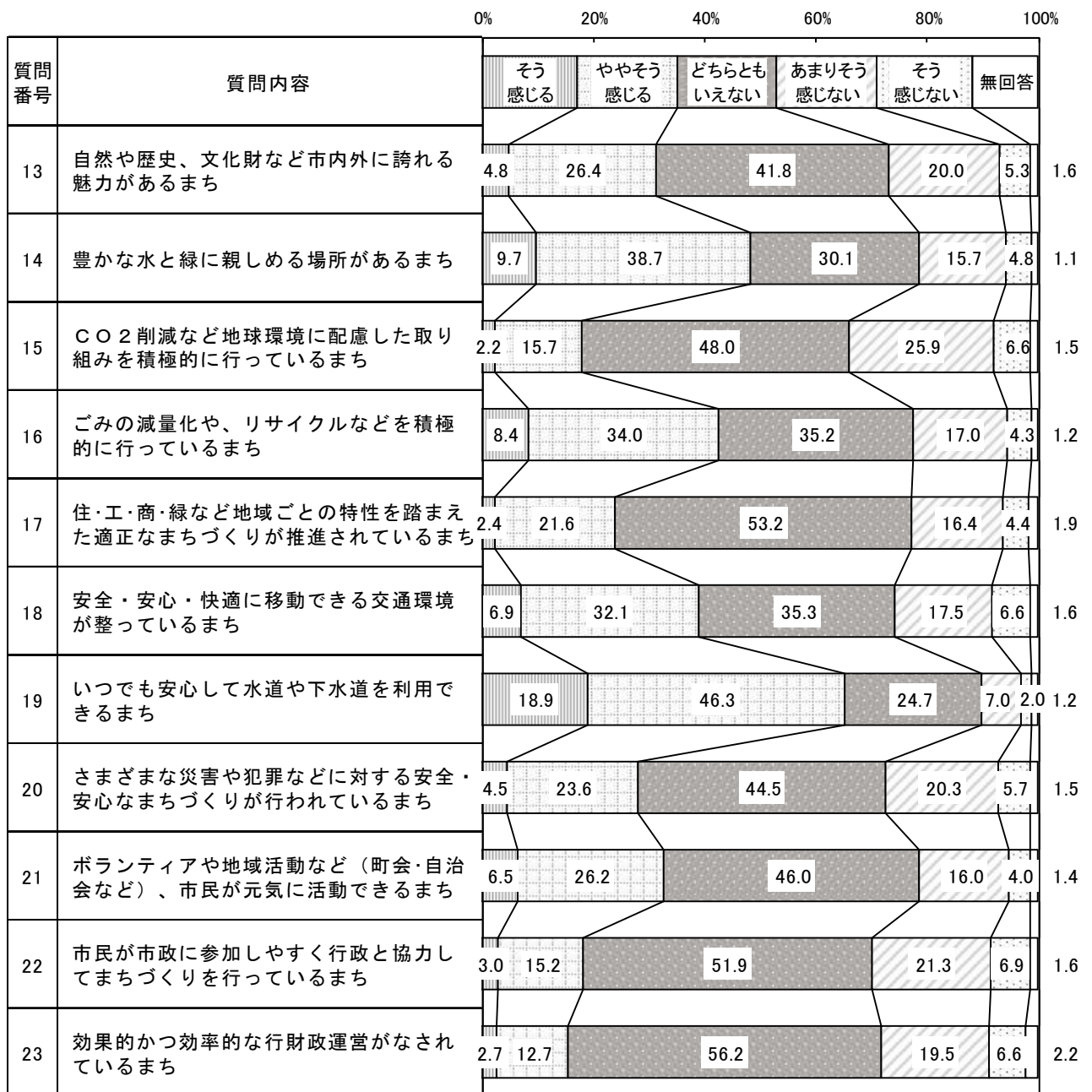
- 一方、「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた回答の順位は以下のとおりであり、「CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち」が最も高くなっている。

「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた回答	%
CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	32.6
市内産業が元気なまち	30.1
市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	28.3
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	27.6
性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	26.4
効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	26.2
ものづくり産業が活発なまち	26.0
さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	26.0
年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	25.9
自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	25.3
安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	24.1
子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	23.8
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	21.5
ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	21.3
住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	20.9
子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	20.6
豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	20.4
学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	20.0
ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	20.0
植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	18.5
保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	16.7
大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	15.3
いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	9.0

### 【状況や取り組みについての実感】







## 2) 状況や取り組みについての実感（性・年齢別）

- 性・年齢別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が 40% 以上である項目の数は、男性 18～29 歳が 14 項目と最も多くなっている。

「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が 40%以上の項目数			
男性 18～29 歳	14	女性 18～29 歳	5
男性 30～39 歳	4	女性 30～39 歳	6
男性 40～49 歳	5	女性 40～49 歳	9
男性 50～59 歳	3	女性 50～59 歳	6
男性 60～64 歳	4	女性 60～64 歳	6
男性 65～74 歳	6	女性 65～74 歳	5
男性 75 歳以上	9	女性 75 歳以上	9

- 「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」では、男性 18～29 歳（58.5%）が高くなっている。
- 「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」では、女性 40～49 歳（40.6%）が高くなっている。
- 「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」では、男性 18～29 歳（47.7%）、女性 75 歳以上（33.3%）が高くなっている。
- 「年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち」では、男性 18～29 歳（41.5%）、女性 18～29 歳（40.7%）が高くなっている。
- 「子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち」では、男性 18～29 歳（36.9%）が高くなっている。
- 「学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち」では、男性 18～29 歳（47.7%）が高くなっている。
- 「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」では、男性 18～29 歳（44.6%）が高くなっている。
- 「性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち」では、女性 18～29 歳（42.0%）、男性 18～29 歳（38.5%）が高くなっている。
- 「市内産業が元気なまち」では、男性 18～29 歳（44.6%）、女性 40～49 歳（41.1%）が高くなっている。
- 「ものづくり産業が活発なまち」では、男性 18～29 歳（52.3%）、女性 40～49 歳（44.7%）が高くなっている。
- 「大型店から商店街まで買い物がしやすいまち」では、男性 18～29 歳（72.3%）が高くなっている。
- 「植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち」では、男性 75 歳以上（58.9%）が高くなっている。

- 「自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち」では、女性 40～49 歳 (39.6%)、女性 75 歳以上 (38.0%)、男性 75 歳以上 (37.9%)、男性 18～29 歳 (36.9%) が高くなっている。
- 「豊かな水と緑に親しめる場所があるまち」では、女性 75 歳以上 (62.0%) が高くなっている。
- 「CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち」では、女性 75 歳以上 (31.8%)、男性 75 歳以上 (29.5%) が高くなっている。
- 「ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち」では、女性 75 歳以上 (64.3%)、男性 75 歳以上 (60.0%)、男性 65～74 歳 (58.9%)、女性 65～74 歳 (54.1%) が高くなっている。
- 「住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち」では、男性 75 歳以上 (38.9%) が高くなっている。
- 「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」では、女性 18～29 歳 (46.9%) が高くなっている。
- 「いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち」では、女性 65～74 歳 (75.6%)、男性 75 歳以上 (74.7%) が高くなっている。
- 「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」では、女性 75 歳以上 (44.2%)、男性 75 歳以上 (40.0%) が高くなっている。
- 「ボランティアや地域活動など(町会・自治会など)、市民が元気に活動できるまち」では、女性 75 歳以上 (46.5%) が高くなっている。
- 「市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち」では、男性 75 歳以上 (28.4%) が高くなっている。
- 「効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち」では、男性 18～29 歳 (27.7%) が高くなっている。

【そう感じる・ややそう感じると回答した割合（男性・年齢別）】

質問 番号	質問内容	全体	男性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	45.7	○ 58.5	△ 52.2	△ 51.2	● 32.8	▲ 38.9	48.1	△ 52.6
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	29.4	△ 35.4	28.3	28.0	▲ 22.4	27.8	24.8	△ 34.7
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	22.9	☆ 47.7	▲ 16.3	19.2	18.1	▲ 16.7	23.3	△ 28.4
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	26.0	☆ 41.5	21.7	23.2	27.6	▲ 18.5	22.5	30.5
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	24.7	○ 36.9	▲ 19.6	24.8	21.6	27.8	23.3	28.4
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	32.6	☆ 47.7	33.7	32.8	28.4	● 18.5	28.7	33.7
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	32.2	○ 44.6	▲ 25.0	34.4	29.3	▲ 22.2	▲ 24.8	34.7
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	26.5	○ 38.5	30.4	▲ 20.8	23.3	▲ 16.7	27.1	28.4
9	市内産業が元気なまち	27.0	☆ 44.6	▲ 21.7	25.6	● 14.7	★ 9.3	▲ 21.7	△ 35.8
10	ものづくり産業が活発なまち	32.8	☆ 52.3	28.3	34.4	▲ 23.3	★ 16.7	30.2	36.8
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	59.3	○ 72.3	63.0	△ 67.2	57.8	59.3	55.0	● 47.4
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	47.4	▲ 40.0	★ 30.4	48.8	43.1	▲ 38.9	△ 53.5	○ 58.9
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	31.2	△ 36.9	● 18.5	▲ 24.0	▲ 25.0	▲ 25.9	34.9	△ 37.9
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	48.4	47.7	▲ 41.3	▲ 40.0	● 37.1	46.3	52.7	△ 53.7
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	17.9	△ 24.6	▲ 12.0	▲ 8.0	▲ 9.5	20.4	△ 25.6	○ 29.5
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	42.4	46.2	● 29.3	▲ 34.4	● 30.2	40.7	☆ 58.9	☆ 60.0
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	24.0	△ 33.8	▲ 18.5	▲ 16.8	▲ 15.5	▲ 14.8	△ 31.8	○ 38.9
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	39.0	43.1	37.0	36.8	▲ 31.0	▲ 33.3	34.9	40.0
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	65.2	△ 70.8	▲ 55.4	65.6	60.3	68.5	69.8	△ 74.7
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	28.1	△ 33.8	▲ 21.7	▲ 22.4	25.0	● 16.7	30.2	○ 40.0
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	32.6	△ 40.0	● 20.7	31.2	● 20.7	● 20.4	32.6	△ 41.1
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	18.2	△ 27.7	16.3	14.4	▲ 9.5	● 7.4	18.6	○ 28.4
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	15.4	○ 27.7	17.4	12.0	14.7	▲ 7.4	16.3	△ 24.2

【そう感じる・ややそう感じると回答した割合（女性・年齢別）】

(%)

質問番号	質問内容	全体	女性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	45.7	● 34.6	△ 51.4	48.2	▲ 40.2	▲ 37.3	▲ 36.3	△ 52.7
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	29.4	▲ 23.5	△ 36.4	○ 40.6	27.9	30.7	▲ 22.2	▲ 24.0
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	22.9	△ 28.4	20.7	23.9	20.7	▲ 14.7	▲ 16.3	○ 33.3
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	26.0	○ 40.7	25.7	27.4	22.3	▲ 17.3	▲ 20.0	△ 31.8
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	24.7	25.9	28.6	28.9	23.5	20.0	▲ 17.0	23.3
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	32.6	△ 39.5	△ 39.3	37.6	31.3	29.3	▲ 24.4	32.6
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	32.2	35.8	37.1	35.0	31.3	▲ 26.7	33.3	31.8
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	26.5	☆ 42.0	27.1	23.4	23.5	▲ 17.3	25.2	△ 32.6
9	市内産業が元気なまち	27.0	24.7	△ 35.0	○ 41.1	26.8	▲ 18.7	● 16.3	27.1
10	ものづくり産業が活発なまち	32.8	▲ 25.9	35.0	○ 44.7	35.8	▲ 26.7	▲ 24.4	33.3
11	大型店から商店街まで買い物しやすいまち	59.3	△ 65.4	△ 69.3	△ 64.5	62.0	▲ 50.7	● 45.2	● 48.8
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	47.4	★ 30.9	44.3	52.3	△ 52.5	44.0	△ 52.6	△ 53.5
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	31.2	★ 14.8	35.7	△ 39.6	31.8	26.7	29.6	△ 38.0
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	48.4	▲ 39.5	47.9	53.3	49.7	49.3	49.6	○ 62.0
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	17.9	13.6	12.9	16.8	15.6	18.7	17.8	○ 31.8
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	42.4	● 29.6	● 30.0	▲ 34.0	42.5	40.0	○ 54.1	☆ 64.3
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	24.0	22.2	▲ 17.9	26.4	22.9	22.7	21.5	△ 32.6
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	39.0	△ 46.9	43.6	42.1	36.9	42.7	37.8	41.1
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	65.2	● 54.3	65.7	▲ 58.4	▲ 59.2	66.7	○ 75.6	△ 72.9
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	28.1	25.9	25.0	▲ 22.3	26.3	30.7	30.4	☆ 44.2
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	32.6	△ 38.3	31.4	△ 38.6	32.4	▲ 26.7	28.1	○ 46.5
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	18.2	△ 25.9	15.7	17.8	16.2	16.0	14.8	△ 27.1
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	15.4	18.5	15.0	14.2	11.2	10.7	12.6	19.4

### 3) 状況や取り組みについての実感（地域別）

- 地域別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が40%以上である項目の数は、青木地域が8項目と多くなっている。

「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が40%以上の項目数			
中央地域	7	神根地域	6
横曽根地域	7	芝地域	7
青木地域	8	安行地域	4
南平地域	4	戸塚地域	7
新郷地域	6	鳩ヶ谷地域	4

- 「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」では、安行地域（33.3%）が低くなっている。
- 「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」では、戸塚地域（40.1%）、南平地域（34.6%）が高くなっている。
- 「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」では、芝地域（17.6%）が低くなっている。
- 「年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち」では、大きな差はみられない。
- 「子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち」では、新郷地域（16.5%）、鳩ヶ谷地域（17.6%）、神根地域（18.9%）が低くなっている。
- 「学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち」では、中央地域（38.4%）、横曽根地域（38.4%）が高くなっている。
- 「文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち」では、横曽根地域（42.9%）、青木地域（39.4%）、中央地域（37.7%）が高くなっている。
- 「性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち」では、安行地域（20.0%）が低くなっている。
- 「市内産業が元気なまち」では、中央地域（39.0%）、新郷地域（35.7%）が高くなっている。
- 「ものづくり産業が活発なまち」では、新郷地域（40.9%）、青木地域（40.4%）、中央地域（39.0%）が高くなっている。
- 「大型店から商店街まで買い物がしやすいまち」では、中央地域（76.1%）、横曽根地域（74.0%）が高くなっている。
- 「植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち」では、安行地域（60.0%）、新郷地域（58.3%）が高くなっている。
- 「自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち」では、安行地域（43.3%）が高くなっている。

- 「豊かな水と緑に親しめる場所があるまち」では、安行地域（62.2%）、戸塚地域（62.2%）が高くなっている。
- 「CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち」では、大きな差はみられない。
- 「ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち」では、新郷地域（53.0%）、青木地域（49.3%）、神根地域（47.6%）が高くなっている。
- 「住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち」では、新郷地域（30.4%）が高くなっている。
- 「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」では、中央地域（46.5%）、戸塚地域（45.3%）、青木地域（44.1%）が高くなっている。
- 「いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち」では、青木地域（70.4%）が高くなっている。
- 「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」では、横曽根地域（33.3%）が高くなっている。
- 「ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち」では、横曽根地域（39.5%）、中央地域（37.7%）が高くなっている。
- 「市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち」では、安行地域（7.8%）が低くなっている。
- 「効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち」では、大きな差はみられない。

【そう感じる・ややそう感じると回答した割合（地域別）】

(%)

質問番号	質問内容	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	45.7	△ 51.6	43.5	△ 51.2	44.7	▲ 39.1	47.6	45.5	● 33.3	50.0	42.9
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	29.4	33.3	29.4	33.3	△ 34.6	▲ 21.7	▲ 21.0	▲ 22.7	▲ 23.3	○ 40.1	28.2
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	22.9	26.4	24.3	26.3	21.4	23.5	23.1	▲ 17.6	21.1	23.3	21.2
4	年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	26.0	28.9	24.9	26.8	23.9	28.7	27.3	26.1	24.4	28.5	21.8
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	24.7	28.3	26.0	25.8	25.8	▲ 16.5	▲ 18.9	29.0	26.7	27.3	▲ 17.6
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	32.6	△ 38.4	△ 38.4	36.2	35.8	▲ 26.1	32.2	29.0	● 22.2	35.5	▲ 27.1
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	32.2	△ 37.7	○ 42.9	△ 39.4	▲ 26.4	35.7	▲ 23.1	27.8	▲ 26.7	30.2	28.2
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	26.5	30.2	△ 32.2	28.6	25.8	24.3	23.8	22.2	▲ 20.0	27.3	24.7
9	市内産業が元気なまち	27.0	○ 39.0	28.2	28.2	27.0	△ 35.7	23.1	▲ 19.3	24.4	23.3	▲ 21.2
10	ものづくり産業が活発なまち	32.8	△ 39.0	37.3	△ 40.4	32.7	△ 40.9	▲ 26.6	● 22.7	27.8	30.8	30.0
11	大型店から商店街まで買い物しやすいまち	59.3	☆ 76.1	○ 74.0	△ 66.2	57.2	● 47.8	● 47.6	58.0	★ 36.7	62.8	▲ 50.0
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	47.4	50.9	46.3	49.3	● 34.6	○ 58.3	47.6	▲ 41.5	○ 60.0	△ 55.2	▲ 39.4
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	31.2	35.8	29.9	28.6	26.4	35.7	32.2	▲ 25.0	○ 43.3	34.3	27.6
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	48.4	45.3	46.3	▲ 43.2	▲ 39.0	47.8	△ 54.5	45.5	○ 62.2	○ 62.2	48.2
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	17.9	17.0	14.1	19.7	17.0	20.0	17.5	20.5	14.4	18.6	20.0
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	42.4	41.5	▲ 37.3	△ 49.3	44.0	○ 53.0	△ 47.6	42.0	38.9	▲ 34.3	38.2
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	24.0	25.2	22.6	27.7	22.0	△ 30.4	23.1	20.5	27.8	25.0	▲ 18.8
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	39.0	△ 46.5	42.4	△ 44.1	34.0	● 28.7	▲ 32.9	42.0	★ 23.3	△ 45.3	38.2
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	65.2	65.4	65.5	△ 70.4	69.2	▲ 60.0	60.8	67.6	▲ 58.9	64.5	64.7
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	28.1	30.8	△ 33.3	26.8	30.8	29.6	25.9	26.1	27.8	25.0	24.7
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	32.6	△ 37.7	△ 39.5	35.7	36.5	33.0	30.1	31.3	● 17.8	33.7	▲ 25.9
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	18.2	19.5	21.5	20.7	18.2	21.7	17.5	17.6	● 7.8	16.9	15.3
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	15.4	14.5	20.3	17.4	13.8	13.0	12.6	16.5	11.1	16.3	14.1



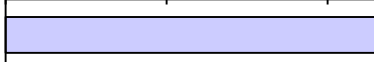
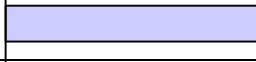
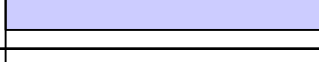

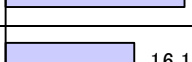
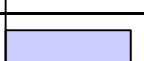
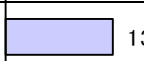



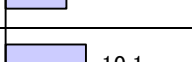

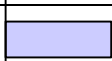
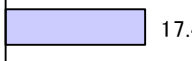
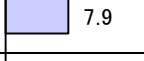


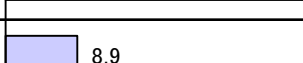
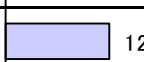
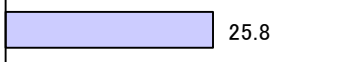




## 7. 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

### 1) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの

- 川口市の状況や取り組み 23 項目のうち、今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいと感じるものについて、上位5位をあげてもらった。
- 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいものとして、「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」（46.0%）、「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」（43.8%）、「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」（39.5%）、「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」（35.0%）「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」（32.3%）が上位5項目となっている。

今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの	%
保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	46.0
さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	43.8
高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	39.5
安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	35.0
子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	32.3
効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	25.8
年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	22.8
大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	22.6
子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	22.2
豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	18.6
ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	17.4
学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	16.1
文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	15.6
性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	13.3
いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	13.3
CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	13.1
市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	12.9
自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	10.1
市内産業が元気なまち	9.7
ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	8.9
住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	7.9
植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	7.5
ものづくり産業が活発なまち	5.8

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（全体）（5つまで選択）】

質問番号	質問内容	0%	20%	40%	60%	
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち					46.0
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち					32.3
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち					39.5
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち					22.8
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち					22.2
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち					16.1
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち					15.6
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち					13.3
9	市内産業が元気なまち					9.7
10	ものづくり産業が活発なまち					5.8
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち					22.6
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち					7.5
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち					10.1
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち					18.6
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち					13.1
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち					17.4
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち					7.9
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち					35.0
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち					13.3
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち					43.8
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち					8.9
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち					12.9
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち					25.8
	無回答					4.7

2) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）

- 性別にみると、「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」、「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」、「年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち」などでは女性がやや高く、「市内産業が元気なまち」、「市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち」などでは男性がやや高くなっている。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性別）】

(%)

質問番号	質問内容	全体	男性	女性
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	46.0	44.0	48.0
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	32.3	30.3	34.3
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	39.5	37.7	41.1
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	22.8	20.4	24.5
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	22.2	21.9	22.9
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	16.1	16.4	15.9
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	15.6	17.3	14.4
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	13.3	15.7	11.8
9	市内産業が元気なまち	9.7	12.4	7.8
10	ものづくり産業が活発なまち	5.8	8.1	4.1
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	22.6	23.8	21.9
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	7.5	8.4	6.7
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	10.1	11.4	9.0
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	18.6	19.6	17.6
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	13.1	12.7	13.4
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	17.4	16.2	18.6
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	7.9	8.1	7.5
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	35.0	34.3	35.5
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	13.3	11.7	14.5
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	43.8	41.5	45.5
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	8.9	9.6	8.5
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	12.9	15.5	10.5
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	25.8	28.1	23.8
	無回答	4.7	4.0	4.9

### 3) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（性・年齢別）

- 性・年齢別にみると、「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」は、女性 60～64 歳が 58.7%、女性 18～29 歳が 53.1%、女性 50～59 歳が 51.4%と高くなっている。
- 「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」は、女性 30～39 歳が 55.0%、女性 18～29 歳が 53.1%、男性 30～39 歳が 51.1%と高くなっている。
- 「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」は、女性 60～64 歳が 60.0%、男性 60～64 歳が 57.4%、女性 75 歳以上が 55.0%と高くなっている。
- 「子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち」は、女性 30～39 歳が 43.6%、男性 30～39 歳が 37.0%、男性 18～29 歳が 36.9%と高くなっている。
- 「大型店から商店街まで買い物がしやすいまち」は、女性 18～29 歳が 35.8%、男性 18～29 歳が 33.8%と高くなっている。
- 「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」は、男性 30～39 歳が 45.7%、女性 18～29 歳が 45.7%と高くなっている。
- 「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」は、女性 50～59 歳が 55.3%、女性 40～49 歳が 51.8%と高くなっている。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（男性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体	男性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	46.0	★ 29.2	45.7	49.6	48.3	48.1	47.3	● 33.7
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	32.3	△ 38.5	☆ 51.1	△ 40.0	▲ 25.0	27.8	● 20.2	★ 12.6
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	39.5	★ 10.8	★ 14.1	▲ 30.4	△ 47.4	☆ 57.4	○ 49.6	△ 48.4
4	年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	22.8	23.1	▲ 17.4	△ 28.0	18.1	22.2	17.8	▲ 16.8
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	22.2	○ 36.9	○ 37.0	△ 31.2	▲ 12.9	18.5	● 10.9	▲ 12.6
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	16.1	20.0	△ 25.0	20.8	12.1	11.1	14.0	11.6
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	15.6	16.9	△ 22.8	15.2	19.8	20.4	15.5	12.6
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	13.3	13.8	14.1	△ 20.8	18.1	△ 20.4	14.0	8.4
9	市内産業が元気なまち	9.7	12.3	▲ 4.3	10.4	△ 16.4	△ 18.5	11.6	△ 15.8
10	ものづくり産業が活発なまち	5.8	○ 16.9	1.1	4.0	10.3	9.3	△ 10.9	7.4
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	22.6	○ 33.8	△ 28.3	20.0	26.7	△ 31.5	21.7	▲ 12.6
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	7.5	4.6	9.8	8.8	6.0	△ 16.7	6.2	10.5
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	10.1	13.8	△ 15.2	6.4	14.7	9.3	13.2	7.4
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	18.6	○ 29.2	20.7	19.2	21.6	14.8	17.1	16.8
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	13.1	13.8	8.7	15.2	9.5	11.1	13.2	16.8
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	17.4	▲ 9.2	▲ 10.9	12.8	19.8	▲ 11.1	20.2	△ 23.2
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	7.9	6.2	5.4	10.4	7.8	5.6	11.6	6.3
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	35.0	△ 44.6	○ 45.7	32.0	△ 41.4	▲ 25.9	▲ 27.1	▲ 25.3
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	13.3	▲ 7.7	17.4	10.4	12.1	● 1.9	10.1	16.8
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	43.8	▲ 38.5	46.7	△ 49.6	▲ 37.9	48.1	▲ 35.7	▲ 35.8
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	8.9	▲ 3.1	5.4	4.8	8.6	13.0	△ 16.3	△ 14.7
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	12.9	12.3	13.0	14.4	10.3	16.7	○ 25.6	13.7
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	25.8	△ 33.8	21.7	28.8	27.6	24.1	△ 33.3	25.3
	無回答	4.7	3.1	1.1	0.8	2.6	1.9	3.9	△ 14.7

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体	女性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	46.0	△ 53.1	43.6	49.7	△ 51.4	○ 58.7	43.0	41.1
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	32.3	☆ 53.1	☆ 55.0	34.5	28.5	36.0	● 21.5	● 20.2
3	高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち	39.5	★ 13.6	★ 17.9	▲ 34.0	○ 53.1	☆ 60.0	○ 52.6	☆ 55.0
4	年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	22.8	18.5	20.7	26.4	△ 27.9	24.0	24.4	24.8
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	22.2	△ 29.6	☆ 43.6	○ 32.5	▲ 15.1	18.7	▲ 13.3	★ 4.7
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	16.1	21.0	△ 24.3	20.3	13.4	▲ 6.7	11.1	▲ 10.9
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	15.6	19.8	16.4	17.8	11.2	10.7	14.1	10.9
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	13.3	14.8	12.9	12.7	15.6	10.7	9.6	▲ 4.7
9	市内産業が元気なまち	9.7	7.4	▲ 3.6	6.1	8.9	12.0	8.1	10.9
10	ものづくり産業が活発なまち	5.8	4.9	▲ 0.0	3.0	5.0	6.7	3.7	7.0
11	大型店から商店街まで買い物しやすいまち	22.6	○ 35.8	22.1	24.4	20.7	21.3	▲ 16.3	▲ 17.1
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	7.5	6.2	8.6	5.1	6.1	5.3	8.1	7.8
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	10.1	11.1	8.6	10.2	8.4	5.3	7.4	10.9
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	18.6	14.8	△ 27.1	20.3	14.5	14.7	17.0	▲ 11.6
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	13.1	16.0	9.3	11.2	15.6	△ 20.0	12.6	13.2
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	17.4	▲ 9.9	△ 23.6	14.2	△ 26.3	16.0	17.8	17.1
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	7.9	4.9	6.4	6.1	7.3	12.0	8.1	9.3
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	35.0	○ 45.7	31.4	△ 40.6	△ 40.2	● 21.3	31.1	31.8
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	13.3	8.6	13.6	15.2	17.9	10.7	15.6	14.7
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	43.8	39.5	46.4	△ 51.8	○ 55.3	48.0	40.0	● 29.5
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	8.9	8.6	6.4	5.6	7.3	△ 14.7	11.9	10.1
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	12.9	11.1	10.0	9.6	▲ 6.1	8.0	17.0	12.4
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	25.8	22.2	24.3	21.8	25.7	22.7	25.9	23.3
	無回答	4.7	1.2	2.1	2.5	2.2	4.0	△ 10.4	△ 12.4

#### 4) 今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（地域別）

- 地域別にみると他の地域に比べ、中央地域は「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」が50.3%、「性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち」が18.9%と高くなっている。
- 横曽根地域は「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」が40.1%、「学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち」が24.3%、「性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち」が18.6%と高くなっている。
- 青木地域は「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」が50.7%と高くなっている。
- 南平地域は「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」が47.2%、「効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち」が31.4%と高くなっている。
- 新郷地域は「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」が54.8%、「ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち」が23.5%と高くなっている。
- 神根地域は「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」が42.0%、「子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち」が28.7%と高くなっている。
- 芝地域は「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」が53.4%、「年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち」が29.5%、「性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち」が23.9%と高くなっている。
- 安行地域は「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」が51.1%、「効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち」が36.7%と高くなっている。
- 戸塚地域は「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」が49.4%、「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」が44.2%、「子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち」が28.5%と高くなっている。
- 鳩ヶ谷地域は「大型店から商店街まで買い物がしやすいまち」が30.6%、「豊かな水と緑に親しめる場所があるまち」が24.1%と高くなっている。

【今後さらに力を入れて（充実させて）ほしいもの（地域別）】

質問 番号	質問内容	(%)										
		全体	中央 地域	横曽根 地域	青木 地域	南平 地域	新郷 地域	神根 地域	芝 地域	安行 地域	戸塚 地域	鳩ヶ谷 地域
1	保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち	46.0	44.7	46.3	41.8	50.3	△ 54.8	42.7	△ 53.4	46.7	45.3	45.3
2	子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち	32.3	▲ 25.8	37.3	30.5	30.2	35.7	30.8	33.5	28.9	○ 44.2	27.6
3	高齢者が生きがいをもち、安心して暮らせるまち	39.5	40.3	34.5	39.0	△ 47.2	36.5	37.8	40.9	40.0	40.7	38.2
4	年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまち	22.8	21.4	26.6	23.0	21.4	▲ 15.7	20.3	△ 29.5	24.4	19.2	26.5
5	子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまち	22.2	20.8	21.5	20.2	20.1	17.4	△ 28.7	25.0	21.1	△ 28.5	22.4
6	学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまち	16.1	15.7	△ 24.3	15.0	13.8	13.0	16.8	13.6	11.1	18.6	17.1
7	文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまち	15.6	16.4	18.6	▲ 9.9	13.2	▲ 7.8	18.9	17.6	16.7	18.6	19.4
8	性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまち	13.3	△ 18.9	△ 18.6	16.4	▲ 6.9	▲ 6.1	11.9	○ 23.9	11.1	10.5	▲ 6.5
9	市内産業が元気なまち	9.7	6.3	10.7	10.8	11.9	7.0	9.8	11.4	8.9	9.9	9.4
10	ものづくり産業が活発なまち	5.8	4.4	4.5	7.5	8.8	4.3	4.9	4.0	7.8	5.2	6.5
11	大型店から商店街まで買い物がしやすいまち	22.6	18.9	25.4	18.8	20.8	21.7	24.5	25.6	22.2	19.8	△ 30.6
12	植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち	7.5	10.7	6.8	6.6	8.2	7.0	7.0	5.1	6.7	7.0	6.5
13	自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまち	10.1	5.7	9.0	11.7	13.2	7.0	14.7	9.1	6.7	7.6	11.8
14	豊かな水と緑に親しめる場所があるまち	18.6	20.8	17.5	19.7	17.6	18.3	18.2	14.2	▲ 13.3	18.0	△ 24.1
15	CO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまち	13.1	17.0	11.9	16.4	11.9	11.3	14.0	15.9	12.2	11.0	10.0
16	ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち	17.4	14.5	14.7	21.1	12.6	△ 23.5	19.6	19.3	16.7	19.8	15.9
17	住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されているまち	7.9	8.8	6.8	8.5	11.3	7.0	7.7	5.1	3.3	11.0	5.9
18	安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち	35.0	37.7	△ 40.1	● 23.0	39.6	39.1	△ 42.0	▲ 25.6	☆ 51.1	31.4	35.9
19	いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち	13.3	13.8	9.6	11.3	11.9	17.4	13.3	14.2	11.1	18.0	12.4
20	さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち	43.8	△ 50.3	44.6	△ 50.7	▲ 37.7	39.1	▲ 37.8	46.6	38.9	△ 49.4	40.0
21	ボランティアや地域活動など（町会・自治会など）、市民が元気に活動できるまち	8.9	11.3	8.5	8.5	8.2	6.1	9.8	7.4	6.7	11.0	9.4
22	市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っているまち	12.9	13.8	10.2	16.4	13.2	13.9	11.2	15.9	▲ 7.8	8.7	11.2
23	効果的かつ効率的な行財政運営がなされているまち	25.8	30.2	23.7	25.4	△ 31.4	23.5	▲ 18.2	▲ 19.9	○ 36.7	27.3	25.3
	無回答	4.7	3.1	2.8	5.6	5.0	7.8	5.6	2.3	7.8	1.2	3.5

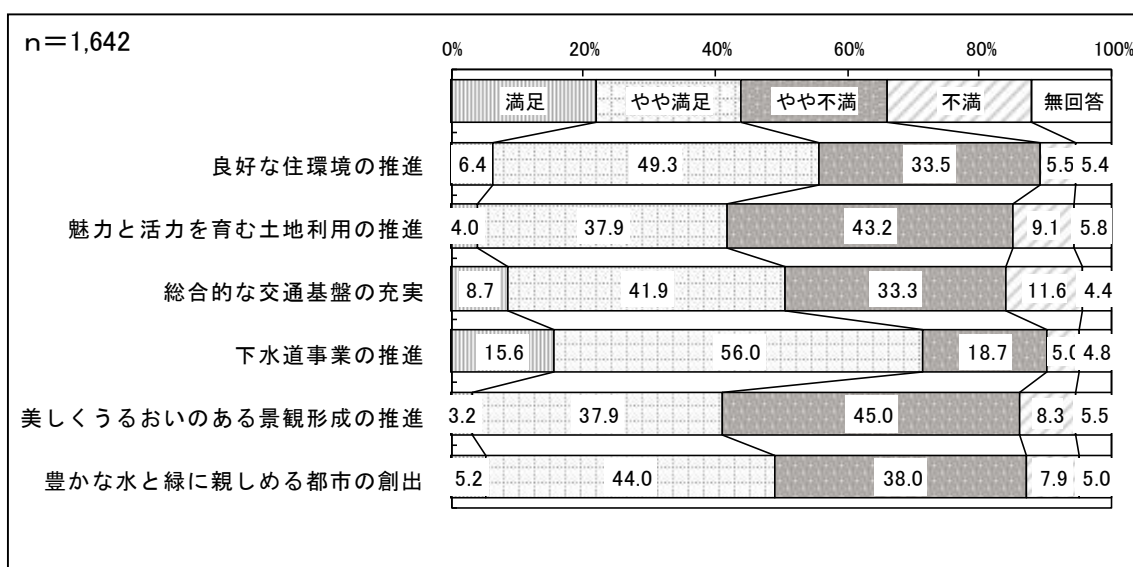


## 8. 川口市の都市整備に対する満足度

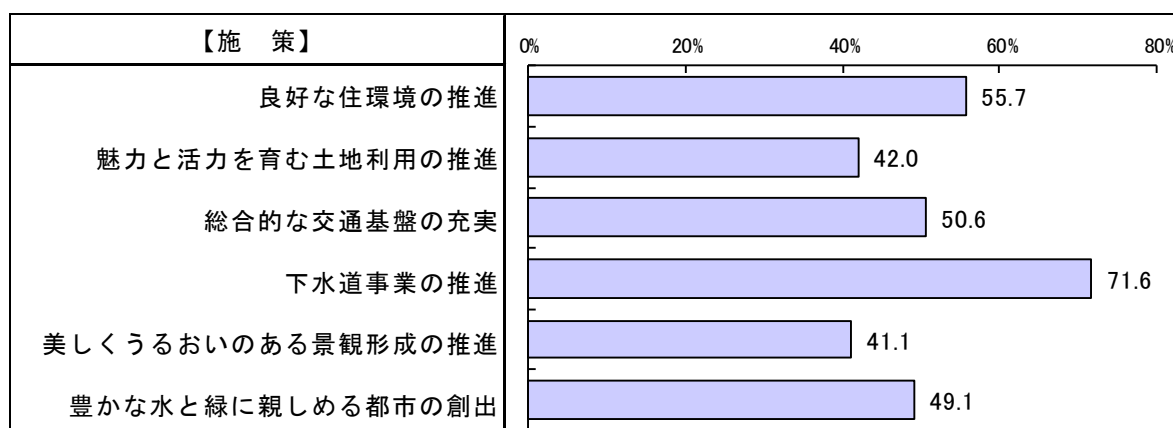
### 1) 都市整備に対する満足度

- 川口市の都市整備 6 施策に対する満足度について、それぞれ4段階で評価をしてもらったところ、「満足」と「やや満足」を合わせた回答が 50%を超えるのは「良好な住環境の推進」、「総合的な交通基盤の充実」、「下水道事業の推進」の3施策となっている。

【都市整備に対する満足度（全体）】



【満足・やや満足と回答した割合（全体）】



- 「満足・やや満足」が「やや不満・不満」を下回る施策は「魅力と活力を育む土地利用の推進」、「美しくうるおいのある景観形成の推進」であった。

施策	満足・やや満足 (%)	やや不満・不満 (%)
魅力と活力を育む土地利用の推進	42.0	52.3
美しくうるおいのある景観形成の推進	41.1	53.3

## 2) 都市整備に対する満足度（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた回答が「良好な住環境の推進」では、男性 18～29 歳が 70.8%、男性 30～39 歳が 68.5%と高くなっている。
- ・ 「魅力と活力を育む土地利用の推進」では、男性 18～29 歳が 55.4%、女性 18～29 歳が 54.3%と高くなっている。
- ・ 「総合的な交通基盤の充実」では、男性 18～29 歳が 61.5%、女性 30～39 歳が 61.4%と高くなっている。
- ・ 「下水道事業の推進」では、男性 18～29 歳が 80.0%、女性 40～49 歳が 77.2%と高くなっている。
- ・ 「美しくうるおいのある景観形成の推進」では、男性 18～29 歳が 52.3%と高くなっている。
- ・ 「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」では、男性 18～29 歳が 63.1%、女性 40～49 歳が 59.9%と高くなっている。

### 【満足・やや満足と回答した割合（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
良好な住環境の推進	55.7	☆ 70.8	○ 68.5	57.6	▲ 45.7	★ 35.2	54.3	51.6
魅力と活力を育む土地利用の推進	42.0	○ 55.4	44.6	△ 48.8	▲ 36.2	★ 20.4	45.0	△ 47.4
総合的な交通基盤の充実	50.6	○ 61.5	55.4	△ 56.0	● 39.7	▲ 40.7	△ 58.1	51.6
下水道事業の推進	71.6	△ 80.0	68.5	72.0	74.1	● 61.1	69.8	75.8
美しくうるおいのある景観形成の推進	41.1	○ 52.3	40.2	37.6	● 28.4	▲ 35.2	45.7	40.0
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	49.1	○ 63.1	50.0	44.8	▲ 41.4	● 37.0	53.5	51.6

### 【満足・やや満足と回答した割合（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
良好な住環境の推進	55.7	△ 65.4	△ 62.9	△ 62.4	52.0	▲ 49.3	53.3	▲ 48.8
魅力と活力を育む土地利用の推進	42.0	○ 54.3	△ 51.4	43.7	▲ 36.9	● 29.3	▲ 34.1	38.0
総合的な交通基盤の充実	50.6	△ 56.8	○ 61.4	53.3	48.0	48.0	● 40.0	● 40.3
下水道事業の推進	71.6	74.1	72.1	△ 77.2	67.0	73.3	74.1	▲ 62.0
美しくうるおいのある景観形成の推進	41.1	△ 50.6	△ 50.0	△ 50.3	▲ 35.8	41.3	▲ 35.6	37.2
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	49.1	△ 54.3	52.1	○ 59.9	48.0	50.7	● 38.5	44.2

### 3) 都市整備に対する満足度（地域別）

- 地域別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた回答が「良好な住環境の推進」では、戸塚地域が62.8%と高くなっている。
- 「魅力と活力を育む土地利用の推進」では、中央地域が49.1%、横曽根地域が48.0%と高くなっている。
- 「総合的な交通基盤の充実」では、青木地域が60.1%、戸塚地域が59.3%、芝地域が57.4%と高くなっている。
- 「下水道事業の推進」では、横曽根地域が80.2%、中央地域が78.0%と高くなっている。
- 「美しくうるおいのある景観形成の推進」では、戸塚地域が49.4%と高くなっている。
- 「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」では、戸塚地域が57.6%、横曽根地域が55.9%と高くなっている。

【満足・やや満足と回答した割合（地域別）】

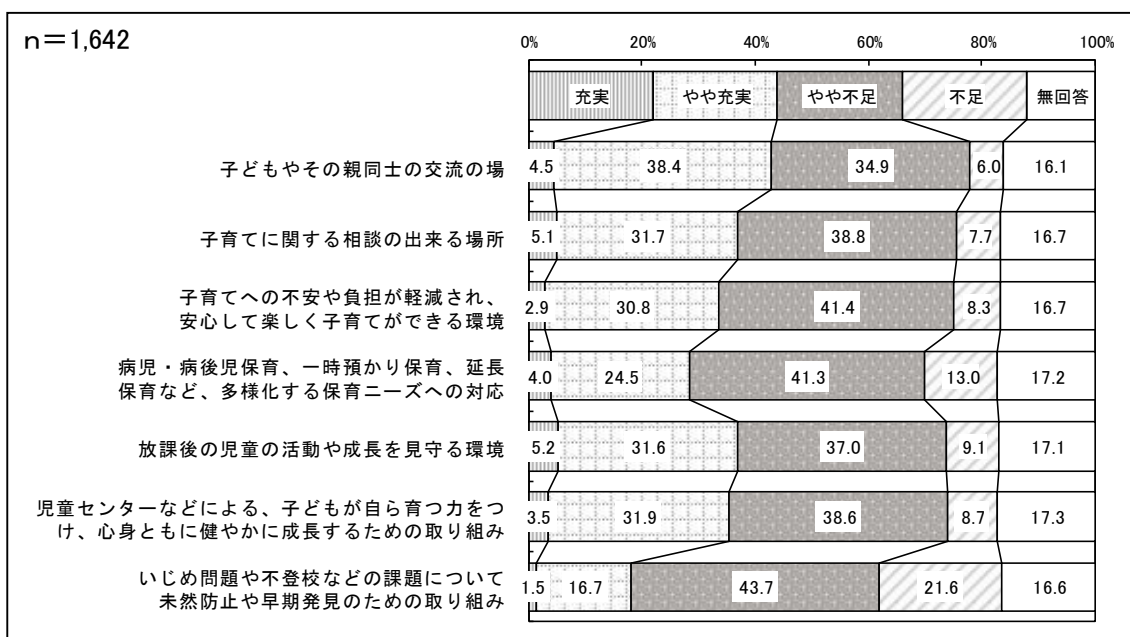
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
良好な住環境の推進	55.7	56.6	57.6	54.5	59.1	▲ 50.4	58.0	56.8	▲ 50.0	△ 62.8	51.8
魅力と活力を育む土地利用の推進	42.0	△ 49.1	△ 48.0	41.3	45.9	38.3	37.8	▲ 35.8	37.8	45.9	41.8
総合的な交通基盤の充実	50.6	53.5	55.4	△ 60.1	48.4	● 40.0	▲ 41.3	△ 57.4	★ 26.7	△ 59.3	51.2
下水道事業の推進	71.6	△ 78.0	△ 80.2	76.1	73.6	★ 56.5	67.1	75.0	★ 52.2	73.3	74.1
美しくうるおいのある景観形成の推進	41.1	39.0	44.6	41.3	37.1	42.6	38.5	43.2	41.1	△ 49.4	40.0
豊かな水と緑に親しめる都市の創出	49.1	45.9	△ 55.9	48.4	▲ 40.9	▲ 43.5	51.7	51.7	47.8	△ 57.6	51.8

## 9. 川口市の子育て・子育て環境づくりに対する充実度

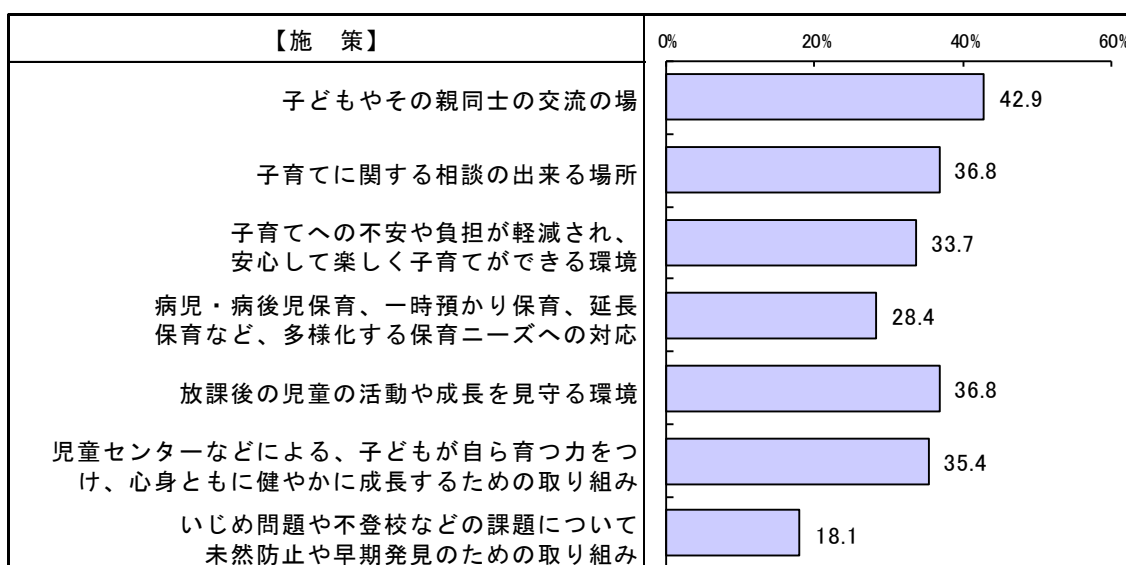
### 1) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度

- 川口市の子育て・子育て環境づくり 7 施策に対する充実度について、それぞれ4段階で評価をしてもらったところ、「充実」と「やや充実」を合わせた回答が50%を超えた施策はなく、40%を超えたのは「子どもやその親同士の交流の場」の1施策であった。

【子育て・子育て環境づくりに対する充実度（全体）】



【充実・やや充実と回答した割合（全体）】



- 「充実・やや充実」が「やや不足・不足」を下回る施策は「子育てに関する相談の出来る場所」、「子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境」、「病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応」、「放課後の児童の活動や成長を見守る環境」、「児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み」、「いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み」であった。

施 策	充実・やや充実(%)	やや不足・不足(%)
子育てに関する相談の出来る場所	36.8	46.5
子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境	33.7	49.6
病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応	28.4	54.3
放課後の児童の活動や成長を見守る環境	36.8	46.1
児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み	35.4	47.3
いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み	18.1	65.3

## 2) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「充実」と「やや充実」を合わせた回答が「子どもやその親同士の交流の場」では、男性 18～29 歳が 56.9%、男性 30～39 歳が 55.4%、女性 40～49 歳が 53.8%と高くなっている。
- ・ 「子育てに関する相談の出来る場所」では、男性 18～29 歳が 56.9%、男性 30～39 歳が 53.3%と高くなっている。
- ・ 「子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境」では、男性 40～49 歳が 48.8%、男性 18～29 歳が 46.2%と高くなっている。
- ・ 「病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応」では、男性 18～29 歳が 43.1%と高くなっている。
- ・ 「放課後の児童の活動や成長を見守る環境」では、男性 18～29 歳が 60.0%と高くなっている。
- ・ 「児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み」では、男性 18～29 歳が 61.5%と高くなっている。
- ・ 「いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み」では、男性 40～49 歳が 26.4%、男性 18～29 歳が 26.2%と高くなっている。

### 【充実・やや充実と回答した割合（男性・年齢別）】

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
子どもやその親同士の交流の場	42.9	○ 56.9	○ 55.4	△ 49.6	43.1	★ 27.8	39.5	▲ 33.7
子育てに関する相談の出来る場所	36.8	☆ 56.9	☆ 53.3	○ 48.8	34.5	★ 18.5	32.6	● 23.2
子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境	33.7	○ 46.2	37.0	☆ 48.8	30.2	▲ 25.9	28.7	30.5
病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応	28.4	○ 43.1	△ 35.9	△ 36.8	31.9	▲ 20.4	27.9	▲ 23.2
放課後の児童の活動や成長を見守る環境	36.8	☆ 60.0	△ 42.4	△ 44.0	33.6	★ 20.4	36.4	37.9
児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み	35.4	☆ 61.5	△ 41.3	○ 45.6	32.8	● 24.1	37.2	31.6
いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み	18.1	△ 26.2	21.7	△ 26.4	17.2	▲ 13.0	19.4	13.7

### 【充実・やや充実と回答した割合（女性・年齢別）】

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
子どもやその親同士の交流の場	42.9	46.9	47.1	○ 53.8	39.7	38.7	▲ 34.1	● 31.0
子育てに関する相談の出来る場所	36.8	38.3	○ 47.9	○ 49.7	▲ 26.8	33.3	● 23.7	● 25.6
子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境	33.7	△ 39.5	△ 40.0	△ 42.6	▲ 25.1	▲ 28.0	▲ 25.9	▲ 24.0
病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応	28.4	△ 37.0	△ 33.6	27.9	26.3	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 19.4
放課後の児童の活動や成長を見守る環境	36.8	40.7	△ 42.1	36.5	36.3	▲ 30.7	▲ 29.6	▲ 31.0
児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み	35.4	38.3	38.6	33.0	32.4	32.0	▲ 27.4	▲ 27.9
いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み	18.1	△ 24.7	22.9	18.8	14.0	13.3	▲ 12.6	13.2

### 3) 子育て・子育て環境づくりに対する充実度（地域別）

- ・ 地域別にみると、「充実」と「やや充実」を合わせた回答が「子どもやその親同士の交流の場」では、横曽根地域が48.6%、戸塚地域が48.3%と高くなっている。
- ・ 「子育てに関する相談の出来る場所」では、戸塚地域が43.0%と高くなっている。
- ・ 「子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境」では、横曽根地域が39.0%と高くなっている。
- ・ 「病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応」では、芝地域が36.9%と高くなっている。
- ・ 「放課後の児童の活動や成長を見守る環境」では、芝地域が44.9%と高くなっている。
- ・ 「児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み」では、芝地域が43.8%、戸塚地域が43.6%と高くなっている。
- ・ 「いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み」では、大きな差はみられない。

#### 【充実・やや充実と回答した割合（地域別）】

(%)

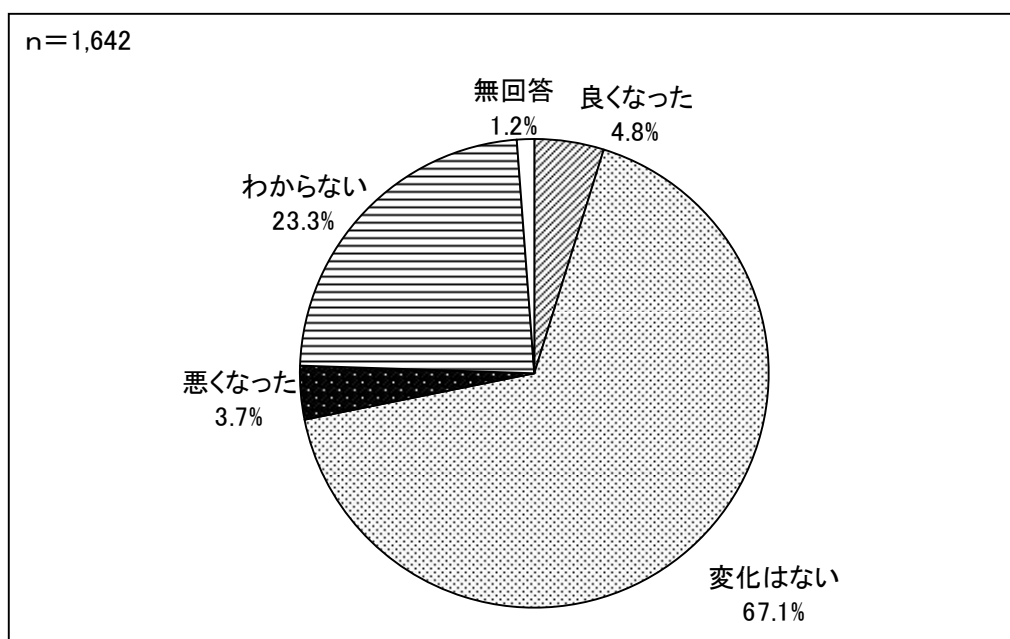
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
子どもやその親同士の交流の場	42.9	46.5	△ 48.6	43.7	42.8	▲ 34.8	● 32.2	47.2	41.1	△ 48.3	42.4
子育てに関する相談の出来る場所	36.8	40.3	41.8	34.3	37.1	35.7	▲ 29.4	39.8	36.7	△ 43.0	32.9
子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境	33.7	36.5	△ 39.0	33.8	32.7	33.0	● 22.4	37.5	33.3	36.0	31.8
病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズへの対応	28.4	30.8	30.5	31.0	▲ 22.6	27.0	▲ 22.4	△ 36.9	▲ 21.1	27.3	31.2
放課後の児童の活動や成長を見守る環境	36.8	39.0	36.2	34.7	39.6	38.3	32.2	△ 44.9	▲ 28.9	37.8	37.1
児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組み	35.4	39.6	30.5	35.7	39.0	30.4	● 24.5	△ 43.8	31.1	△ 43.6	32.9
いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組み	18.1	20.1	17.5	19.2	19.5	14.8	13.3	17.6	14.4	19.8	20.6

## 10. 合併による変化

### 1) 合併による変化

- 性別にみると、大きな差はみられない。
- 平成23年10月の鳩ヶ谷市との合併による変化について、67.1%の人は「変化はない」と回答している。一方、「良くなった」が4.8%、「悪くなった」が3.7%となっている。

【合併による変化（全体）】





2) 合併による変化（性別、性・年齢別）

- ・ 性別にみると、大きな差はみられない。
- ・ 性・年齢別にみると、「変化はない」とする人は、男性 65～74 歳が 79.8%、女性 60～64 歳が 78.7%、男性 50～59 歳が 78.4%と高くなっている。

【合併による変化（性別、性・年齢別）】

		(人)					(%)
		合計	良くなった	変化はない	悪くなった	わからない	無回答
全体		1,642	4.8	67.1	3.7	23.3	1.2
男性		677	5.2	69.3	3.4	21.1	1.0
女性		936	4.5	65.5	3.8	25.0	1.2
男 性	18～29歳	65	9.2	▲ 61.5	4.6	24.6	0.0
	30～39歳	92	1.1	● 52.2	0.0	☆ 46.7	0.0
	40～49歳	125	6.4	64.8	4.8	23.2	0.8
	50～59歳	116	4.3	○ 78.4	1.7	▲ 15.5	0.0
	60～64歳	54	1.9	△ 75.9	5.6	▲ 14.8	1.9
	65～74歳	129	6.2	○ 79.8	1.6	● 10.9	1.6
	75歳以上	95	6.3	68.4	6.3	▲ 15.8	3.2
女 性	18～29歳	81	1.2	▲ 61.7	1.2	○ 35.8	0.0
	30～39歳	140	3.6	● 53.6	1.4	☆ 41.4	0.0
	40～49歳	197	7.1	65.5	2.5	24.4	0.5
	50～59歳	179	3.9	70.9	3.4	20.7	1.1
	60～64歳	75	6.7	○ 78.7	8.0	★ 6.7	0.0
	65～74歳	135	3.7	68.1	5.9	20.0	2.2
	75歳以上	129	3.9	62.8	6.2	23.3	3.9

### 3) 合併による変化（地域別）

- 地域別にみると、「良くなった」とする人は鳩ヶ谷地域が11.2%と高く、「悪くなった」とする人でも鳩ヶ谷地域が18.2%と高くなっている。
- 「変化はない」とする人は、南平地域、新郷地域、神根地域がいずれも74.8%と高くなっている。

#### 【合併による変化（地域別）】

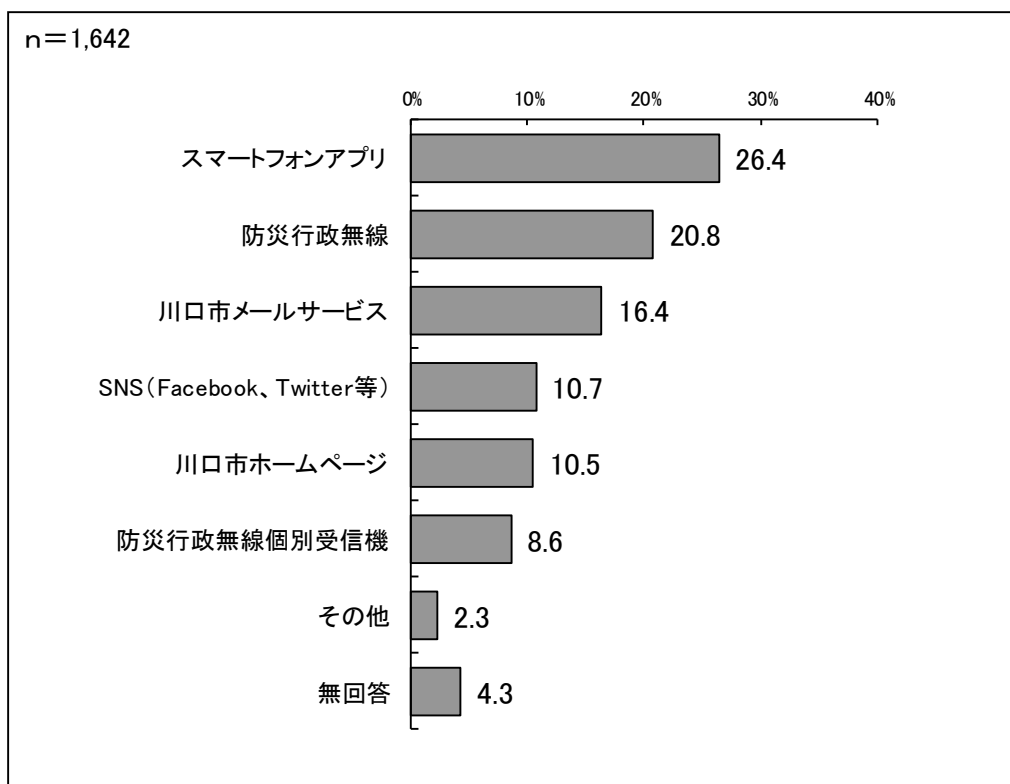
	(人)	(%)				
	合計	良くなった	変化はない	悪くなった	わからない	無回答
全体	1,642	4.8	67.1	3.7	23.3	1.2
中央地域	159	1.3	66.0	1.3	△ 30.8	0.6
横曽根地域	177	4.5	70.1	0.6	23.7	1.1
青木地域	213	3.8	70.4	3.3	21.6	0.9
南平地域	159	3.8	△ 74.8	1.9	▲ 18.2	1.3
新郷地域	115	6.1	△ 74.8	0.0	▲ 17.4	1.7
神根地域	143	2.8	△ 74.8	1.4	18.9	2.1
芝地域	176	1.1	66.5	1.7	△ 29.5	1.1
安行地域	90	7.8	67.8	3.3	20.0	1.1
戸塚地域	172	3.5	66.3	2.3	27.9	0.0
鳩ヶ谷地域	170	△ 11.2	★ 47.6	○ 18.2	21.2	1.8

## 1 1. 便利だと考える防災・災害情報の配信方法

### 1) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法

- 便利だと考える防災・災害情報の配信方法について、「スマートフォンアプリ」が26.4%と最も高く、次いで、「防災行政無線」が20.8%、「川口市メールサービス」が16.4%、「SNS (Facebook、Twitter等)」が10.7%となっている。

【便利だと考える防災・災害情報の配信方法（全体）】



## 2) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「スマートフォンアプリ」は、男性 40～49 歳が 48.0%、女性 30～39 歳が 41.4%と高くなっている。
- ・ 「防災行政無線」は、男性 75 歳以上が 37.9%、女性 65～74 歳が 34.1%、女性 75 歳以上が 33.3%と高くなっている。
- ・ 「川口市メールサービス」は、女性 40～49 歳が 28.9%、女性 50～59 歳が 25.7%と高くなっている。
- ・ 「SNS（Facebook、Twitter 等）」は、男性 18～29 歳が 38.5%、女性 18～29 歳が 34.6%と高くなっている。

### 【便利だと考える防災・災害情報の配信方法（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
スマートフォンアプリ	26.4	▲ 20.0	△ 35.9	☆ 48.0	△ 36.2	24.1	● 12.4	★ 6.3
防災行政無線	20.8	▲ 13.8	▲ 13.0	▲ 12.8	▲ 13.8	22.2	△ 27.9	☆ 37.9
川口市メールサービス	16.4	▲ 7.7	▲ 10.9	13.6	19.0	16.7	14.0	▲ 8.4
SNS (Facebook、Twitter等)	10.7	☆ 38.5	○ 21.7	10.4	11.2	▲ 3.7	▲ 2.3	▲ 1.1
川口市ホームページ	10.5	13.8	13.0	11.2	8.6	9.3	14.0	11.6
防災行政無線個別受信機	8.6	▲ 3.1	4.3	▲ 2.4	8.6	13.0	△ 16.3	△ 17.9
その他	2.3	1.5	1.1	0.8	2.6	△ 7.4	3.9	4.2
無回答	4.3	1.5	0.0	0.8	0.0	3.7	9.3	△ 12.6

### 【便利だと考える防災・災害情報の配信方法（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
スマートフォンアプリ	26.4	27.2	○ 41.4	△ 33.5	24.0	29.3	● 14.8	● 11.6
防災行政無線	20.8	17.3	● 7.9	▲ 13.2	20.7	25.3	○ 34.1	○ 33.3
川口市メールサービス	16.4	▲ 9.9	17.9	○ 28.9	△ 25.7	17.3	14.8	▲ 7.0
SNS (Facebook、Twitter等)	10.7	☆ 34.6	△ 20.0	11.7	7.3	▲ 4.0	▲ 1.5	● 0.0
川口市ホームページ	10.5	8.6	7.1	6.6	12.3	6.7	11.1	13.2
防災行政無線個別受信機	8.6	▲ 1.2	▲ 2.9	4.1	5.6	13.3	△ 16.3	△ 14.7
その他	2.3	0.0	2.1	1.5	1.7	0.0	3.0	3.9
無回答	4.3	1.2	0.7	0.5	2.8	4.0	4.4	○ 16.3

### 3) 便利だと考える防災・災害情報の配信方法（地域別）

- ・ 地域別にみると、「スマートフォンアプリ」は、戸塚地域が 34.3%と高くなっている。
- ・ 「川口市メールサービス」は、中央地域が 23.3%と高くなっている。

#### 【便利だと考える防災・災害情報の配信方法（地域別）】

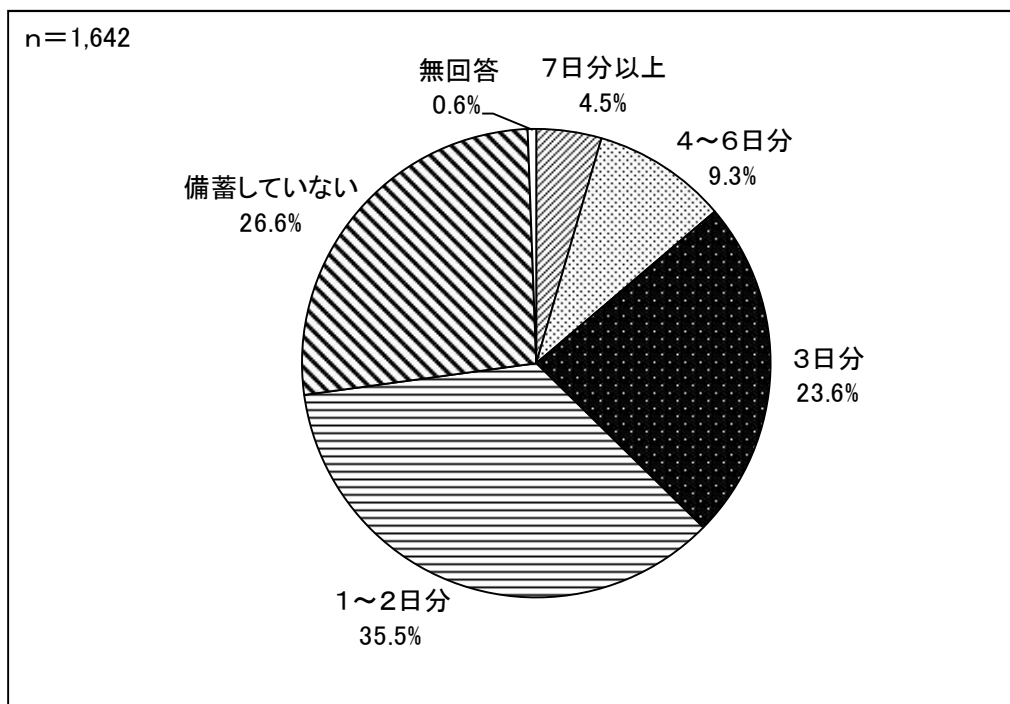
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
スマートフォンアプリ	26.4	30.8	24.9	23.9	24.5	27.8	23.8	25.0	28.9	△ 34.3	27.1
防災行政無線	20.8	16.4	19.2	22.5	19.5	20.9	21.0	21.6	23.3	19.2	22.4
川口市メールサービス	16.4	△ 23.3	18.1	16.9	17.6	14.8	16.8	11.9	17.8	15.1	15.9
SNS (Facebook、Twitter等)	10.7	11.9	13.6	6.1	11.9	7.8	9.1	13.6	8.9	10.5	12.9
川口市ホームページ	10.5	11.3	13.0	13.1	11.9	9.6	9.1	9.7	8.9	8.7	8.8
防災行政無線個別受信機	8.6	4.4	4.5	9.4	8.2	10.4	11.9	11.4	4.4	9.9	6.5
その他	2.3	0.0	1.1	4.2	3.1	0.9	2.1	3.4	1.1	1.2	4.1
無回答	4.3	1.9	5.6	3.8	3.1	7.8	6.3	3.4	6.7	1.2	2.4

## 1 2. 災害時の食料の備蓄

### 1) 災害時の食料の備蓄

- 災害時の食料の備蓄について、「1～2日分」が35.5%と最も高く、次いで、「3日分」が23.6%、「4～6日分」が9.3%、「7日分以上」が4.5%となっている。一方、「備蓄していない」が26.6%となっている。

【災害時の食料の備蓄（全体）】



## 2) 災害時の食料の備蓄（性別、性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「3日分」は、女性 60～64 歳が 37.3%、女性 65～74 歳が 31.9%、男性 75 歳以上が 31.6%、男性 60～64 歳が 31.5%と高くなっている。
- ・ 「1～2日分」は、女性 40～49 歳が 42.6%、男性 30～39 歳が 42.4%と高くなっている。
- ・ 「備蓄していない」は、女性 18～29 歳が 44.4%、男性 40～49 歳が 36.8%、男性 50～59 歳が 36.2%と高くなっている。

### 【災害時の食料の備蓄（性別、性・年齢別）】

		(人)						(%)	
		合計	7日分以上	4～6日分	3日分	1～2日分	備蓄していない	無回答	
全体		1,642	4.5	9.3	23.6	35.5	26.6	0.6	
男性		677	4.9	8.9	23.3	33.7	28.5	0.7	
女性		936	4.3	9.4	24.1	36.4	25.2	0.5	
男性	18～29歳	65	4.6	13.8	24.6	▲ 27.7	29.2	0.0	
	30～39歳	92	2.2	7.6	▲ 18.5	△ 42.4	29.3	0.0	
	40～49歳	125	6.4	5.6	▲ 17.6	32.8	○ 36.8	0.8	
	50～59歳	116	3.4	6.9	24.1	▲ 29.3	△ 36.2	0.0	
	60～64歳	54	3.7	9.3	△ 31.5	38.9	● 14.8	1.9	
	65～74歳	129	7.8	9.3	21.7	37.2	22.5	1.6	
	75歳以上	95	4.2	12.6	△ 31.6	▲ 27.4	23.2	1.1	
女性	18～29歳	81	6.2	8.6	▲ 13.6	▲ 27.2	☆ 44.4	0.0	
	30～39歳	140	5.0	9.3	▲ 14.3	38.6	△ 32.1	0.7	
	40～49歳	197	4.1	8.1	21.3	△ 42.6	23.9	0.0	
	50～59歳	179	1.7	10.6	25.7	39.1	21.8	1.1	
	60～64歳	75	4.0	▲ 4.0	○ 37.3	34.7	▲ 20.0	0.0	
	65～74歳	135	4.4	11.1	△ 31.9	33.3	▲ 19.3	0.0	
	75歳以上	129	6.2	11.6	27.9	31.0	21.7	1.6	

### 3) 災害時の食料の備蓄（地域別）

- 地域別にみると、「1～2日分」は、戸塚地域が40.7%と高くなっている。
- 「備蓄していない」は、安行地域が34.4%、南平地域が32.1%と高くなっている。

#### 【災害時の食料の備蓄（地域別）】

	(人)						(%)	
	合計	7日分以上	4～6日分	3日分	1～2日分	備蓄して いない	無回答	
全体	1,642	4.5	9.3	23.6	35.5	26.6	0.6	
中央地域	159	8.2	8.8	24.5	34.6	23.9	0.0	
横曽根地域	177	2.8	12.4	20.9	35.6	27.7	0.6	
青木地域	213	4.7	11.3	25.8	37.6	▲ 20.2	0.5	
南平地域	159	3.1	10.1	23.3	31.4	△ 32.1	0.0	
新郷地域	115	3.5	7.0	23.5	38.3	26.1	1.7	
神根地域	143	1.4	8.4	25.2	35.7	29.4	0.0	
芝地域	176	6.3	6.8	26.1	31.3	29.0	0.6	
安行地域	90	5.6	5.6	20.0	33.3	△ 34.4	1.1	
戸塚地域	172	4.1	11.6	24.4	△ 40.7	▲ 18.6	0.6	
鳩ヶ谷地域	170	5.9	6.5	22.9	35.3	28.8	0.6	

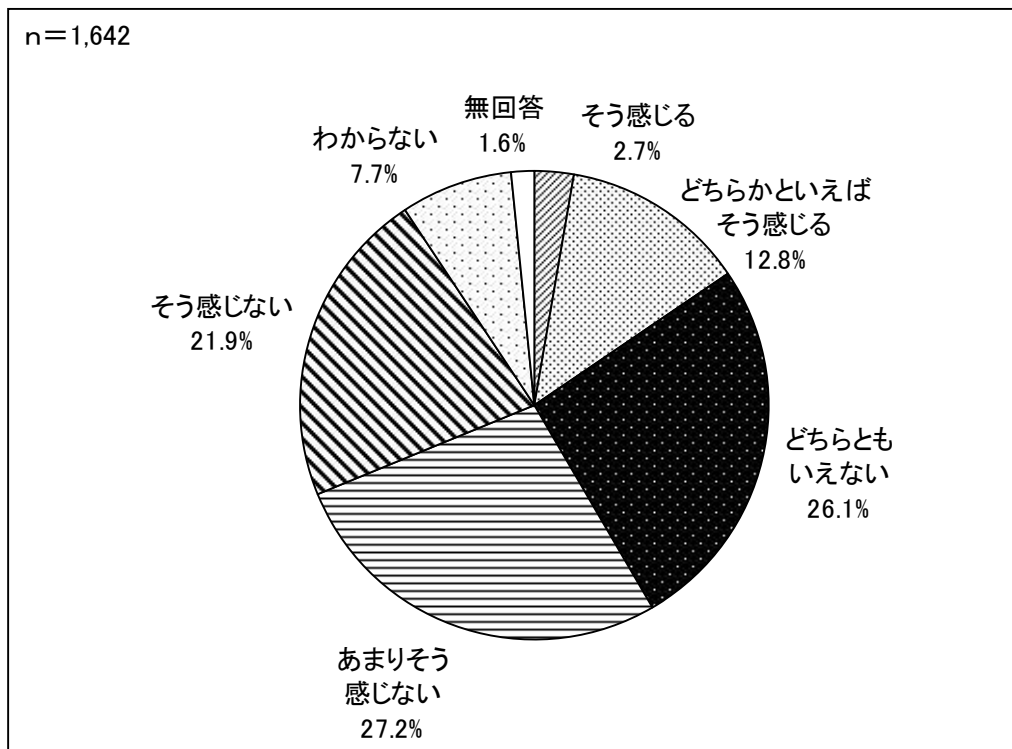


### 1 3. 日本人住民と外国人住民が互いに暮らしやすいまちだと感じるか

#### 1) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか

- 川口市は、日本人住民と外国人住民が互いに理解・尊重し合い、共存する、暮らしやすい良いまちだと感じるかについて、「そう感じる」(2.7%)と「どちらかといえばそう感じる」(12.8%)を合わせた回答が15.5%、「あまりそう感じない」(27.2%)と「そう感じない」(21.9%)を合わせた回答が49.1%となっている。また、「どちらともいえない」が26.1%となっている。

【互いに暮らしやすいまちだと感じるか (全体)】



2) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか (性別、性・年齢別)

- ・ 性・年齢別にみると、「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」を合わせた回答は、女性 18～29 歳が 27.2%、男性 18～29 歳が 23.1%と高くなっている。
- ・ 「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた回答は、男性 60～64 歳が 72.2%、男性 50～59 歳が 58.6%、男性 40～49 歳が 58.4%と高くなっている。

【互いに暮らしやすいまちだと感じるか (性別、性・年齢別)】

		(人)								(%)
		合計	そう感じる	どちらかとい えば そう感じる	どちらとも いえない	あまりそう 感じない	そう感じ ない	わからない	無回答	
全体		1,642	2.7	12.8	26.1	27.2	21.9	7.7	1.6	
男性		677	2.8	13.0	24.7	27.8	23.8	6.6	1.3	
女性		936	2.6	12.6	27.6	26.5	20.6	8.5	1.6	
男 性	18～29歳	65	4.6	△ 18.5	23.1	29.2	16.9	7.7	0.0	
	30～39歳	92	3.3	13.0	26.1	28.3	26.1	3.3	0.0	
	40～49歳	125	2.4	11.2	24.0	31.2	△ 27.2	4.0	0.0	
	50～59歳	116	1.7	13.8	▲ 20.7	27.6	△ 31.0	5.2	0.0	
	60～64歳	54	3.7	▲ 5.6	● 11.1	☆ 44.4	△ 27.8	5.6	1.9	
	65～74歳	129	1.6	14.7	△ 31.8	▲ 18.6	18.6	11.6	3.1	
	75歳以上	95	4.2	12.6	28.4	25.3	▲ 16.8	8.4	4.2	
女 性	18～29歳	81	6.2	△ 21.0	24.7	▲ 19.8	21.0	6.2	1.2	
	30～39歳	140	2.1	13.6	30.7	27.1	20.7	3.6	2.1	
	40～49歳	197	2.5	14.7	24.9	28.9	24.9	4.1	0.0	
	50～59歳	179	1.7	11.7	25.1	30.7	21.8	7.8	1.1	
	60～64歳	75	0.0	10.7	26.7	30.7	26.7	5.3	0.0	
	65～74歳	135	2.2	10.4	26.7	25.2	▲ 14.8	○ 18.5	2.2	
	75歳以上	129	3.9	7.8	△ 34.9	▲ 19.4	▲ 14.7	△ 14.7	4.7	

### 3) 互いに暮らしやすいまちだと感じるか（地域別）

- 地域別にみると、「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた回答は、芝地域が58.5%、横曽根地域が57.1%、青木地域が56.8%と高くなっている。

#### 【互いに暮らしやすいまちだと感じるか（地域別）】

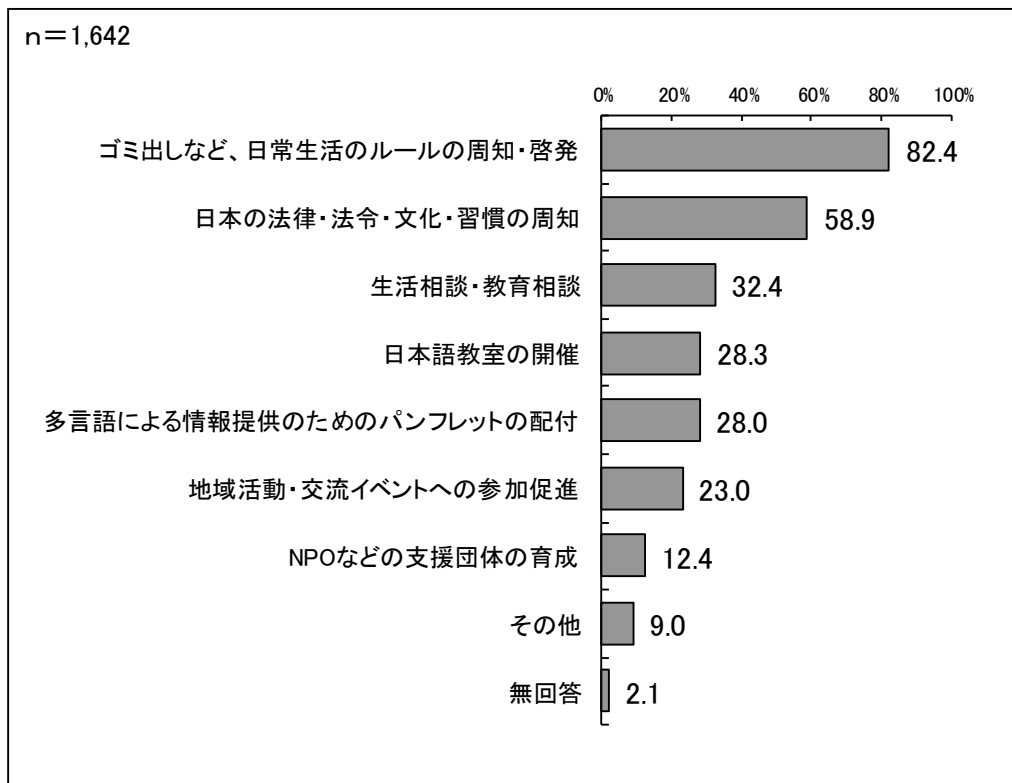
	(人)								(%)
	合計	そう感じる	どちらかといえば そう感じる	どちらとも いえない	あまりそう 感じない	そう感じ ない	わからない	無回答	
全体	1,642	2.7	12.8	26.1	27.2	21.9	7.7	1.6	
中央地域	159	3.1	15.1	25.8	25.8	23.3	6.3	0.6	
横曽根地域	177	2.3	16.4	▲ 20.9	28.2	△ 28.8	3.4	0.0	
青木地域	213	2.8	8.0	25.4	29.1	△ 27.7	4.2	2.8	
南平地域	159	4.4	13.2	29.6	25.8	17.6	8.2	1.3	
新郷地域	115	4.3	14.8	27.0	23.5	▲ 16.5	△ 13.0	0.9	
神根地域	143	2.1	8.4	27.3	30.1	18.9	10.5	2.8	
芝地域	176	0.0	10.8	23.3	△ 33.0	25.6	5.1	2.3	
安行地域	90	2.2	12.2	28.9	△ 33.3	▲ 12.2	11.1	0.0	
戸塚地域	172	3.5	13.4	29.7	23.3	18.6	9.3	2.3	
鳩ヶ谷地域	170	2.4	15.3	26.5	24.1	21.2	9.4	1.2	

## 1 4. 共生のために市が力を入れるべき施策

### 1) 共生のために市が力を入れるべき施策

- 外国人と日本人が共生していくため市が力を入れるべき施策について、「ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発」が82.4%と最も高く、次いで、「日本の法律・法令・文化・習慣の周知」が58.9%、「生活相談・教育相談」が32.4%、「日本語教室の開催」が28.3%、「多言語による情報提供のためのパンフレットの配付」が28.0%となっている。

【共生のために市が力を入れるべき施策（全体）】



## 2) 共生のために市が力を入れるべき施策（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発」は、女性 60～64 歳が 90.7%、女性 50～59 歳が 88.3%と高くなっている。
- ・ 「日本の法律・法令・文化・習慣の周知」は、女性 60～64 歳が 73.3%、男性 40～49 歳が 69.6%と高くなっている。
- ・ 「生活相談・教育相談」は、女性 50～59 歳が 41.9%、女性 65～74 歳が 40.0%と高くなっている。

### 【共生のために市が力を入れるべき施策（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発	82.4	● 70.8	80.4	82.4	85.3	85.2	▲ 75.2	84.2
日本の法律・法令・文化・習慣の周知	58.9	55.4	58.7	○ 69.6	61.2	57.4	56.6	▲ 52.6
生活相談・教育相談	32.4	29.2	33.7	▲ 27.2	30.2	33.3	▲ 24.0	30.5
日本語教室の開催	28.3	26.2	29.3	30.4	26.7	▲ 20.4	▲ 20.9	△ 33.7
多言語による情報提供のためのパンフレットの配付	28.0	△ 33.8	△ 33.7	28.0	● 16.4	27.8	▲ 22.5	▲ 22.1
地域活動・交流イベントへの参加促進	23.0	26.2	21.7	24.8	27.6	▲ 16.7	24.8	○ 34.7
NPOなどの支援団体の育成	12.4	9.2	12.0	8.0	13.8	▲ 3.7	12.4	16.8
その他	9.0	13.8	10.9	4.8	10.3	▲ 3.7	7.0	6.3
無回答	2.1	0.0	0.0	0.0	0.9	1.9	4.7	2.1

### 【共生のために市が力を入れるべき施策（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発	82.4	★ 66.7	84.3	84.3	△ 88.3	△ 90.7	84.4	82.9
日本の法律・法令・文化・習慣の周知	58.9	● 45.7	▲ 53.6	56.9	△ 67.6	○ 73.3	△ 65.9	● 48.8
生活相談・教育相談	32.4	35.8	35.7	32.5	△ 41.9	28.0	△ 40.0	▲ 27.1
日本語教室の開催	28.3	30.9	31.4	27.4	31.3	26.7	30.4	25.6
多言語による情報提供のためのパンフレットの配付	28.0	△ 37.0	29.3	30.5	△ 36.9	30.7	25.9	▲ 18.6
地域活動・交流イベントへの参加促進	23.0	22.2	23.6	24.9	21.8	▲ 13.3	▲ 17.8	▲ 17.1
NPOなどの支援団体の育成	12.4	9.9	10.7	13.7	14.0	14.7	14.1	14.7
その他	9.0	▲ 3.7	8.6	12.2	10.1	9.3	10.4	8.5
無回答	2.1	1.2	2.9	0.5	1.7	1.3	2.2	6.2

### 3) 共生のために市が力を入れるべき施策（地域別）

- ・ 地域別にみると、「日本の法律・法令・文化・習慣の周知」は、青木地域が68.5%、横曽根地域が66.1%と高くなっている。
- ・ 「生活相談・教育相談」は、戸塚地域が39.0%と高くなっている。
- ・ 「地域活動・交流イベントへの参加促進」は、安行地域が30.0%と高くなっている。

#### 【共生のために市が力を入れるべき施策（地域別）】

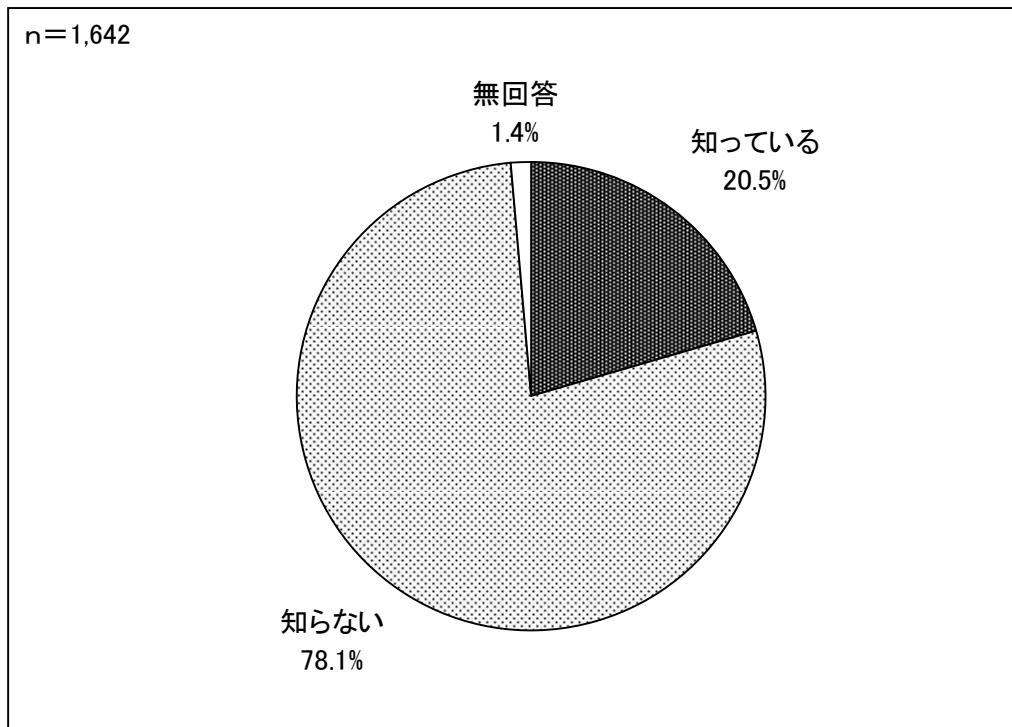
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発	82.4	82.4	86.4	86.9	86.2	▲ 74.8	86.0	83.0	78.9	▲ 77.3	80.6
日本の法律・法令・文化・習慣の周知	58.9	56.0	△ 66.1	△ 68.5	62.9	▲ 53.0	58.7	56.8	▲ 52.2	55.2	55.3
生活相談・教育相談	32.4	33.3	33.9	32.4	30.8	30.4	35.0	31.3	31.1	△ 39.0	29.4
日本語教室の開催	28.3	25.2	26.6	27.7	30.8	29.6	26.6	33.0	24.4	28.5	32.9
多言語による情報提供のためのパンフレットの配付	28.0	29.6	29.9	27.7	29.6	26.1	25.9	27.8	28.9	30.8	28.2
地域活動・交流イベントへの参加促進	23.0	25.8	20.3	26.8	25.2	19.1	21.7	▲ 16.5	△ 30.0	23.3	22.9
NPOなどの支援団体の育成	12.4	15.1	12.4	9.4	13.8	8.7	11.9	13.6	8.9	12.8	15.9
その他	9.0	11.3	8.5	△ 17.8	6.9	6.1	9.1	8.0	7.8	▲ 3.5	5.9
無回答	2.1	1.3	0.0	1.4	1.3	2.6	2.1	4.0	2.2	1.7	1.8

## 15. 橋りょうの老朽化対策の認知度

### 1) 橋りょうの老朽化対策の認知度

- 橋りょうの老朽化対策の認知度について、「知っている」が20.5%、「知らない」が78.1%となっている。

【橋りょうの老朽化対策の認知度（全体）】



2) 橋りょうの老朽化対策の認知度（性別、性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「知っている」は、男性 75 歳以上が 35.8%、男性 40～49 歳が 28.8%、女性 75 歳以上が 27.1%、男性 65～74 歳が 26.4%と高くなっている。
- ・ 「知らない」は、女性 18～29 歳が 91.4%、女性 40～49 歳が 89.8%、女性 30～39 歳が 85.0%と高くなっている。

【橋りょうの老朽化対策の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1,642	20.5	78.1	1.4
男性		677	△ 25.6	73.7	0.7
女性		936	16.9	82.1	1.1
男 性	18～29歳	65	18.5	81.5	0.0
	30～39歳	92	17.4	82.6	0.0
	40～49歳	125	△ 28.8	▲ 71.2	0.0
	50～59歳	116	24.1	75.9	0.0
	60～64歳	54	24.1	74.1	1.9
	65～74歳	129	△ 26.4	▲ 71.3	2.3
	75歳以上	95	☆ 35.8	● 63.2	1.1
女 性	18～29歳	81	● 7.4	○ 91.4	1.2
	30～39歳	140	▲ 14.3	△ 85.0	0.7
	40～49歳	197	● 9.6	○ 89.8	0.5
	50～59歳	179	17.3	82.1	0.6
	60～64歳	75	17.3	81.3	1.3
	65～74歳	135	25.2	73.3	1.5
	75歳以上	129	△ 27.1	▲ 70.5	2.3



### 3) 橋りょうの老朽化対策の認知度（地域別）

- 地域別にみると、「知っている」は、青木地域が 31.0%、神根地域が 27.3%と高くなっている。
- 「知らない」は、中央地域が 88.1%、芝地域が 85.8%と高くなっている。

【橋りょうの老朽化対策の認知度（地域別）】

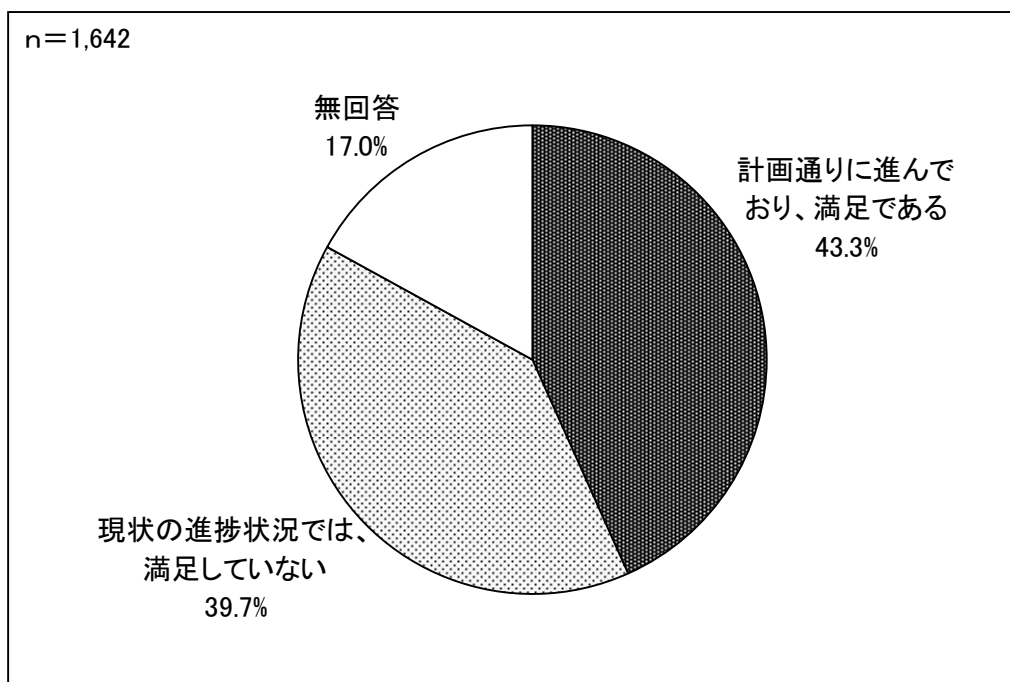
	(人)	(%)		
	合計	知っている	知らない	無回答
全体	1,642	20.5	78.1	1.4
中央地域	159	▲ 11.3	△ 88.1	0.6
横曽根地域	177	18.6	80.2	1.1
青木地域	213	○ 31.0	▲ 68.5	0.5
南平地域	159	22.6	76.1	1.3
新郷地域	115	20.9	78.3	0.9
神根地域	143	△ 27.3	▲ 72.0	0.7
芝地域	176	▲ 13.1	△ 85.8	1.1
安行地域	90	17.8	82.2	0.0
戸塚地域	172	18.0	80.2	1.7
鳩ヶ谷地域	170	22.4	75.9	1.8

## 16. 老朽化対策の進捗状況

### 1) 老朽化対策の進捗状況

- 老朽化対策の進捗状況について、「計画通りに進んでおり、満足である」が43.3%、「現状の進捗状況では、満足していない」が39.7%となっている。

【老朽化対策の進捗状況（全体）】



## 2) 老朽化対策の進捗状況（性別、性・年齢別）

- 性・年齢別にみると、「計画通りに進んでおり、満足である」は、女性 18～29 歳が 61.7%、男性 18～29 歳が 61.5%、男性 40～49 歳が 54.4%、女性 40～49 歳が 54.3%と高くなっている。
- 「現状の進捗状況では、満足していない」は、男性 60～64 歳が 48.1%、男性 50～59 歳が 47.4%、女性 75 歳以上が 47.3%、男性 65～74 歳が 46.5%と高くなっている。

### 【老朽化対策の進捗状況（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	計画通りに進んでおり、満足である	現状の進捗状況では、満足していない	無回答
全体		1,642	43.3	39.7	17.0
男性		677	44.0	42.2	13.7
女性		936	43.8	37.9	18.3
男性	18～29歳	65	☆ 61.5	▲ 30.8	▲ 7.7
	30～39歳	92	△ 51.1	39.1	▲ 9.8
	40～49歳	125	○ 54.4	39.2	● 6.4
	50～59歳	116	42.2	△ 47.4	▲ 10.3
	60～64歳	54	▲ 37.0	△ 48.1	14.8
	65～74歳	129	● 31.0	△ 46.5	△ 22.5
	75歳以上	95	▲ 35.8	41.1	△ 23.2
女性	18～29歳	81	☆ 61.7	● 28.4	▲ 9.9
	30～39歳	140	△ 49.3	▲ 34.3	16.4
	40～49歳	197	○ 54.3	▲ 33.0	12.7
	50～59歳	179	41.9	41.3	16.8
	60～64歳	75	40.0	41.3	18.7
	65～74歳	135	▲ 34.8	39.3	△ 25.9
	75歳以上	129	★ 24.8	△ 47.3	○ 27.9

### 3) 老朽化対策の進捗状況（地域別）

- 地域別にみると、「計画通りに進んでおり、満足である」は、横曽根地域が57.6%、中央地域が52.8%と高くなっている。
- 「現状の進捗状況では、満足していない」は、神根地域が45.5%、戸塚地域が45.3%と高くなっている。

#### 【老朽化対策の進捗状況（地域別）】

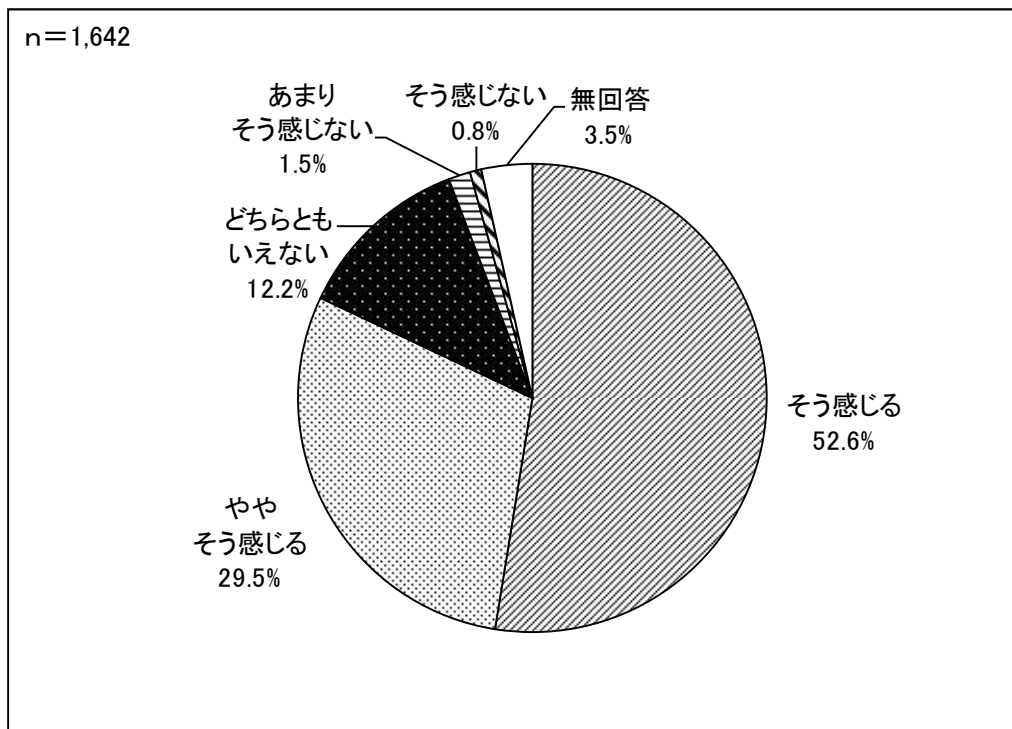
	(人)	(%)		(%)
	合計	計画通りに進んでおり、満足である	現状の進捗状況では、満足していない	無回答
全体	1,642	43.3	39.7	17.0
中央地域	159	△ 52.8	● 28.3	18.9
横曽根地域	177	○ 57.6	● 27.1	15.3
青木地域	213	46.0	40.8	13.1
南平地域	159	40.9	42.1	17.0
新郷地域	115	▲ 35.7	43.5	20.9
神根地域	143	▲ 35.0	△ 45.5	19.6
芝地域	176	41.5	43.8	14.8
安行地域	90	42.2	42.2	15.6
戸塚地域	172	38.4	△ 45.3	16.3
鳩ヶ谷地域	170	47.1	38.2	14.7

## 17. 老朽化対策で安全性が高まると感じるか

### 1) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか

- 老朽化対策で安全性が高まると感じるかについて、「そう感じる」(52.6%)と「ややそう感じる」(29.5%)を合わせた回答が82.0%、「あまりそう感じない」(1.5%)と「そう感じない」(0.8%)を合わせた回答が2.3%となっている。また、「どちらともいえない」が12.2%となっている。

【老朽化対策で安全性が高まると感じるか (全体)】



2) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか (性別、性・年齢別)

- 性・年齢別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答は、女性60～64歳が90.7%と高くなっている。

【老朽化対策で安全性が高まると感じるか (性別、性・年齢別)】

		(人)						(%)
		合計	そう感じる	ややそう 感じる	どちらとも いえない	あまりそう 感じない	そう感じ ない	無回答
全体		1,642	52.6	29.5	12.2	1.5	0.8	3.5
男性		677	54.8	26.4	12.9	2.5	0.6	2.8
女性		936	51.5	32.1	11.8	0.6	1.0	3.1
男 性	18～29歳	65	○ 63.1	● 16.9	13.8	3.1	0.0	3.1
	30～39歳	92	54.3	25.0	14.1	3.3	0.0	3.3
	40～49歳	125	△ 58.4	27.2	9.6	3.2	0.8	0.8
	50～59歳	116	49.1	31.9	16.4	0.0	1.7	0.9
	60～64歳	54	51.9	31.5	11.1	1.9	1.9	1.9
	65～74歳	129	48.8	28.7	13.2	3.9	0.0	5.4
	75歳以上	95	△ 62.1	▲ 20.0	11.6	2.1	0.0	4.2
女 性	18～29歳	81	▲ 45.7	△ 34.6	13.6	1.2	2.5	2.5
	30～39歳	140	▲ 47.1	△ 37.9	10.7	0.7	1.4	2.1
	40～49歳	197	56.3	27.4	12.7	1.0	0.5	2.0
	50～59歳	179	▲ 44.1	○ 40.2	12.8	0.0	0.6	2.2
	60～64歳	75	56.0	△ 34.7	▲ 6.7	0.0	0.0	2.7
	65～74歳	135	57.0	25.2	13.3	0.7	0.0	3.7
	75歳以上	129	54.3	25.6	10.1	0.8	2.3	7.0

### 3) 老朽化対策で安全性が高まると感じるか（地域別）

- 地域別にみると、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答は、青木地域が86.9%と高くなっている。

#### 【老朽化対策で安全性が高まると感じるか（地域別）】

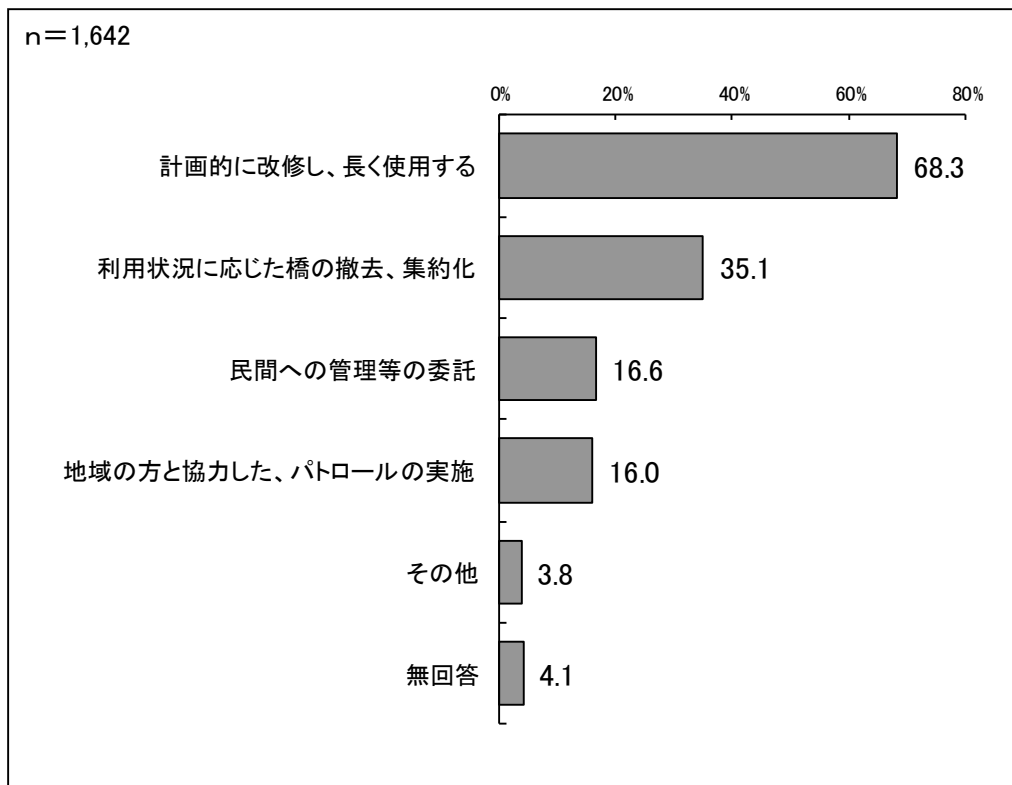
	(人)							(%)
	合計	そう感じる	ややそう 感じる	どちらとも いえない	あまりそう 感じない	そう感じ ない	無回答	
全体	1,642	52.6	29.5	12.2	1.5	0.8	3.5	
中央地域	159	△ 59.7	▲ 23.3	10.7	1.3	0.6	4.4	
横曽根地域	177	▲ 43.5	○ 40.1	11.3	2.3	0.0	2.8	
青木地域	213	53.5	33.3	8.9	0.5	0.5	3.3	
南平地域	159	56.6	24.5	12.6	0.6	1.3	4.4	
新郷地域	115	56.5	27.0	10.4	3.5	1.7	0.9	
神根地域	143	53.8	25.2	15.4	2.8	0.7	2.1	
芝地域	176	48.9	30.1	14.2	2.3	1.7	2.8	
安行地域	90	54.4	▲ 23.3	△ 18.9	1.1	0.0	2.2	
戸塚地域	172	52.9	31.4	12.2	0.6	0.6	2.3	
鳩ヶ谷地域	170	50.0	34.1	11.8	1.2	0.6	2.4	

## 18. 老朽化対策で効果的な施策

### 1) 老朽化対策で効果的な施策

- 老朽化対策で効果的な施策について、「計画的に改修し、長く使用する」が 68.3% と最も高く、次いで、「利用状況に応じた橋の撤去、集約化」が 35.1%、「民間への管理等の委託」が 16.6%、「地域の方と協力した、パトロールの実施」が 16.0% となっている。

【老朽化対策で効果的な施策（全体）】





## 2) 老朽化対策で効果的な施策（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「計画的に改修し、長く使用する」は、女性75歳以上が75.2%、女性60～64歳が74.7%と高くなっている。
- ・ 「利用状況に応じた橋の撤去、集約化」は、男性30～39歳が47.8%、男性18～29歳が44.6%、女性30～39歳が41.4%と高くなっている。

### 【老朽化対策で効果的な施策（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
計画的に改修し、長く使用する	68.3	69.2	● 54.3	68.8	66.4	66.7	72.9	65.3
利用状況に応じた橋の撤去、集約化	35.1	△ 44.6	○ 47.8	35.2	34.5	37.0	▲ 27.1	32.6
民間への管理等の委託	16.6	▲ 10.8	△ 21.7	20.0	18.1	16.7	11.6	15.8
地域の方と協力した、パトロールの実施	16.0	▲ 6.2	▲ 7.6	15.2	16.4	18.5	△ 21.7	△ 24.2
その他	3.8	4.6	8.7	4.8	6.0	0.0	3.9	1.1
無回答	4.1	3.1	1.1	0.8	0.9	3.7	4.7	5.3

### 【老朽化対策で効果的な施策（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
計画的に改修し、長く使用する	68.3	71.6	67.1	71.1	67.0	△ 74.7	70.4	△ 75.2
利用状況に応じた橋の撤去、集約化	35.1	33.3	△ 41.4	34.5	37.4	33.3	38.5	● 24.8
民間への管理等の委託	16.6	▲ 9.9	15.0	16.2	△ 22.9	16.0	15.6	14.7
地域の方と協力した、パトロールの実施	16.0	12.3	12.1	11.2	16.2	20.0	19.3	△ 21.7
その他	3.8	1.2	4.3	2.5	3.4	5.3	3.0	3.1
無回答	4.1	2.5	4.3	1.0	2.2	2.7	5.9	△ 12.4

### 3) 老朽化対策で効果的な施策（地域別）

- 地域別にみると、「計画的に改修し、長く使用する」は、新郷地域が 76.5%と高くなっている。
- 「利用状況に応じた橋の撤去、集約化」は、中央地域が 43.4%、南平地域が 41.5%と高くなっている。

#### 【老朽化対策で効果的な施策（地域別）】

(%)

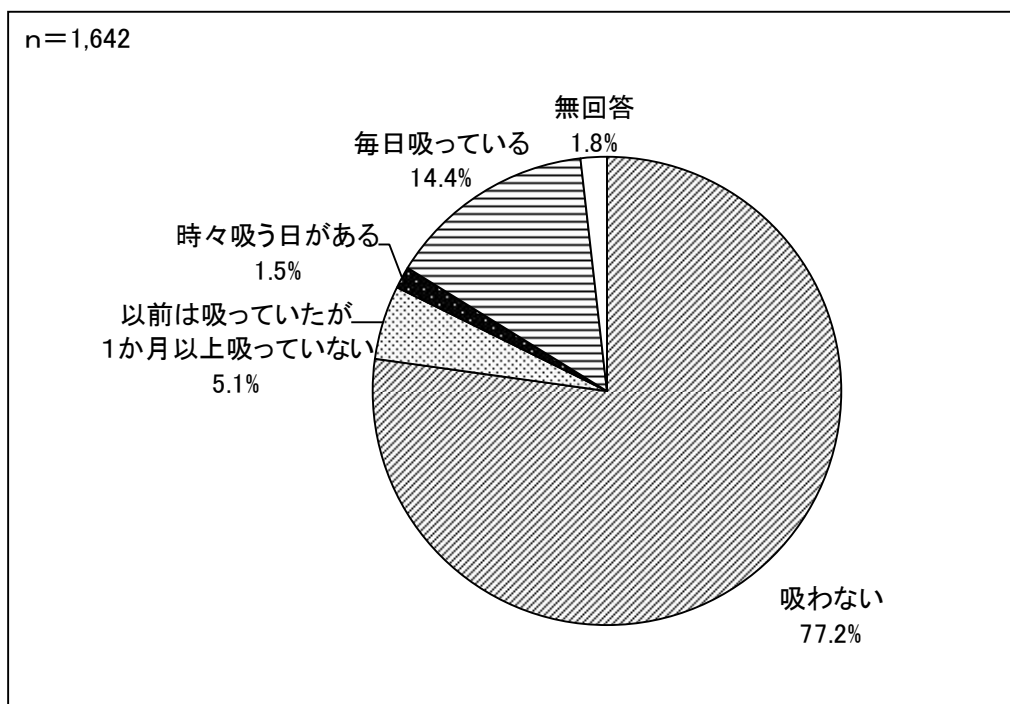
	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
計画的に改修し、長く使用する	68.3	68.6	68.4	69.5	65.4	△ 76.5	66.4	69.9	63.3	70.3	70.0
利用状況に応じた橋の撤去、集約化	35.1	△ 43.4	39.5	35.7	△ 41.5	● 23.5	34.3	34.1	34.4	▲ 29.7	36.5
民間への管理等の委託	16.6	21.4	16.9	14.6	16.4	▲ 9.6	16.8	17.6	20.0	17.4	14.7
地域の方と協力した、パトロールの実施	16.0	14.5	13.6	14.1	17.0	20.9	△ 22.4	14.8	18.9	14.5	12.4
その他	3.8	3.1	4.5	5.2	4.4	2.6	4.9	2.3	3.3	2.9	1.2
無回答	4.1	3.8	2.3	4.2	4.4	3.5	2.8	2.3	4.4	4.7	4.1

## 19. 喫煙の有無

### 1) 喫煙の有無

- 喫煙の有無について、「吸わない」が77.2%と最も高く、次いで、「毎日吸っている」が14.4%、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」が5.1%、「時々吸う日がある」が1.5%となっている。

【喫煙の有無（全体）】



## 2) 喫煙の有無（性別、性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「吸わない」は、女性 75 歳以上が 95.3%、女性 18～29 歳が 93.8%、女性 65～74 歳が 88.1%と高くなっている。
- ・ 「毎日吸っている」は、男性 50～59 歳が 32.8%、男性 40～49 歳が 29.6%、男性 30～39 歳が 25.0%と高くなっている。

### 【喫煙の有無（性別、性・年齢別）】

		(人)					(%)
		合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体		1,642	77.2	5.1	1.5	14.4	1.8
男性		677	● 65.9	7.7	1.5	△ 23.2	1.8
女性		936	△ 86.2	3.3	1.4	▲ 8.1	1.0
男 性	18～29歳	65	76.9	4.6	4.6	13.8	0.0
	30～39歳	92	● 66.3	7.6	1.1	○ 25.0	0.0
	40～49歳	125	★ 60.8	8.8	0.0	☆ 29.6	0.8
	50～59歳	116	★ 56.9	6.9	1.7	☆ 32.8	1.7
	60～64歳	54	★ 57.4	○ 18.5	1.9	△ 20.4	1.9
	65～74歳	129	▲ 67.4	5.4	1.6	△ 20.2	5.4
	75歳以上	95	77.9	6.3	1.1	13.7	1.1
女 性	18～29歳	81	☆ 93.8	1.2	1.2	● 2.5	1.2
	30～39歳	140	△ 84.3	2.9	2.9	▲ 9.3	0.7
	40～49歳	197	81.7	5.1	0.0	12.7	0.5
	50～59歳	179	82.1	5.0	1.7	10.6	0.6
	60～64歳	75	△ 84.0	2.7	2.7	▲ 9.3	1.3
	65～74歳	135	○ 88.1	3.0	2.2	▲ 5.9	0.7
	75歳以上	129	☆ 95.3	0.8	0.0	● 1.6	2.3

### 3) 喫煙の有無（地域別）

- 地域別にみると、「吸わない」は、中央地域が83.6%と高くなっている。
- 「毎日吸っている」は、安行地域が25.6%と高くなっている。

#### 【喫煙の有無（地域別）】

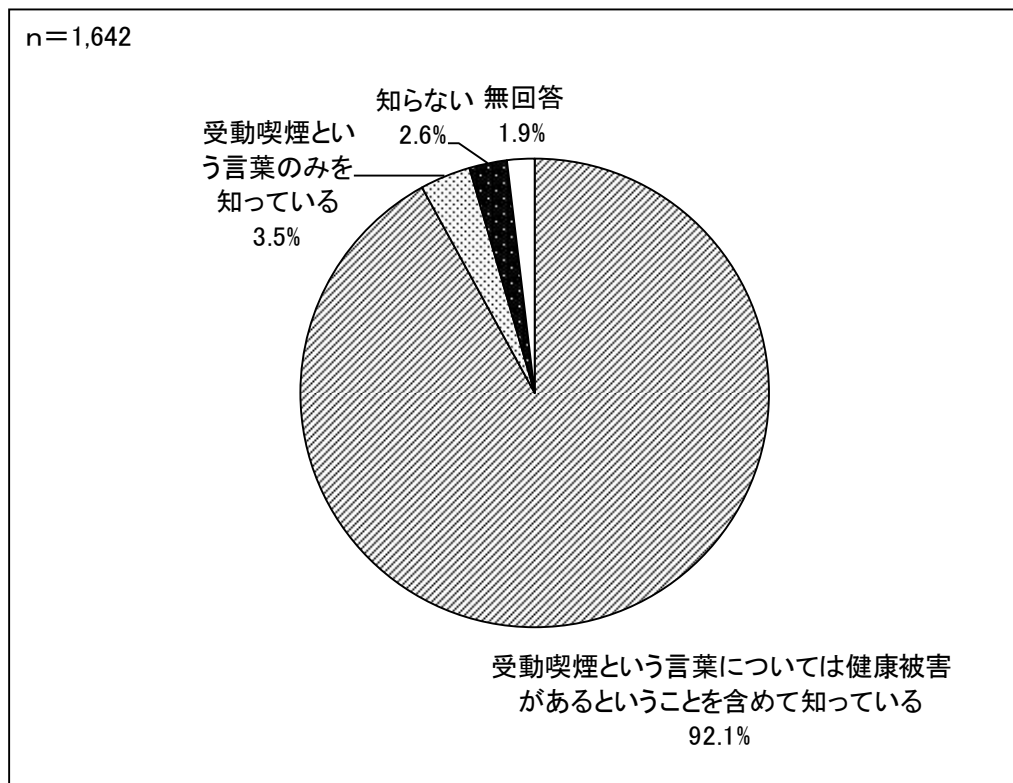
	(人)					(%)
	合計	吸わない	以前は吸っていたが1か月以上吸っていない	時々吸う日がある	毎日吸っている	無回答
全体	1,642	77.2	5.1	1.5	14.4	1.8
中央地域	159	△ 83.6	5.0	1.9	▲ 7.5	1.9
横曽根地域	177	78.5	2.8	1.7	16.4	0.6
青木地域	213	77.5	5.6	0.5	16.4	0.0
南平地域	159	76.7	5.0	0.6	17.0	0.6
新郷地域	115	75.7	4.3	1.7	15.7	2.6
神根地域	143	77.6	4.2	4.2	12.6	1.4
芝地域	176	80.7	7.4	1.1	9.7	1.1
安行地域	90	● 66.7	6.7	0.0	○ 25.6	1.1
戸塚地域	172	75.6	5.8	1.7	14.0	2.9
鳩ヶ谷地域	170	77.1	5.9	1.2	14.7	1.2

## 20. 受動喫煙の認知度

### 1) 受動喫煙の認知度

- 受動喫煙の認知度について、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている」が92.1%、「受動喫煙という言葉のみを知っている」が3.5%、「知らない」が2.6%となっている。

【受動喫煙の認知度（全体）】



## 2) 受動喫煙の認知度（性別、性・年齢別）

- 性・年齢別にみると、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている」は、女性 30～39 歳が 97.1%と高くなっている。

### 【受動喫煙の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)			
		合計	受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている	受動喫煙という言葉のみを知っている	知らない	無回答
全体		1,642	92.1	3.5	2.6	1.9
男性		677	92.3	4.0	2.4	1.3
女性		936	92.9	3.0	2.6	1.5
男性	18～29歳	65	96.9	1.5	1.5	0.0
	30～39歳	92	95.7	0.0	4.3	0.0
	40～49歳	125	92.0	3.2	4.0	0.8
	50～59歳	116	94.0	5.2	0.0	0.9
	60～64歳	54	92.6	5.6	0.0	1.9
	65～74歳	129	▲ 86.0	6.2	3.9	3.9
	75歳以上	95	92.6	5.3	1.1	1.1
女性	18～29歳	81	96.3	0.0	2.5	1.2
	30～39歳	140	97.1	0.7	1.4	0.7
	40～49歳	197	92.4	5.1	2.0	0.5
	50～59歳	179	94.4	1.7	3.4	0.6
	60～64歳	75	92.0	2.7	2.7	2.7
	65～74歳	135	92.6	3.0	3.0	1.5
	75歳以上	129	▲ 86.0	6.2	3.1	4.7

### 3) 受動喫煙の認知度（地域別）

- 地域別にみると、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている」は、横曽根地域が96.0%、中央地域が95.6%と高くなっている。

【受動喫煙の認知度（地域別）】

	(人)	(%)	(%)	(%)	(%)
	合計	受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている	受動喫煙という言葉のみを知っている	知らない	無回答
全体	1,642	92.1	3.5	2.6	1.9
中央地域	159	95.6	1.9	1.3	1.3
横曽根地域	177	96.0	2.8	0.6	0.6
青木地域	213	93.4	2.3	3.8	0.5
南平地域	159	91.2	6.9	1.9	0.0
新郷地域	115	92.2	1.7	3.5	2.6
神根地域	143	92.3	3.5	2.8	1.4
芝地域	176	90.9	4.0	3.4	1.7
安行地域	90	90.0	4.4	4.4	1.1
戸塚地域	172	91.9	2.9	2.3	2.9
鳩ヶ谷地域	170	91.8	4.1	1.8	2.4

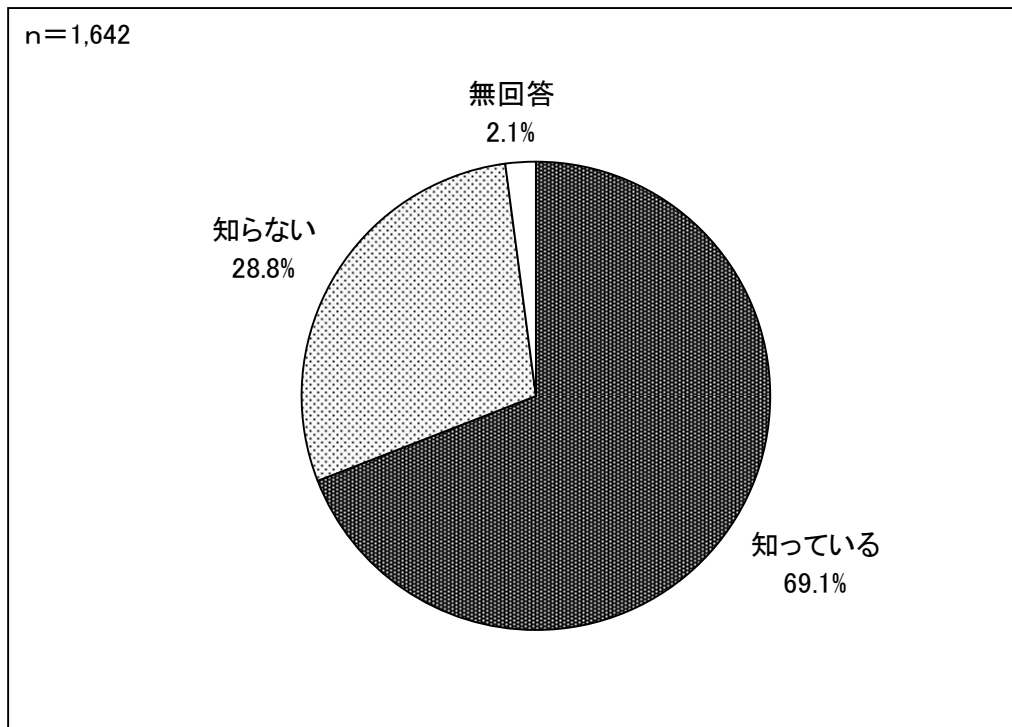


## 2 1. 国の受動喫煙対策の認知度

### 1) 国の受動喫煙対策の認知度

- 国の受動喫煙対策の認知度について、「知っている」が69.1%、「知らない」が28.8%となっている。

【国の受動喫煙対策の認知度（全体）】



2) 国の受動喫煙対策の認知度（性別、性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「知っている」は、男性 60～64 歳が 87.0%、男性 75 歳以上が 81.1%、男性 50～59 歳が 79.3%と高くなっている。
- ・ 「知らない」は、女性 50～59 歳が 39.1%と高くなっている。

【国の受動喫煙対策の認知度（性別、性・年齢別）】

		(人)	(%)		
		合計	知っている	知らない	無回答
全体		1,642	69.1	28.8	2.1
男性		677	△ 75.0	▲ 23.2	1.8
女性		936	65.5	33.0	1.5
男性	18～29歳	65	69.2	29.2	1.5
	30～39歳	92	65.2	△ 34.8	0.0
	40～49歳	125	△ 76.0	▲ 23.2	0.8
	50～59歳	116	○ 79.3	▲ 19.8	0.9
	60～64歳	54	☆ 87.0	★ 11.1	1.9
	65～74歳	129	70.5	25.6	3.9
	75歳以上	95	○ 81.1	● 15.8	3.2
女性	18～29歳	81	64.2	△ 34.6	1.2
	30～39歳	140	▲ 63.6	△ 35.7	0.7
	40～49歳	197	▲ 62.9	△ 36.0	1.0
	50～59歳	179	▲ 60.3	○ 39.1	0.6
	60～64歳	75	66.7	30.7	2.7
	65～74歳	135	71.1	28.1	0.7
	75歳以上	129	72.9	▲ 22.5	4.7

### 3) 国の受動喫煙対策の認知度（地域別）

- 地域別にみると、「知っている」は、中央地域が76.1%と高くなっている。
- 「知らない」は、安行地域が36.7%と高くなっている。

#### 【国の受動喫煙対策の認知度（地域別）】

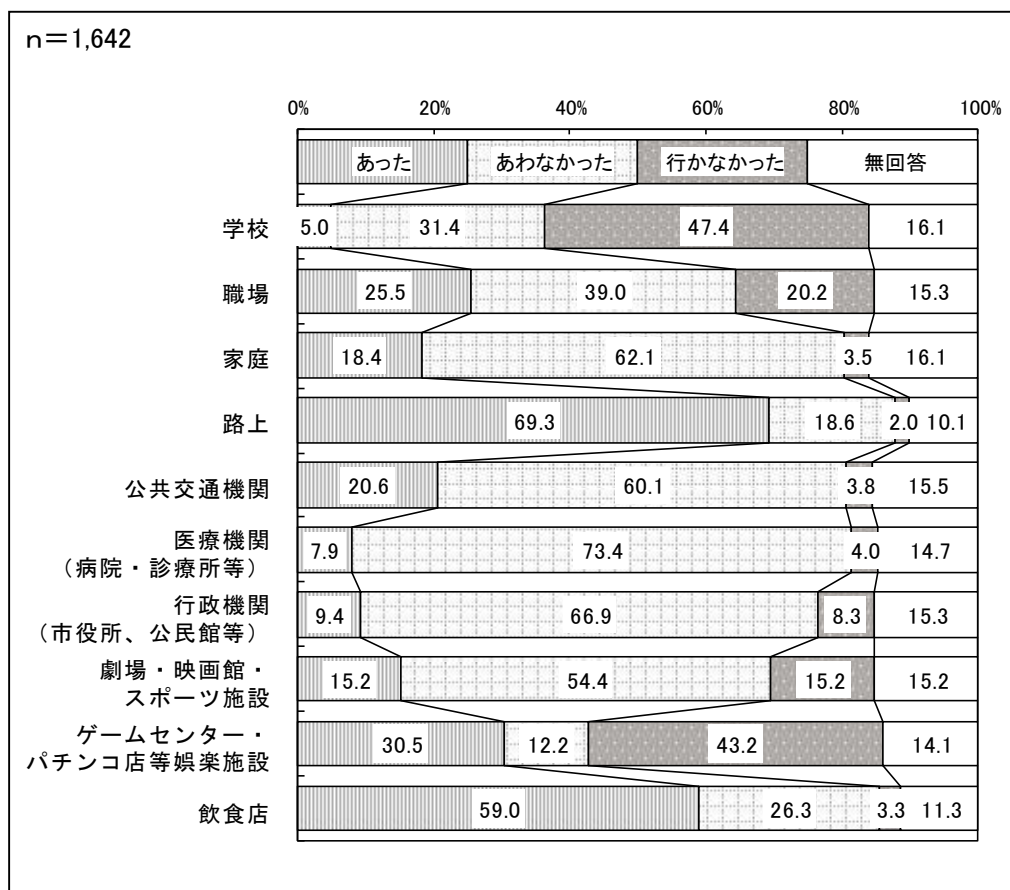
	(人)	(%)		
	合計	知っている	知らない	無回答
全体	1,642	69.1	28.8	2.1
中央地域	159	△ 76.1	▲ 22.6	1.3
横曽根地域	177	73.4	26.0	0.6
青木地域	213	70.0	30.0	0.0
南平地域	159	67.3	30.8	1.9
新郷地域	115	67.0	29.6	3.5
神根地域	143	72.0	25.9	2.1
芝地域	176	65.9	33.0	1.1
安行地域	90	▲ 62.2	△ 36.7	1.1
戸塚地域	172	68.0	29.1	2.9
鳩ヶ谷地域	170	70.0	27.6	2.4

## 2.2. 1年間に受動喫煙にあった施設

### 1) 1年間に受動喫煙にあった施設

- 1年間に受動喫煙にあった施設について、「路上」が69.3%と最も高く、次いで、「飲食店」が59.0%、「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」が30.5%、「職場」が25.5%、「公共交通機関」が20.6%、「家庭」が18.4%などとなっている。

【1年間に受動喫煙にあった施設（全体）】



## 2) 1年間に受動喫煙にあった施設（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「路上」では、女性 30～39 歳が 90.7%、男性 18～29 歳が 86.2%、女性 18～29 歳が 85.2%、男性 30～39 歳が 84.8%と高くなっている。
- ・ 「飲食店」では、女性 18～29 歳が 79.0%、男性 18～29 歳が 75.4%、女性 30～39 歳が 75.0%と高くなっている。
- ・ 「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」では、男性 18～29 歳が 55.4%、男性 30～39 歳が 48.9%、女性 30～39 歳が 47.1%、女性 18～29 歳が 45.7%と高くなっている。
- ・ 「職場」では、男性 30～39 歳が 52.2%、男性 40～49 歳が 49.6%、男性 18～29 歳が 46.2%、男性 50～59 歳が 41.4%と高くなっている。
- ・ 「公共交通機関」では、女性 30～39 歳が 31.4%、男性 40～49 歳が 27.2%、女性 40～49 歳が 26.9%、男性 18～29 歳が 26.2%と高くなっている。

### 【1年間に受動喫煙にあった施設（男性・年齢別）】

(%)

	全体	男性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	5.0	○ 16.9	7.6	5.6	5.2	5.6	4.7	4.2
職場	25.5	☆ 46.2	☆ 52.2	☆ 49.6	☆ 41.4	▲ 18.5	▲ 20.2	● 11.6
家庭	18.4	△ 24.6	20.7	16.0	15.5	▲ 9.3	▲ 13.2	▲ 9.5
路上	69.3	☆ 86.2	☆ 84.8	△ 76.8	69.8	64.8	● 55.0	★ 50.5
公共交通機関	20.6	△ 26.2	21.7	△ 27.2	24.1	▲ 13.0	16.3	● 10.5
医療機関（病院・診療所等）	7.9	9.2	10.9	12.0	10.3	7.4	7.0	5.3
行政機関（市役所、公民館等）	9.4	10.8	14.1	12.8	10.3	7.4	7.8	6.3
劇場・映画館・スポーツ施設	15.2	△ 24.6	△ 21.7	△ 22.4	14.7	▲ 7.4	16.3	10.5
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	30.5	☆ 55.4	☆ 48.9	○ 44.8	△ 37.9	35.2	31.8	● 15.8
飲食店	59.0	☆ 75.4	△ 68.5	○ 72.8	△ 65.5	△ 64.8	▲ 51.9	★ 32.6

### 【1年間に受動喫煙にあった施設（女性・年齢別）】

(%)

	全体	女性						
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
学校	5.0	△ 11.1	4.3	6.6	2.8	1.3	1.5	0.0
職場	25.5	24.7	△ 33.6	27.4	▲ 16.8	● 13.3	★ 7.4	★ 4.7
家庭	18.4	21.0	☆ 33.6	△ 25.4	22.3	16.0	14.1	● 7.8
路上	69.3	☆ 85.2	☆ 90.7	△ 76.6	70.4	65.3	● 55.6	★ 48.8
公共交通機関	20.6	21.0	○ 31.4	△ 26.9	19.0	16.0	▲ 14.8	▲ 12.4
医療機関（病院・診療所等）	7.9	3.7	6.4	8.1	6.7	9.3	5.2	7.8
行政機関（市役所、公民館等）	9.4	11.1	12.1	10.7	7.8	8.0	6.7	4.7
劇場・映画館・スポーツ施設	15.2	16.0	16.4	16.8	15.6	13.3	10.4	▲ 5.4
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	30.5	☆ 45.7	☆ 47.1	34.0	● 15.6	● 16.0	★ 10.4	★ 10.1
飲食店	59.0	☆ 79.0	☆ 75.0	63.5	61.5	54.7	● 46.7	★ 29.5

### 3) 1年間に受動喫煙にあった施設（地域別）

- 地域別にみると、「路上」では、中央地域が81.1%、横曽根地域が79.1%と高くなっている。
- 「飲食店」では、中央地域が68.6%、横曽根地域が67.8%、鳩ヶ谷地域が67.6%と高くなっている。
- 「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」では、鳩ヶ谷地域が38.2%と高くなっている。
- 「職場」では、鳩ヶ谷地域が37.6%、新郷地域が32.2%と高くなっている。
- 「公共交通機関」では、鳩ヶ谷地域が26.5%、中央地域が25.8%と高くなっている。

#### 【1年間に受動喫煙にあった施設（地域別）】

	全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
学校	5.0	0.6	2.8	5.2	5.7	7.8	7.7	4.0	4.4	5.2	7.6
職場	25.5	22.0	21.5	24.4	27.0	△ 32.2	22.4	22.7	26.7	22.7	○ 37.6
家庭	18.4	14.5	17.5	22.1	20.1	20.0	21.0	14.2	21.1	17.4	20.6
路上	69.3	○ 81.1	△ 79.1	69.5	72.3	64.3	● 55.2	72.2	▲ 61.1	71.5	70.6
公共交通機関	20.6	△ 25.8	▲ 14.1	20.2	20.1	22.6	22.4	22.7	▲ 11.1	20.3	△ 26.5
医療機関（病院・診療所等）	7.9	5.0	5.1	7.5	7.5	9.6	12.6	9.1	7.8	6.4	8.2
行政機関（市役所、公民館等）	9.4	7.5	5.1	11.3	8.8	8.7	△ 14.7	9.7	7.8	9.3	11.8
劇場・映画館・スポーツ施設	15.2	10.7	14.1	16.0	13.2	△ 20.9	16.1	15.3	11.1	14.0	△ 21.8
ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設	30.5	31.4	32.8	30.0	31.4	33.9	27.3	27.3	26.7	29.1	△ 38.2
飲食店	59.0	△ 68.6	△ 67.8	60.6	54.7	56.5	▲ 52.4	56.3	● 47.8	58.1	△ 67.6

## 2.3. 今後の川口市のまちづくり

### 1) 今後の川口市のまちづくり

- 今後の川口市のまちづくりのあり方について、最も「そう思う」を10、最も「そう思わない」を1とし、10段階で聞いた。その結果を「そう思う」（10～7の計）、「どちらともいえない」（6・5の計）、「そう思わない」（4～1の計）の3区分と分類した。
- 「そう思う」との回答の順位は以下のとおりであり、「安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ」が87.4%と最も高く、次いで、「安心して生活するために治安向上を図るべきだ」が87.2%などとなっている。

「そう思う」との回答	%
安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	87.4
安心して生活するために治安向上を図るべきだ	87.2
歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	83.6
だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	76.6
子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	74.8
医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	73.8
再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	73.0
保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	72.4
高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	71.3
みどりや水辺の空間を大切にし、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	71.1
図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	68.1
就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	61.9
身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	61.3
自動車での移動をしやすくするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	54.4
植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	54.3
休日買い物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	46.6
国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	44.6
戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	42.3
マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	27.9
市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	21.0

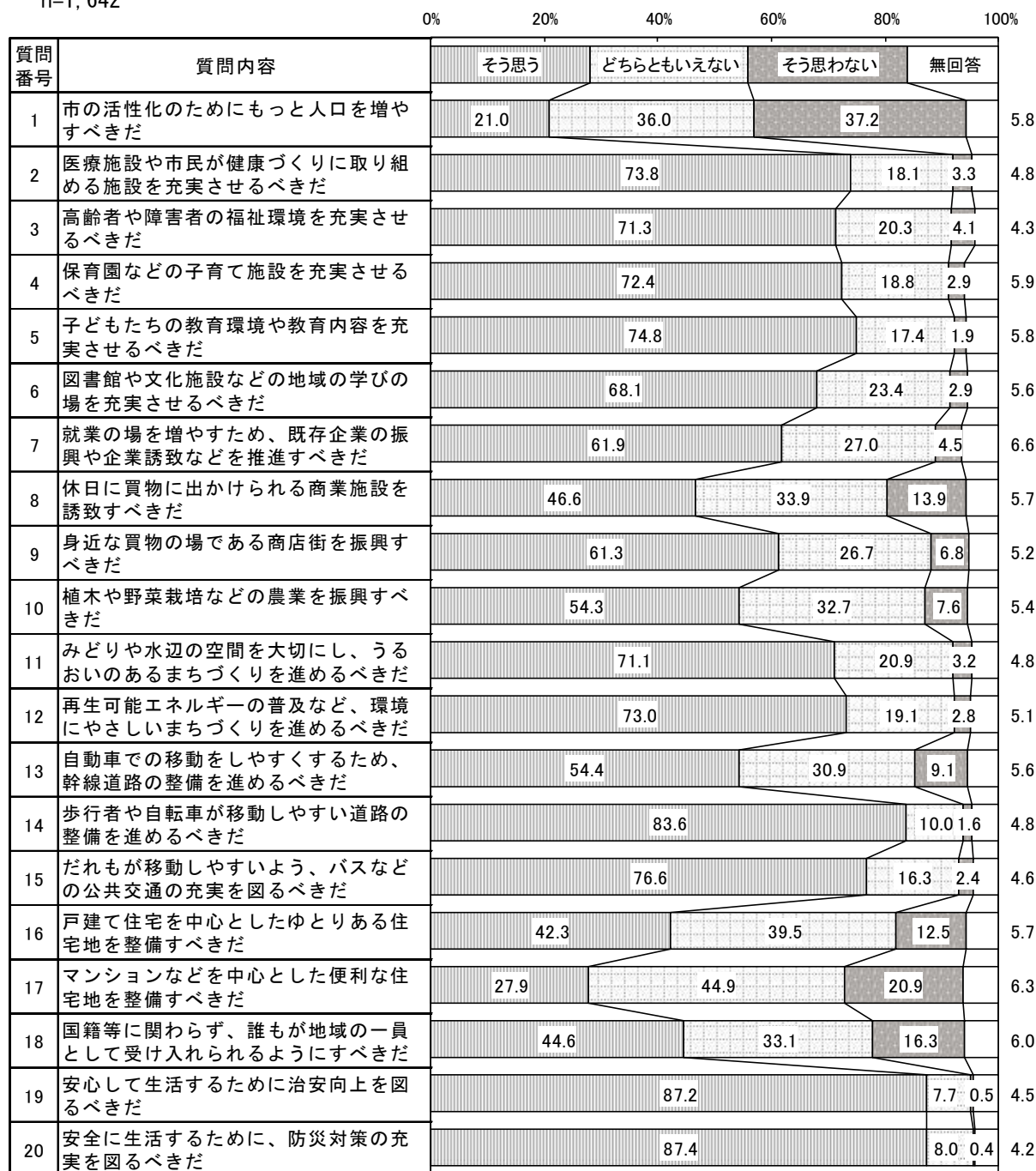
- 一方、「そう思わない」との回答の順位は以下のとおりであり、「市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ」が37.2%と最も高く、次いで、「マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ」が20.9%などとなっている。

「そう思わない」との回答	%
市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	37.2
マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	20.9
国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	16.3
休日買い物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	13.9
戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	12.5
自動車での移動をしやすくするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	9.1
植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	7.6
身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	6.8
就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	4.5
高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	4.1
医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	3.3
みどりや水辺の空間を大切にし、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	3.2
保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	2.9
図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	2.9
再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	2.8
だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	2.4
子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	1.9
歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	1.6
安心して生活するために治安向上を図るべきだ	0.5
安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	0.4



## 【今後の川口市のまちづくり（全体）】

n=1,642



## 2) 今後の川口市のまちづくり（性・年齢別）

- ・ 性・年齢別にみると、「そう思う」との回答は、「歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ」では、男性 60～64 歳が 94.4%と高くなっている。
- ・ 「子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ」では、男性 60～64 歳が 88.9%、男性 30～39 歳が 88.0%、女性 30～39 歳が 87.9%と高くなっている。
- ・ 「医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ」では、女性 60～64 歳が 84.0%と高くなっている。

### 【そう思うと回答した割合（男性・年齢別）】

質問番号	質問内容	全体	男性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
			(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
1	市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	21.0	☆ 36.9	△ 27.2	△ 28.0	25.0	○ 33.3	24.0	21.1
2	医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	73.8	69.2	75.0	△ 79.2	72.4	75.9	71.3	▲ 66.3
3	高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	71.3	● 58.5	▲ 63.0	71.2	75.0	△ 79.6	71.3	70.5
4	保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	72.4	76.9	○ 85.9	73.6	▲ 63.8	☆ 90.7	73.6	● 58.9
5	子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	74.8	△ 84.6	○ 88.0	△ 83.2	● 63.8	○ 88.9	71.3	● 64.2
6	図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	68.1	△ 75.4	△ 77.2	66.4	● 57.8	72.2	▲ 62.0	▲ 60.0
7	就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	61.9	△ 70.8	62.0	62.4	63.8	64.8	59.7	57.9
8	休日に買物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	46.6	○ 56.9	○ 59.8	48.8	42.2	▲ 38.9	▲ 38.8	▲ 38.9
9	身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	61.3	60.0	59.8	65.6	57.8	△ 66.7	58.1	▲ 54.7
10	植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	54.3	52.3	51.1	53.6	54.3	55.6	▲ 45.0	▲ 47.4
11	みどりや水辺の空間を大切にし、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	71.1	66.2	75.0	75.2	68.1	74.1	69.8	69.5
12	再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	73.0	▲ 67.7	68.5	69.6	71.6	○ 83.3	68.2	68.4
13	自動車での移動をしやすくするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	54.4	△ 61.5	△ 63.0	59.2	55.2	55.6	▲ 45.7	▲ 47.4
14	歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	83.6	80.0	87.0	86.4	83.6	○ 94.4	▲ 74.4	▲ 77.9
15	だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	76.6	▲ 70.8	75.0	74.4	81.0	77.8	▲ 70.5	71.6
16	戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	42.3	☆ 66.2	42.4	46.4	40.5	△ 48.1	39.5	37.9
17	マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	27.9	☆ 49.2	31.5	30.4	23.3	29.6	27.1	25.3
18	国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	44.6	☆ 63.1	42.4	47.2	44.8	▲ 38.9	45.0	▲ 35.8
19	安心して生活するために治安向上を図るべきだ	87.2	△ 93.8	△ 92.4	△ 94.4	89.7	△ 92.6	● 74.4	● 73.7
20	安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	87.4	△ 95.4	91.3	89.6	86.2	90.7	▲ 78.3	● 75.8

- ・ 「再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ」では、男性 60～64 歳が 83.3%と高くなっている。
- ・ 「保育園などの子育て施設を充実させるべきだ」では、男性 60～64 歳が 90.7%、女性 18～29 歳が 88.9%、女性 30～39 歳が 86.4%、男性 30～39 歳が 85.9%と高くなっている。
- ・ 「高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ」では、女性 60～64 歳が 88.0%と高くなっている。

【そう思うと回答した割合（女性・年齢別）】

(%)

質問 番号	質問内容	全体	女性						
			18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～74歳	75歳以上
1	市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	21.0	23.5	17.1	▲ 13.7	16.2	21.3	18.5	▲ 15.5
2	医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	73.8	74.1	75.7	78.2	77.1	○ 84.0	72.6	▲ 68.2
3	高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	71.3	▲ 63.0	66.4	70.1	△ 77.7	☆ 88.0	74.1	73.6
4	保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	72.4	☆ 88.9	○ 86.4	▲ 67.0	70.4	△ 80.0	71.1	★ 54.3
5	子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	74.8	△ 82.7	○ 87.9	78.2	72.1	76.0	▲ 68.9	★ 58.9
6	図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	68.1	△ 76.5	△ 74.3	△ 77.7	△ 73.2	▲ 62.7	65.9	● 56.6
7	就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	61.9	△ 69.1	62.9	66.0	66.5	△ 68.0	57.0	★ 46.5
8	休日に買物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	46.6	☆ 67.9	△ 53.6	48.7	△ 52.5	42.7	● 34.8	● 35.7
9	身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	61.3	△ 70.4	61.4	△ 67.0	63.1	57.3	61.5	57.4
10	植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	54.3	51.9	57.1	△ 60.4	59.2	△ 64.0	54.8	52.7
11	みどりや水辺の空間を大切にし、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	71.1	● 60.5	75.0	75.1	74.3	△ 77.3	71.9	▲ 65.1
12	再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	73.0	▲ 67.9	△ 81.4	△ 78.2	75.4	△ 81.3	△ 80.7	▲ 63.6
13	自動車での移動をしやすくするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	54.4	54.3	55.0	△ 59.9	57.5	△ 61.3	● 43.0	51.9
14	歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	83.6	80.2	88.6	△ 89.3	87.7	△ 92.0	82.2	▲ 75.2
15	だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	76.6	△ 82.7	75.0	81.2	78.2	78.7	△ 82.2	75.2
16	戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	42.3	40.7	40.0	41.6	43.6	42.7	38.5	43.4
17	マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	27.9	☆ 43.2	30.7	▲ 22.8	24.0	29.3	25.2	24.8
18	国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	44.6	△ 54.3	46.4	44.7	42.5	45.3	48.1	▲ 38.8
19	安心して生活するために治安向上を図るべきだ	87.2	87.7	△ 93.6	△ 92.9	91.1	89.3	84.4	▲ 80.6
20	安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	87.4	85.2	△ 94.3	91.9	91.1	△ 93.3	86.7	83.7

### 3) 今後の川口市のまちづくり（地域別）

- ・ 地域別にみると、「そう思う」との回答は、「だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ」では、安行地域が 86.7%、新郷地域が 84.3%、神根地域が 81.8%と高くなっている。
- ・ 「医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ」では、戸塚地域が 79.7%と高くなっている。
- ・ 「再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ」では、青木地域が 78.4%と高くなっている。

#### 【そう思うと回答した割合（地域別）】

質問番号	質問内容	(%)										
		全体	中央地域	横曽根地域	青木地域	南平地域	新郷地域	神根地域	芝地域	安行地域	戸塚地域	鳩ヶ谷地域
1	市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	21.0	▲ 11.9	18.6	19.2	20.1	21.7	18.2	22.7	23.3	25.0	△ 27.1
2	医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	73.8	75.5	74.6	75.1	74.8	70.4	69.9	72.2	70.0	△ 79.7	78.2
3	高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	71.3	▲ 65.4	72.9	71.4	75.5	69.6	71.3	71.0	68.9	△ 76.7	72.4
4	保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	72.4	69.2	71.8	73.2	71.7	73.0	72.7	75.0	73.3	73.3	72.9
5	子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	74.8	71.7	78.0	77.0	76.7	75.7	74.8	75.0	76.7	79.1	70.0
6	図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	68.1	△ 74.2	68.9	71.8	69.8	65.2	67.1	66.5	▲ 58.9	70.9	64.7
7	就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	61.9	62.3	62.7	63.8	60.4	64.3	● 51.7	64.8	65.6	63.4	64.7
8	休日に買物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	46.6	43.4	51.4	47.4	47.2	43.5	48.3	46.6	43.3	45.9	51.2
9	身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	61.3	61.0	63.3	61.0	64.2	57.4	64.3	59.7	63.3	59.3	63.5
10	植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	54.3	52.2	▲ 45.8	58.2	59.1	52.2	55.2	56.8	△ 62.2	58.7	▲ 47.1
11	みどりや水辺の空間を大切に、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	71.1	71.7	66.7	△ 76.5	△ 77.4	▲ 65.2	▲ 63.6	75.0	73.3	75.0	67.1
12	再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	73.0	74.2	71.2	△ 78.4	73.6	72.2	74.1	72.7	76.7	75.0	▲ 66.5
13	自動車での移動をしやすいするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	54.4	▲ 45.9	▲ 48.0	52.6	56.0	△ 61.7	54.5	58.0	56.7	△ 63.4	55.3
14	歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	83.6	82.4	83.6	83.1	84.3	84.3	83.9	88.1	86.7	84.9	83.5
15	だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	76.6	73.0	72.3	74.2	81.1	△ 84.3	△ 81.8	80.1	○ 86.7	74.4	72.9
16	戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	42.3	● 28.3	38.4	39.0	46.5	△ 48.7	42.7	△ 51.1	△ 52.2	44.8	41.2
17	マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	27.9	30.2	31.1	25.4	28.9	31.3	▲ 21.0	△ 33.0	24.4	27.3	29.4
18	国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	44.6	44.0	▲ 38.4	41.3	45.3	△ 51.3	42.0	47.7	△ 50.0	47.1	48.2
19	安心して生活するために治安向上を図るべきだ	87.2	89.3	92.1	86.4	86.8	84.3	85.3	88.6	86.7	91.3	88.2
20	安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	87.4	△ 92.5	89.8	87.8	90.6	83.5	83.9	89.8	86.7	89.5	87.6

---

## 第3章 調査結果の分析

---

## 第3章 調査結果の分析

### 1) 川口市の特徴

- 本調査において、今後も本市に「住み続けたい」と回答した人は、今回調査を含め平成19年度以降8割を超える高い値で推移している。高い居住意向を維持し続けている理由には、本市の良いところ、好きなところで6割強の人が「都心に出やすい」をあげ、5割強の人が「買い物など日常生活が便利である」をあげるなど、利便性の高さが大きな要因となっている。また、3割弱の人が「災害が少ない」をあげたように、安全に暮らせるまちとしても評価されている。
- 本市の好きな場所、もの、行事については「グリーンセンター」をあげた人が5割弱と最も多く、次いで「たたら祭り」が3割半ば、「川口総合文化センターリリア」、「中央図書館」がともに約3割と、誇れる文化や芸術を有することが本市の魅力となっている。
- 「川口市自治基本条例」の周知状況については、「条例の内容を知っている」が1.9%、「名称は聞いたことがある」が21.1%と、合わせて2割強にとどまっていることから、周知・啓発が課題である。
- 本市の状況や取り組みについての実感では、「いつでも安心して水道や下水道を利用できるまち」で「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が6割半ばと最も多く、安全・安心な上下水道を利用できるまちのイメージは定着してきている。次いで、約6割の人が「大型店から商店街まで買い物がしやすいまち」をあげており、人々が買い物を楽しめる商業環境づくりと商店街の魅力づくりの取り組みが一定の評価を得ている。また、「豊かな水と緑に親しめる場所があるまち」、「植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまち」が5割弱、「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」が4割半ば、「ごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまち」が4割強と、健康を育むまち、都市と自然が調和したまちとして本市の施策が実を結んできている。
- 都市整備の施策の満足度については、満足とやや満足を合わせた回答が「下水道事業の推進」で7割強と最も多く、以下「良好な住環境の推進」、「総合的な交通基盤の充実」で5割以上となっている。
- 子育て・子育て環境の充実度については、充実とやや充実を合わせた回答が「子どもやその親同士の交流の場」で4割を超えて最も多いものの、これが唯一、充実（充実とやや充実）が不足（やや不足と不足）を上回った施策となっている。
- 鳩ヶ谷市との合併から8年が経ち、それによる変化を聞いたところ、7割弱の人は「変化はない」と回答している。なお、地域別にみると、「良くなった」と「悪くなった」のいずれもが、鳩ヶ谷地域で高くなっている。

- 便利だと考える防災・災害情報の配信方法については、「スマートフォンアプリ」が2割半ばと最も多く、次いで「防災行政無線」が約2割となっている。
- 災害時の食料の備蓄については、「1～2日分」が3割半ば、「3日分」が2割半ば、「4～6日分」が約1割などとなっている。一方、「備蓄していない」は2割半ばとなっている。
- 川口市は、日本人住民と外国人住民が互いに理解・尊重し合い、共存する、暮らしやすい良いまちだと感じるかについては、「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」を合わせた回答が1割半ば、「あまりそう感じない」と「そう感じない」を合わせた回答が約5割と、そう感じていない市民の割合が多くなっている。また、外国人と日本人が共生していくため市が力を入れるべき施策については、「ゴミ出しなど、日常生活のルール周知・啓発」が8割を超えて最も多く、次いで「日本の法律・法令・文化・習慣の周知」が6割弱、「生活相談・教育相談」が3割強などとなっている。
- 川口市では、平成25年度から「川口市橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの老朽化対策を行っている。この老朽化対策の認知度については、「知っている」が約2割、「知らない」が8割弱となっており、老朽化対策の進捗状況についての満足度では、「計画通りに進んでおり、満足である」が4割半ば、「現状の進捗状況では、満足していない」が約4割と、“満足している”が“満足していない”を上回った。老朽化対策で安全性が高まると感じるかについては、「そう感じる」と「ややそう感じる」を合わせた回答が8割を超え、老朽化対策で効果的であると感じる施策については、「計画的に改修し、長く使用する」が7割弱と最も多く、次いで「利用状況に応じた橋の撤去、集約化」が3割半ばとなっている。
- 喫煙の有無については、「吸わない」が8割弱、「毎日吸っている」が1割半ば、「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」と「時々吸う日がある」を合わせて1割未満となっている。受動喫煙の認知度は、「受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている」が9割以上であり、国が「東京2020オリンピック・パラリンピック」に向けた受動喫煙対策を強化している動きの認知度については、「知っている」が約7割となっている。また、おおよそ1年の間に受動喫煙にあった施設などについては、「路上」が約7割と最も多く、次いで、「飲食店」が約6割、「ゲームセンター・パチンコ店等娯楽施設」が約3割などとなっている。
- 今後の川口市のまちづくりのあり方については、「安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ」と「安心して生活するために治安向上を図るべきだ」と考える人が最も多い結果となった。以下、「歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ」、「だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ」など交通環境の整備、「子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ」、「医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ」など福祉・教育分野の充実が続いた。

## 2) 川口市の課題

### ① 保健・医療体制の充実、子育て・高齢者世帯への支援

今後さらに力を入れて（充実させて）ほしい状況や取り組みとして「保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち」をあげた人が4割半ばと、質問に掲げた全23の状況や取り組みの中で最も多く、また、「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち」が約4割（3番目に多い）、「子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち」が3割強（5番目に多い）との結果から、全ての人にやさしい“生涯安心なまち”の実現に寄せられる期待が特に大きく、さらなる保健・医療の充実、高齢者や子育て世帯への支援などの取り組みが求められる。

### ② 安全・安心な市民生活の確保

今後さらに力を入れて（充実させて）ほしい状況や取り組みの中で2番目に多いものが、「さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち」で4割強と、全23の状況や取り組みの中で2番目に多くなっている。また、今後のまちづくりのあり方についても、防災対策と治安の向上を図るべきとの意見が多いことから、誰もが“安全で快適に暮らせるまち”の実現が求められている。

### ③ 交通環境の整備

今後さらに力を入れて（充実させて）ほしい状況や取り組みとして「安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち」をあげた人が3割半ばと、全23の状況や取り組みの中で4番目に多くなっている。また、今後のまちづくりのあり方についても、道路の整備と公共交通の充実を図るべきとの意見が多いことから、この分野への期待は大きい。

## まとめ

今年度の調査結果から、本市に「住み続けたい」との回答が13年連続して8割を超え、住み続けたいと思うまちづくりを維持し続けている。この要因として、本市の良いところ、嫌いなところで「治安が悪い」の割合に減少傾向がみられることから、治安の改善に向けた取り組みが効果をあげているといえる。一方で、外国人住民との共生に不安を感じている意見が増えていることから、「住み続けたいまち」として選ばれるためには「多様な主体の共生共栄」の推進が重要な課題となっている。



---

## **参考資料（調査票・単純集計結果）**

---



総合計画(まちづくり)のための

# 川口市民意識調査

～市民のみなさまの声をお聞かせください～

市民のみなさまには、日ごろから市政推進にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

川口市では、「川口市総合計画」に基づき、様々な施策を実施しておりますが、この計画を進行管理し、より良いものとしていくために、本市のまちづくりに対する市民のみなさまの評価やご意見を伺う「市民意識調査」を毎年実施しております。

この調査は、本市にお住まいの満18歳以上の方から、無作為に5,000人を抽出し、調査票を送らせていただいております。

この調査票に記入していただきました内容は、本市において厳重に管理し、統計的な処理を行うこと以外に使用することは一切ありません。

川口市を一層、住んで良かった、これからも住みたいと実感できるより良いまちとするために、ぜひともこの調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年6月 川口市長 奥ノ木 信夫

## 【回答の方法】

- ① 調査対象者本人（封筒のあて名の方）が、ご回答をお願いします。
- ② 回答済みの本調査票を三つ折りにして、同封の返信用封筒に入れて封をし、  
**6月21日（金）までに郵便ポストへ投函をお願いします。**  
**（切手は必要ありません）**

## 【回答にあたってのお願い】

- ① **回答は無記名です。**調査票、封筒ともに氏名・住所の記入は必要ありません。
- ② 回答は、問の番号順に進んでお答えください。回答内容によって、一部の方にお答えいただく設問がありますが、記載のとおり該当する設問に進んでください。

## 【お問合せ先】

川口市役所 企画財政部 企画経営課 企画係  
電 話 048（259）7627  
FAX 048（257）1008



川口市マスコット「きゅぽらん」

(表記のない項目は、n=1,642 を 100.0 として%を算出)

◆川口市での暮らしやまち全体の印象についておたずねいたします。

問1 今後とも、川口市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。( ○は1つ )

83.0 住み続けたい                      9.5 住み続けたくない                      7.5 無回答

問2 あなたが思う川口市のことについておたずねいたします。あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 川口市の良いところ、好きなところは何ですか。( ○は3つまで )

26.4 公共交通機関が充実している	13.0 自然環境が豊かである
8.5 道路事情が良い	1.7 街並みが美しい
51.3 買い物など日常生活が便利である	6.2 治安が良い
14.1 勤務先が近くにある	1.6 娯楽施設が充実している
61.6 都心に出やすい	11.9 住まいの環境が良好である
6.8 医療サービスが充実している	4.6 近隣の人々とのきずなが強い
1.8 福祉サービスの水準が高い	27.9 災害が少ない
3.8 子育ての環境が充実している	5.5 公害が少ない
1.2 子どもの教育環境が充実している	9.9 物価が安い
10.3 公園などの憩いの場が豊富である	1.9 特になし
2.0 文化活動をする場が豊富である	3.0 その他
5.4 スポーツをする場が豊富である	2.4 無回答

自由記入

(2) 川口市の良くないところ、嫌いなところは何ですか。( ○は3つまで )

17.4 公共交通機関が充実していない	6.5 自然環境が悪い
15.4 道路事情が悪い	13.9 街並みがきたない
7.0 買い物など日常生活が不便である	27.8 治安が悪い
2.9 勤務先が遠くにある	8.0 娯楽施設が充実していない
2.6 都心に出にくい	5.2 住まいの環境が悪い
15.8 医療サービスが不十分である	11.6 近隣の人々とのきずなが弱い
12.4 福祉サービスの水準が低い	0.7 災害が多い
7.1 子育ての環境が整っていない	2.4 公害が多い
6.2 子どもの教育環境が悪い	4.8 物価が高い
13.6 公園などの憩いの場が乏しい	9.8 特になし
5.6 文化活動をする場が乏しい	17.4 その他
7.1 スポーツをする場が乏しい	4.0 無回答

自由記入

問3 川口市の好きな場所、もの、行事は何ですか。あてはまる番号に○をつけてください。  
( ○はいくつでも )

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 9.8 川口市マスコット「きゅぼらん」     | 0.7 旧鋳物問屋鍋平邸           |
| 12.8 川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり    | 10.3 川口神社              |
| 10.8 川口マラソン             | 4.0 錫杖寺                |
| 10.9 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭   | 7.3 峯ヶ岡八幡神社            |
| 35.6 たたら祭り              | 4.6 地藏院                |
| 3.9 市産品フェア              | 5.2 赤山城跡(赤山陣屋跡)        |
| 4.9 彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム | 1.8 木曾呂の富士塚            |
| 8.5 科学館                 | 4.9 赤山歴史自然公園(イイナパーク川口) |
| 30.9 川口総合文化センターリリア      | 8.8 青木町平和公園            |
| 29.7 中央図書館              | 17.1 川口西公園(リリアパーク)     |
| 1.3 かわぐち市民パートナーステーション   | 7.6 荒川運動公園             |
| 3.2 アートギャラリー・アトリア       | 7.6 川口自然公園             |
| 48.8 グリーンセンター           | 3.9 ゴリラ公園              |
| 11.4 川口緑化センター樹里安        | 0.5 御成坂公園              |
| 7.6 川口オートレース場           | 10.4 その他               |
| 6.8 旧田中家住宅              | 6.2 無回答                |

( 自由記入 )

◆ 川口市が取り組む施策等に対する評価についておたずねいたします。

問4 あなたは、「川口市自治基本条例」を知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。( ○は1つ )

- |                 |                  |           |
|-----------------|------------------|-----------|
| 1.9 条例の内容を知っている | 21.1 名称は聞いたことがある | 75.9 知らない |
|                 |                  | 1.2 無回答   |

※川口市では、自治体の憲法と言われる「川口市自治基本条例」を平成21年4月1日に施行いたしました。この条例は、市民が市民として幸せに暮らせる地域社会を実現するための基本的なルールを定めたものです。

問5 川口市の状況や取り組みについておたずねいたします。

以下のそれぞれの質問に対してあてはまるものに○をつけてください。

( ○は1つ )

質問 番号	質問項目	5 そう感 じる	4 ややそ う感じ る	3 どちら ともい えない	2 あまり そう感 じない	1 そう感 じない	無回答
1	川口市は保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまちだと感じますか。	9.7	35.9	36.6	12.6	4.1	1.0
2	川口市は子育てしやすい環境づくりに力を入れているまちだと感じますか。	5.4	24.0	46.7	16.6	4.0	3.4
3	川口市は高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちだと感じますか。	3.4	19.5	48.2	21.6	6.1	1.3
4	川口市は、年齢・性別、障害の有無などにかかわらず、誰もが安心して暮らせるまちだと感じますか。	5.1	20.9	46.7	20.6	5.3	1.3
5	川口市は子どもたちが積極的に学ぶことができる環境が整っているまちだと感じますか。	3.8	21.0	48.9	20.7	3.1	2.6
6	川口市は学校や家庭、地域が協力し、子どもたちの成長を支えているまちだと感じますか。	5.4	27.2	45.1	16.6	3.4	2.3
7	川口市は文化・芸術活動やスポーツなどの生涯学習をしやすい環境が整っているまちだと感じますか。	4.6	27.6	44.6	18.1	3.3	1.7
8	川口市は性別や国籍などによる差別のない、お互いを尊重し理解し合えるまちだと感じますか。	3.7	22.8	45.2	18.9	7.4	1.9
9	川口市は市内産業が元気なまちだと感じますか。	4.2	22.8	40.6	25.0	5.1	2.3
10	川口市はものづくり産業が活発なまちだと感じますか。	5.5	27.3	39.0	21.7	4.3	2.2
11	川口市は大型店から商店街まで買い物しやすいまちだと感じますか。	17.7	41.6	24.2	12.2	3.1	1.2
12	川口市は植木や特産野菜など特色ある都市農業が行われているまちだと感じますか。	10.2	37.3	32.6	15.3	3.2	1.4
13	川口市は自然や歴史、文化財など市内外に誇れる魅力があるまちだと感じますか。	4.8	26.4	41.8	20.0	5.3	1.6

質問 番号	質問項目	5 そう感 じる	4 ややそ う感じ る	3 どちら ともい えない	2 あまり そう感 じない	1 そう感 じない	無回答
14	川口市は豊かな水と緑に親しめる場所があるまちだと感じますか。	9.7	38.7	30.1	15.7	4.8	1.1
15	川口市はCO2削減など地球環境に配慮した取り組みを積極的に行っているまちだと感じますか。	2.2	15.7	48.0	25.9	6.6	1.5
16	川口市はごみの減量化や、リサイクルなどを積極的に行っているまちだと感じますか。	8.4	34.0	35.2	17.0	4.3	1.2
17	川口市は、住・工・商・緑など地域ごとの特性を踏まえた適正なまちづくりが推進されていると感じますか。	2.4	21.6	53.2	16.4	4.4	1.9
18	川口市は安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまちだと感じますか。	6.9	32.1	35.3	17.5	6.6	1.6
19	川口市はいつでも安心して水道や下水道を利用できるまちだと感じますか。	18.9	46.3	24.7	7.0	2.0	1.2
20	川口市はさまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われていると感じますか。	4.5	23.6	44.5	20.3	5.7	1.5
21	川口市はボランティアや地域活動など(町会・自治会など)、市民が元気に活動できるまちだと感じますか。	6.5	26.2	46.0	16.0	4.0	1.4
22	川口市は、市民が市政に参加しやすく行政と協力してまちづくりを行っていると感じますか。	3.0	15.2	51.9	21.3	6.9	1.6
23	川口市は効果的かつ効率的な行財政運営がなされていると感じますか。	2.7	12.7	56.2	19.5	6.6	2.2

問6 問5の23の質問項目のうち、あなたが、川口市に今後さらに力を入れて(充実させて)ほしいと感じるものについて、問5の表の質問番号(1~23)から上位5つを選び、その番号を下の枠の中に記入してください。

- 46.0 保健・医療体制が充実し、健康に暮らせるまち
- 43.8 さまざまな災害や犯罪などに対する安全・安心なまちづくりが行われているまち
- 39.5 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまち
- 35.0 安全・安心・快適に移動できる交通環境が整っているまち
- 32.3 子育てしやすい環境づくりに力を入れているまち

問7 川口市の都市整備に対する「満足度」について、おたずねいたします。

以下の質問に対してあてはまるものに○をつけてください。( ○は1つ )

番号	施策	回答欄 (満足度)				
		満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
1	「良好な住環境の推進」はされていると感じますか。 (良好な住宅や住宅環境の整備)	6.4	49.3	33.5	5.5	5.4
2	「魅力と活力を育む土地利用の推進」はされていると感じますか。(計画的な土地利用、市街地や駅周辺の整備等)	4.0	37.9	43.2	9.1	5.8
3	「総合的な交通基盤の充実」はされていると感じますか。 (道路・交通環境整備、バスなどの公共交通機能充実等)	8.7	41.9	33.3	11.6	4.4
4	「下水道事業の推進」はされていると感じますか。 (下水道の普及や機能の向上等)	15.6	56.0	18.7	5.0	4.8
5	「美しくうるおいのある景観形成の推進」はされていると感じますか。(美しくうるおいのある景観形成の推進等)	3.2	37.9	45.0	8.3	5.5
6	「豊かな水と緑に親しめる都市の創出」はされていると感じますか。(緑地や河川環境の整備、治水対策等)	5.2	44.0	38.0	7.9	5.0

問8 健やかな子育て・子育て環境づくりに対する「充実度」について、おたずねいたします。以下の質問に対してあてはまるものに○をつけてください。( ○は1つ )

番号	施策	回答欄 (充実度)				
		充実	やや充実	やや不足	不足	無回答
1	子どもやその親同士の交流の場は充実していると感じますか。	4.5	38.4	34.9	6.0	16.1
2	子育てに関する相談の出来る場所は充実していると感じますか。	5.1	31.7	38.8	7.7	16.7
3	子育てへの不安や負担が軽減され、安心して楽しく子育てができる環境が充実していると感じますか。	2.9	30.8	41.4	8.3	16.7
4	病児・病後児保育、一時預かり保育、延長保育など、多様化する保育ニーズに対応していると感じますか。	4.0	24.5	41.3	13.0	17.2
5	放課後の児童の活動や成長を見守る環境が充実していると感じますか。	5.2	31.6	37.0	9.1	17.1
6	児童センターなどによる、子どもが自ら育つ力をつけ、心身ともに健やかに成長するための取り組みは充実していると感じますか。	3.5	31.9	38.6	8.7	17.3
7	いじめ問題や不登校などの課題について未然防止や早期発見のための取り組みは充実していると感じますか。	1.5	16.7	43.7	21.6	16.6





◆ 日本人住民と外国人住民の暮らしについておたずねいたします。

問 1 2 市内には、約3万7千人の外国人が住んでおり、今後も増えていくことが予想されています。川口市は、日本人住民と外国人住民がお互いに理解・尊重し合い、共存する、暮らしやすい良いまちだと感じますか。あてはまる番号に○をつけてください。( ○は1つ )

2.7 そう感じる

12.8 どちらかといえばそう感じる

26.1 どちらともいえない

27.2 あまりそう感じない

21.9 そう感じない

7.7 わからない

1.6 無回答

問 1 3 外国人と日本人が共生していくためには、市は外国人住民向けにどの施策に力を入れるべきだと思いますか。( ○はいくつでも )

23.0 地域活動・交流イベントへの参加促進

12.4 NPOなどの支援団体の育成

28.3 日本語教室の開催

32.4 生活相談・教育相談

82.4 ゴミ出しなど、日常生活のルールの周知・啓発

9.0 その他

2.1 無回答

58.9 日本の法律・法令・文化・習慣の周知

28.0 多言語による情報提供のためのパンフレットの配付

自由記入

◆ 川口市で取り組んでいる橋りょう<sup>\*1</sup>の老朽化対策について  
おたずねいたします。

※1 橋りょうとは、芝川等に架かる大きい橋だけでなく、用水路等に架かる小さい橋も含んでいます。

市内には、市が管理している橋りょうが約500橋あり、今後も安全・安心に利用するために老朽化対策が必要ですが、多大な費用が掛かる見込みです。

市では、橋りょうの老朽化対策を計画的に行うため、平成24年度に「川口市橋りょう長寿命化修繕計画」を策定しました。(市のHPに掲載しています。)

この計画に基づき、平成25年度から10年間の期間で目標を設定し、老朽化対策を実施しています。進捗状況については、平成30年度末時点で目標値が約31.8%に対し、達成値は約34.3%となり、着実に対策を進めています。

問14 あなたは、川口市にある橋りょうの老朽化対策を行っていることを知っていますか。(○は1つ)

20.5 知っている  
78.1 知らない 1.4 無回答

問15 あなたは、川口市の老朽化対策の進捗状況について、どのように思いますか。(○は1つ)

43.3 計画通りに進んでおり、満足である  
39.7 現状の進捗状況では、満足していない 17.0 無回答

問16 あなたは、橋りょうの老朽化対策を進めていくことで、安全性が高まると感じますか。(○は1つ)

52.6 そう感じる  
29.5 ややそう感じる  
12.2 どちらともいえない  
1.5 あまりそう感じない  
0.8 そう感じない 3.5 無回答

問17 川口市では、橋りょうの老朽化対策を進めていくために、コスト削減や、修繕を行うための財源確保に向けて、様々な検討をしていますが、あなたはどのような施策が効果的であると感じますか。(○はいくつでも)

68.3 計画的に改修し、長く使用する 35.1 利用状況に応じた橋の撤去、集約化<sup>\*2</sup>  
16.6 民間への管理等の委託 16.0 地域の方と協力した、パトロールの実施  
3.8 その他 4.1 無回答  
( 自由記入 )

※2 集約化とは、同一河川に架かる橋りょうと橋りょうとの間隔が狭い場合、利用状況を踏まえ、主要な橋りょうを残し、その他の橋りょうを撤去することです。

◆ 受動喫煙防止対策についておたずねいたします。

問 1 8 あなたはたばこを吸いますか。あてはまる番号に○をつけてください。

77.2 吸わない

5.1 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない

1.5 時々吸う日がある

14.4 毎日吸っている

1.8 無回答

問 1 9 受動喫煙は「他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされること」を言います。あなたは受動喫煙という言葉を知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

92.1 受動喫煙という言葉については健康被害があるということを含めて知っている

3.5 受動喫煙という言葉のみを知っている

2.6 知らない

1.9 無回答

問 2 0 国では「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」に向けて、健康増進法を改正し、受動喫煙対策を強化しています。あなたはこのような国の動きを知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

69.1 知っている

28.8 知らない


2.1 無回答

問 2 1 あなたはおおよそ1年の間に次のような施設（敷地内の屋外、屋内を含む）などで受動喫煙にあいましたか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

	施設	回答欄			
		あった	あわなかった	行かなかった	無回答
1	学校	5.0	31.4	47.4	16.1
2	職場	25.5	39.0	20.2	15.3
3	家庭	18.4	62.1	3.5	16.1
4	路上	69.3	18.6	2.0	10.1
5	公共交通機関	20.6	60.1	3.8	15.5
6	医療機関（病院・診療所等）	7.9	73.4	4.0	14.7
7	行政機関（市役所、公民館等）	9.4	66.9	8.3	15.3
8	劇場・映画館・スポーツ施設	15.2	54.4	15.2	15.2
9	ゲームセンター・パチンコ店等 娯楽施設	30.5	12.2	43.2	14.1
10	飲食店	59.0	26.3	3.3	11.3

問22 あなたは、今後の川口市のまちづくりのあり方についてどのように考えますか。  
 次の各質問について、そう思わない(1)からそう思う(10)までの10段階で、あ  
 てはまるものに○を付けてください。( ○は1つ )

		そう思う  そう思わない										無回答
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
1	市の活性化のためにもっと人口を増やすべきだ	5.8	1.2	6.2	7.8	14.0	22.0	9.0	10.8	3.0	14.4	5.8
2	医療施設や市民が健康づくりに取り組める施設を充実させるべきだ	33.4	8.2	20.3	11.9	9.1	9.0	1.2	0.9	0.3	1.0	4.8
3	高齢者や障害者の福祉環境を充実させるべきだ	31.1	7.9	18.8	13.6	11.1	9.2	1.2	1.3	0.4	1.2	4.3
4	保育園などの子育て施設を充実させるべきだ	35.0	8.3	18.3	10.7	8.2	10.7	1.2	0.9	0.2	0.5	5.9
5	子どもたちの教育環境や教育内容を充実させるべきだ	37.7	9.1	18.6	9.4	8.2	9.1	0.4	0.7	0.3	0.5	5.8
6	図書館や文化施設などの地域の学びの場を充実させるべきだ	28.1	9.2	19.0	11.8	12.7	10.7	1.0	1.0	0.2	0.7	5.6
7	就業の場を増やすため、既存企業の振興や企業誘致などを推進すべきだ	21.7	7.4	19.9	12.9	13.6	13.4	1.5	1.6	0.4	1.0	6.6
8	休日買い物に出かけられる商業施設を誘致すべきだ	16.9	5.7	14.0	10.0	15.3	18.5	3.7	4.4	1.0	4.9	5.7
9	身近な買物の場である商店街を振興すべきだ	24.1	7.2	17.5	12.5	13.0	13.7	2.4	2.2	0.5	1.6	5.2
10	植木や野菜栽培などの農業を振興すべきだ	16.6	6.3	17.1	14.4	15.0	17.7	2.6	2.9	0.4	1.6	5.4
11	みどりや水辺の空間を大切にし、うるおいのあるまちづくりを進めるべきだ	29.2	9.4	19.1	13.4	11.1	9.8	1.5	0.7	0.4	0.7	4.8
12	再生可能エネルギーの普及など、環境にやさしいまちづくりを進めるべきだ	31.5	9.3	20.0	12.2	11.0	8.0	1.2	1.0	0.1	0.4	5.1
13	自動車での移動をしやすくするため、幹線道路の整備を進めるべきだ	19.4	6.2	16.8	12.0	14.3	16.7	3.0	2.5	0.9	2.7	5.6
14	歩行者や自転車が移動しやすい道路の整備を進めるべきだ	46.2	11.2	17.9	8.3	5.2	4.8	0.6	0.4	0.1	0.5	4.8
15	だれもが移動しやすいよう、バスなどの公共交通の充実を図るべきだ	37.6	9.8	18.3	10.8	8.7	7.6	0.8	0.9	0.2	0.5	4.6
16	戸建て住宅を中心としたゆとりある住宅地を整備すべきだ	13.3	4.6	13.7	10.7	17.9	21.6	4.0	4.1	1.2	3.2	5.7
17	マンションなどを中心とした便利な住宅地を整備すべきだ	6.0	3.5	9.1	9.3	18.7	26.2	5.2	6.3	2.6	6.9	6.3
18	国籍等に関わらず、誰もが地域の一員として受け入れられるようにすべきだ	16.7	3.7	13.5	10.7	15.0	18.0	3.8	4.9	1.5	6.0	6.0
19	安心して生活するために治安向上を図るべきだ	58.7	9.3	14.0	5.2	3.9	3.8	0.2	0.1	0.1	0.1	4.5
20	安全に生活するために、防災対策の充実を図るべきだ	56.0	10.2	14.1	7.1	4.2	3.8	0.1	0.1	0.1	0.1	4.2

## 自由記入欄

川口市の市政やまちづくりについて、ご意見やご要望等を自由にお書きください。

- ◆ 調査結果を統計的に分析するために必要です。ご協力をお願いいたします。  
 あなたご自身のことについておたずねいたします。あてはまる番号を1つ選び○をつけてください。

F1 あなたの性別は。

41.2 男性                      57.0 女性                      1.8 無回答

F2 あなたの年齢は。( 年齢は回答日現在 )

1.4 20歳未満	8.6 40～44歳	8.2 65～69歳
3.8 20～24歳	11.0 45～49歳	7.9 70～74歳
3.8 25～29歳	10.0 50～54歳	13.8 75歳以上
6.2 30～34歳	8.0 55～59歳	1.5 無回答
7.9 35～39歳	7.9 60～64歳	

F3 あなたのお生まれは。

28.7 川口市内                      56.9 埼玉県外                      1.7 無回答  
 10.5 川口市以外の埼玉県内      2.1 国外

F4 あなたの職業は、次の分類ではどれにあてはまりますか。

1.5 専門職 (医師、弁護士、大学教授、僧侶など)  
 6.6 管理職 (官公庁や事業所の重役、部課長など)  
 21.9 事務・技術職 (一般事務員、公務員、技師、保育士、看護師など)  
 11.3 販売・生産・労務職 (店員、工員、職人、運転手、作業員など)  
 0.2 農林水産業従事者  
 7.9 自営業・サービス業従事者  
 14.1 パート・アルバイト従事者  
 2.6 学生  
 16.4 家事に専念している  
 15.3 無職  
 0.5 その他 (                      )  
 1.6 無回答

F5 F4 で 1～8 または 11 を選んだ方にお伺いします。あなたの現在の勤務先、通学先は、次のうちどれにあてはまりますか。(n=1,094)

37.4	川口市内	39.2	東京都内		
14.9	埼玉県内（川口市以外）	2.6	埼玉県、東京都以外の県	6.0	無回答

F6 あなたの家族構成は、どれにあてはまりますか。

10.8	ひとり暮らし（単身世帯）	8.3	親と子と孫など（3世代以上）
23.2	夫婦のみ	2.1	その他（ ）
50.9	親と子（2世代）	4.6	無回答

F7 あなたのお住まいは、どれにあたりますか。

51.2	持家（一戸建）
23.4	持家（分譲マンションなど集合住宅）
17.6	民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など）
2.4	UR都市機構（旧公団）・公社・市営・県営の賃貸住宅・アパート
0.9	社宅・公務員住宅など給与住宅
0.2	住み込み、寮、寄宿舎など
4.3	無回答

F8 あなたは、川口市（※旧鳩ヶ谷市も含みます）にお住まいになってどのくらいになりますか。

16.9	生まれてからずっと住んでいる	16.8	在住して10年以上～20年未満
10.8	在住して5年未満	12.6	在住して20年以上～30年未満
6.9	在住して5年以上～10年未満	31.8	在住して30年以上
		4.1	無回答

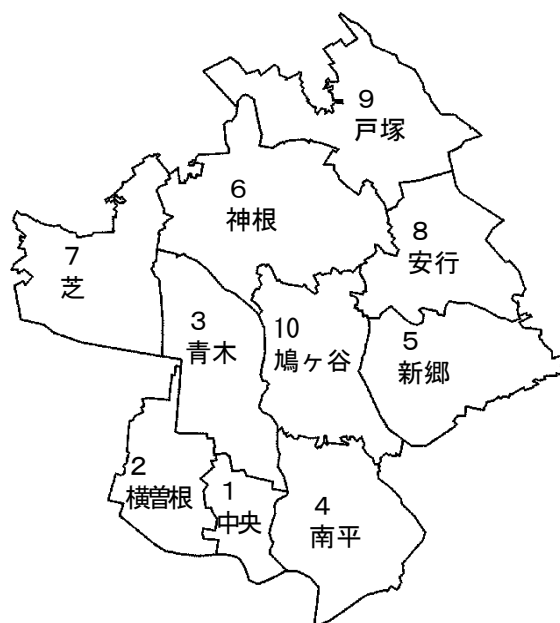


F9 あなたが住んでいる地域は川口市内のどちらですか。あてはまる番号に○を付けてください。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 9.7 中央地域   | 7.0 新郷地域 | 10.5 戸塚地域  |
| 10.8 横曽根地域 | 8.7 神根地域 | 10.4 鳩ヶ谷地域 |
| 13.0 青木地域  | 10.7 芝地域 | 4.1 無回答    |
| 9.7 南平地域   | 5.5 安行地域 |            |

※回答のための住所一覧と地図です。**回答は上の番号に○**をしてください。

1中央地域	本町、栄町、金山町、舟戸町、幸町、川口1～3丁目
2横曽根地域	川口4～6丁目、飯塚、西川口、仲町、飯原町、原町、宮町、南町、緑町、荒川町、並木元町、並木
3青木地域	青木、中青木、西青木、上青木、上青木西、前上町、前川、南前川、前川町、本前川
4南平地域	朝日、末広、新井町、元郷、弥平、領家、東領家、河原町
5新郷地域	赤井、東本郷、蓮沼、前野宿、東貝塚、大竹、峯、新堀町、榛松、新堀、江戸、江戸袋、本蓮
6神根地域	安行領根岸、安行領在家、道合、神戸、木曾呂、東内野、源左衛門新田、石神、赤芝新田、西新井宿、新井宿、赤山、在家町、北園町、柳根町
7芝地域	芝、伊刈、芝宮根町、芝東町、芝高木、小谷場、芝中田、芝新町、芝下、芝樋ノ爪、芝富士、芝園町、芝塚原、芝西、柳崎
8安行地域	安行、安行原、安行領家、安行慈林、安行吉岡、安行藤八、安行吉蔵、安行北谷、安行小山、安行西立野、安行出羽
9戸塚地域	戸塚、西立野、長蔵新田、久左衛門新田、藤兵衛新田、行衛、東川口、差間、北原台、戸塚鉢町、戸塚境町、戸塚東、戸塚南、長蔵
10鳩ヶ谷地域	坂下町、桜町、里、辻、鳩ヶ谷本町、前田、鳩ヶ谷緑町、南鳩ヶ谷、八幡木、三ツ和



※この地域分けは、今回のアンケートだけの区分です。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は、返信用封筒に入れて**6月21日（金）まで**に郵便ポストへ投函をお願いいたします。

**切手は不要です。調査票及び封筒に記名の必要はありません**

**総合計画のための市民意識調査  
結果報告書**

令和元年 8 月

発行：川口市役所

〒332-8601

埼玉県川口市青木 2 丁目 1 番 1 号

電話：048-258-1110（代表）